

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-73)、  
廃棄物管理施設(48)、MOX燃料加工施設(2-36))」

2. 日時：令和5年7月13日(木) 10時00分～12時00分  
13時30分～17時15分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

#### 4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、大橋上席安全審査官、大岡主任安全審査官、岸野主任安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安全審査官、小野安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、山口係員、横山原子力規制専門員

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理・MOX設工認総括副責任者 他6名

九州電力株式会社

テクニカルソリューション統括本部 土木建築本部 副本部長

三菱重工業株式会社

原子力セグメント 安全高度化対策推進部 主幹プロジェクト統括  
株式会社大林組 原子力本部 設計第一部 担当部長

東電設計株式会社 土木部 耐震技術部 担当職

#### 5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの令和5年7月7日、  
11日及び当日の提出資料に基づき、以下の事項について確認を行った。

- ・申請対象設備の分類及び構造設計等に係る整理
- ・基本地盤モデルの設定
- ・岩盤部分の物性値等の設定
- ・岩盤部分の非線形性に係る検討
- ・表層地盤の物性値等に係る検討

(2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。

○申請対象設備の分類及び構造設計等に係る整理

- ・本日は、令和5年6月28日のヒアリングで受けたコメントのうち、早めに認識のずれがないか確認したい事項に絞って説明を行ったが、その他のコメントへの対処方針も含めて改めて説明する。
- ・申請対象設備の分類に基づき構造設計等を説明するに当たり、代表して説明する設備を選定する際の考え方について、構造設計の類似点等をどのように考慮したかも含めて整理して説明する。
- ・耐震については、評価として説明すべき事項とその前提となる構造設計等との区分を認識して再整理し、関連条文での要求事項を踏まえた構造設計との関連も明確にして説明する。

○基本地盤モデルの設定

- ・表層地盤、基礎底面から解放基盤の岩盤、解放基盤以深のそれぞれにおいて、物性値、剛性の非線型性及び減衰定数の設定があることから、これらの組合せの中から最終的に4因子について検討を実施することの流れを再整理する。

○岩盤部分の物性値等の設定

- ・直下PS検層がない施設への周辺PS検層の適用性については、第1回設工認の安全冷却水B冷却塔(A4B)と同様の考えで確認した上で、必要に応じてより詳細な方法で確認した結果を説明する。

○岩盤部分の非線形性に係る検討

- ・本検討における岩盤減衰と表層地盤の扱い、基準地震動を1.2倍した場合における岩盤の非線形性に対する考察、岩盤を線形条件とした場合に施設の応答に与える影響についての考察を説明する。

○表層地盤の物性値等に係る検討

- ・埋戻し土及び流動化処理土の物性値等については、施工方法、施工後に確認されたN値、剛性等のデータに基づき、その設定の妥当性を根拠立てて説明する。

6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

## 7. その他

### 提出資料

「6月28日 設工認に係るヒアリング 振り返り」

### 参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000120.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html)
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000121.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html)
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000122.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html)
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000123.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html)
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）  
「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000124.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html)
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/FAB/180000242.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html)

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/FAB/180000243.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html)

- ・ 令和5年7月7日  
「日本原燃(株)再処理施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和5年7月11日  
「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
00:00:00	録を返しました。すみません。
00:00:02	ただいまから日本原燃とのヒアリングを開始します。
00:00:06	本日のヒアリングは、共通中に係る修繕方針について、7月11日提出の資料をもとにヒアリングを行うものになります。
00:00:14	規制庁側の出席者、本庁から古作大橋、大岡上出。
00:00:21	藤原尾野。
00:00:23	横山別府からは正木岸野立ち入り、竹田山口。
00:00:30	以上となります。
00:00:32	それでは日本原燃から出席者紹介と本日の資料の説明をお願いします。
00:00:38	はい、日本原燃事務局中浜です。
00:00:42	日本原燃側の出席者紹介いたします。
00:00:45	Steering チームより、
00:00:47	石黒パパや石原、
00:00:51	あと MOX 及び再処理の事務局へ参加させていただいてございます。
00:00:58	本日ご確認いただきます資料ですけど、先ほど紹介ありました、7月11日にご提出差し上げました。
00:01:05	共通12の修正方針について、ご確認いただきたいと思います。
00:01:10	それで、
00:01:11	説明の方開始させていただきます。
00:01:24	はい。弓削西浦でございます。はい。資料の説明に入ります前に今回の
00:01:30	資料の趣旨をまず冒頭説明をさせていただきますと思います。
00:01:38	今ちょっと画面共有をさせていただきます。これって、もうちょっと拡大できんだっけ。
00:01:43	いいのか
00:01:45	いや、端っこを減らして、もうちょっと拡大して、
00:01:50	今回ですね、6月28日にやりとりをさせていただきましたヒアリングでの、我々としては宿題事項と認識しているものに対して、
00:02:01	すべての修正方針を対象に資料を作成したというよりは、我々が修正する中で、これは方向性がもし間違っていると後で、
00:02:13	いろいろと手戻りがあるなと思うところについてですねピックアップをして修正方針をつけさせていただきました。

00:02:21	今回対象にしたものを以外のものについては、前回のやりとりを踏まえて修正作業を鋭意やっているところでございます。
00:02:31	今回対象にしたところですね、まず全体のところの①番と②番のところ、
00:02:39	全体の資料の構成繋がりですとか、あとは、
00:02:46	資料3の冒頭につけていた説明グループどこでやるかみたいな
00:02:52	条文単位で書いていたものがこれが設計説明分類とグループの関係がぐちゃぐちゃになっていたんで、この資料3の頭につけるのが本当にいいのかどうかも含めて、
00:03:02	整理をする必要があるといったものが全体としてピックアップしたものです。
00:03:07	下行ってもらえますか。
00:03:11	資料1については特に今回対象にしておりません今粛々と修正をしております。
00:03:16	資料2が一番頭にある代表設備の説明の示し方ですかね。その他の項目との紐づけをどうするかという点。
00:03:28	資料3についても細かい件は今適宜修正作業をやっているところで。どちらかという資料3資料に両方に係る耐震関係が、
00:03:39	一番サンプルとして多くつけたものになります。
00:03:41	耐震関係も、
00:03:46	資料3のところにつけていた耐震設計プロセスのところこれ資料2等の関係からいくと資料2側で説明をした上で資料3につなげるという整理が必要ではないかと。
00:03:57	いう点、あとはモデルとか温度条件いろんな条件のところ耐震設計のプロセスにあるんですが
00:04:07	考え方をどう展開していくかというところで、整理をしているものが22番だもの。
00:04:14	あと26番が、閉じ込めと耐震の関係、もともと違う絵でバラバラにつけていたもののリンクを取りながらどういう関係になるかということを示すっていうやり方。
00:04:26	の部分です。

00:04:29	というところをですね今回対象にして資料を作って提示をさせていただきましたということを念頭に、スタートから資料の説明をさせていただきたいと思います。
00:04:42	すいません規制庁小坂
00:04:44	この資料は提示。
00:04:47	されるということでもいいんですか。
00:04:50	はい。稲毛根井社でございます。はい。本来これつけてないと、何の意味かよくわからないところだったのでこれ別途提示をさせていただきたいと思います。はい。
00:04:59	古作です。今すぐに送ってもらっていいですかね。
00:05:02	ちょっと手元にあった方が話がしやすいと思うので、
00:05:07	はい、承知しました。はい。ものを1回送ります。はい。
00:05:13	はい、古作です。待っててもあれなので、話は進めつつ、説明がある程度終わるころには手元にあると。
00:05:23	認識。
00:05:28	はい。日本原燃石田でございます承知いたしました。
00:05:45	はい、弓削西様でございます。はい。
00:05:48	それではまず最初の資料構成の部分について、前回
00:05:55	特に前回資料の中でですね資料1に別添1別添2がついていたり、他の兵頭内容が重複していたりということでそれぞれの資料でこういったことを達成するのかと。
00:06:07	というのが非常にわかりにくくなってしまっていました。
00:06:12	あとは資料3の冒頭につけた他の設計説明グループで説明するものを自分で説明するものみたいな表が、設計説明分類のグローブボックスのチームの構成を始めたところについて、
00:06:26	これは一体どういうことなんだという目的がまたよくわかんなくなってきたというところでございます。
00:06:32	提示をさせていただいてる資料の2ページで、まず
00:06:38	こういったことを整理することで、資料それぞれの目的を明確にすればいいかなということを考えまして、
00:06:46	考えてた共通的な課題と認識しているものが上に書いてあるものを、下の四角に書いてあるものがそれを考えた上で、資料123というのはそれ

	<p>それ何をすることを目的にして、かつそれぞれどういうものを引き渡して、</p>
00:07:01	<p>最終的な構造設計等の説明をすればいいのか。</p>
00:07:04	<p>いうことを、整理をしたものでございます。</p>
00:07:09	<p>この考え方を踏まえまして、等それぞれの資料で、こういったことを整理していくかが4ページに書いてある資料の構成でございます。</p>
00:07:23	<p>作っていて我々も途中で道を外しそうにないのはもうすでにご認識の通りでございます。資料1は、</p>
00:07:34	<p>申請対象設備を対象にして声を抜けなく、ちゃんと設計説明分類に引き渡すかどうか、</p>
00:07:41	<p>形成対象設備ごとにちゃんと説明をしないといけない条文が何なのかということ整理をして、ここでまず、対象設備を抜け漏れなく、</p>
00:07:51	<p>提出をして、資料2に引き渡すための情報を整理をするということ。</p>
00:07:57	<p>資料に行きますとこれが今度条文単位になって、条文ごとの基本設計方針を抜けなく対象をピックアップした上で、これと設計説明分類がどういう関係にあるかと。</p>
00:08:09	<p>いうことこれ資料1で整理した、横に流れていく条文関係が抜け漏れなく、この設計説明ぶりのひもづけで資料2ピックアップされていることと、</p>
00:08:20	<p>いうこと。</p>
00:08:21	<p>が、必要になります。</p>
00:08:23	<p>さらに資料2の中では、代表設備を選定中というのをこの後説明しますが、この代表設備を選定したもの等をサブリーダーは、代表設備を設定、選定したものと、ただ、</p>
00:08:36	<p>整理をされ、千代さんがちゃんとそれをピックアップした上で、代表設備としたものが抜け漏れなく、資料3の中で構造設計等が説明されることということで、横縦がいろいろ入れ替わりながらとはいえ、最初に言った申請対象設備設置、</p>
00:08:51	<p>全体に対しての、この設計に対してのことと、いうことを最終的には達成をする必要があると。</p>
00:08:59	<p>いうことでございます。前回、資料3につけていた、理事会で資料3の、この4ページでいきますと(1)のグローブボックスと書いた次にですね、先ほど、②番の項目でありました。</p>



00:09:12	整理表をつけておりました。
00:09:14	ここで資料その姿勢をつけると、そのあとの設計列名分類の説明とのリンクも含めて非常にとりづらいということで、
00:09:22	今回考えたのが、資料2の、参考の上参考には一度さらに頭にある各条文の基本設計方針及び設計説明分類で紐づけて結果、
00:09:33	これ後程サンプルでお示しをしますが、ここで代表の考え方も含めて資料に全体を整理をして、マトリックスにして、
00:09:43	まとめた表をつけるということで、資料3への引き渡しができないかなということで考えたのが構成でございます。
00:09:52	はい。さらにその資料の中で評価項目の一覧ですとか個別補足説明の一覧をつけてそれぞれこれも資料2の中でちゃんと整理をしたものを、マトリックスで整理を表の形で整理をして、
00:10:07	まとめた部分として、参考につけると。
00:10:09	いう形で、資料2の中で出てきたものを、ちゃんと整理をして資料3に引き渡せるようにしていきたいということでございます。
00:10:19	はい。まず最初の項目の、各資料での情報の重複がないこと後、その資料の目的を示した上で、
00:10:30	プレゼンの資料でこういったことを整理していくかと、いうことを明確にするということと、資料3の頭に地形といった、
00:10:39	構造設計等設計説明文にどこで説明するのかというのの整理を、
00:10:44	どう、どう整理するかということですね繋がりがよくわからないというご指摘もありましたのでそういったことを整理をしたということでございます。
00:10:56	はい。これは全部言ってもいいですかね。
00:11:05	そっか。
00:11:06	規制庁古作ですけど、全部と言われても、
00:11:09	全部はちょっとう、お腹いっぱいというか、
00:11:14	わからないんですけど、どこで切るのがいいのかはそちらでお考えいただければ
00:11:25	はい、宮城西田でございますそれでは資料2の関係まで耐震の前に1回切ります。
00:11:33	はい。

00:11:35	資料2の、し内容が5ページ以降でございます。先ほどの市全体の構成とも関係しますのでこちらの考えていることのサンプルも含めて、
00:11:48	説明して、1回切りたいと思います。
00:11:52	資料2の方は先ほども何回かお話をしました代表設備の整理、それをどうやって資料2の中で整理をするのかということでございます。
00:12:04	はい。ここは、資料2の中で担当対象になる設計説明分類等基本設計方針の関係を明確にすることと、
00:12:14	ということとさ、その中で、構造等が類似のものを構造設計の説明が類似のものについては代表選手、
00:12:22	置いた上でその代表で説明をしていくと。
00:12:25	なぜそれが代表になるのかという考え方も、資料2の中で整理をして示していくということが必要な項目かと思っております。
00:12:38	その資料の形を示したものが、右下16ページからのサンプルの1と書いてるものでございます。
00:12:54	今回新たに考えたのは、まず4、
00:12:59	臨界ですね4両の基本設計を次の4番、
00:13:03	これ対象設備MUCメイキング設計方針が流れていきます。
00:13:08	設計説明分類、左っ側とか真ん中に近いところですね設計説明分類がそれぞれあって、この中で代表として、どれかをピックアップしようということで、
00:13:20	これ前回の
00:13:24	パワーポイントで示した考え方をそのまま展開をしている部分であります。
00:13:29	民間のこの4番の基本設計方針ターゲットの設計に関することについては、グローブボックス後グローブボックスと同等の閉じ込め機能を有する設備、液体を廃棄物放射性廃棄物を取り扱う設備と、
00:13:43	あります。
00:13:45	これについては、代表どれにするかというのを選んだ上で下線で示すというのがまず、やり方とか記載のやり方でございますさらに、
00:13:55	説明グループの考え方というのを、青字で今、右から2番目の欄にいたしております。
00:14:02	これが代表で説明できる理由なりをちゃんと書いた上で、共通的な方針でシステム設計全体で説明するというのを考えると、どれかで、

00:14:14	代表して説明できるのでないかと。
00:14:17	ということで、この中で、2 ナンバー
00:14:21	頑張っって、グローボックスと同等の閉じ込め機能を有する設備を代表にて説明するというのがグローボックスの定型説明文の欄に、
00:14:29	さらにグローボックスと同等の閉じ込め機能を有する設備の欄のところにはこれを代表として説明をしますよと。
00:14:36	これで代表されるものの、それにぶら下がってくる設備がどんなものがあるかはその下に括弧ナンバー（4）と書いてあるところで、順番に言いたい対象を示している。
00:14:48	ということでございます。
00:14:50	はい。
00:14:51	ここでまだ若干、いいのか、22 番ってサンプル
00:14:56	なんだ。
00:14:57	はい。
00:14:59	はい。ちょっとここでまだサンプルとしてお示し切れてないということ、若干すいません直前になって気づいたのが 22 番とか 27 番が何でここに飛んでくるのかがこれだと、ようわからんなというところで、全体パッケージにすればそれも含めて、
00:15:14	22 番側で No. 4 で合わせて説明する理由なりも書いた上で、ナンバー4 側であわせて説明するというのを紐付けをするということも、
00:15:24	調べていただく必要があるという認識でございます。
00:15:28	はい。同じように代表設備の欄のところも、機械班設備、機械装置搬送設備みたいなものも、代表として積年するものがありますよと。
00:15:39	いうことを、河川も含めて示していくと。
00:15:43	ここで
00:15:46	これもこの代表とは別で前回あったやりとりの中で右から 4 番目の欄に設計設備文明分類の設計というのがあって、
00:15:58	このナンバー4 のシステム設計と、その次のページの、
00:16:04	項目番号 5 番、これの評価が次になりますので、これ、明確化というとなかなか難しいところもありますが、
00:16:13	システム設計のところには、括弧ナンバー4-1 とか 4-2 とか、そういうのを書いた上でそれと繋がる国なる評価ですよというのがわかるように、

00:16:23	17 ページ側の設計説明分類の設計分類のところに評価括弧ナンバー4-1 ということで、このや4-1と書いてあるもの同士がVになりますよ と。
00:16:34	ということがわかるように、記載を整理をしてございます。
00:16:39	またこれもすいません今のやつから若干脱線しますが、そのさらに左側 見ていただきますと設計対象機器ということで、
00:16:48	資料1の番号レッドの紐付けというのがあります。
00:16:52	これ以前のやりとりで、ここに書いてある対象物が、資料1に書いてあ るものが抜け漏れなく来ているよねという日付をどうやって示そうかと いうときに、
00:17:03	資料1の番号をそのままここに書けば、
00:17:07	対象物が明らかになるんではないのかというやりとりをさせていただい たことがありました。
00:17:12	実際にMOXで例を作ってみました、MOXでさえという表現がいいの かどうかあれですけども、
00:17:21	この数になります。
00:17:23	数これを資料1でと思うとなかなか手間がかなりかかる場所もありま す。
00:17:29	これを最初にやるとさらにひどいことになりそうな気がして、この番号 だけページが跨るということがあり得るのかなと思ってましてあまり、
00:17:38	やってはみたもののいい策ではないような気がしているということでご ざい。
00:17:43	はい。
00:17:47	あとは、イエイ。
00:17:50	そうですね。
00:17:52	資料のサンプルの2番、ここで一旦切りますが、ポンプの2番だけ。 この2番目のところ、
00:18:00	美術館。
00:18:02	あてことが、
00:18:04	はい、三瓶の2番がこれ個別補足説明してをどう結びつけていくかとい うことで、
00:18:10	2-1とか2-2とか、分かれるものをちょっとサンプルにしてしまった ので、これ本来は、

00:18:16	合体してるものをサンプルで出してどう死滅かっていうのを、宇野工夫をしながら考えている様を見せなきゃいけないところがちょっとこれはサンプルになりきれないで、説明は割愛しますはいもうちょっと考えております。はい。
00:18:30	はい。一旦ここで切ります。
00:18:35	規制庁横山です。それじゃここまでの説明のところについて規制庁側から確認がありましたらお願いします。
00:18:45	清町の田尻ですといくつかバックにさせていただければと思うんですけど、目的とかはもうずっと言ってきた話なんで、多少も変なところとかはあるかもしれないけどそこ置いとかせていただいて、資料の整理の話で今回資料の2とかですかねとかの話が出てきてる中でなんですけど、
00:19:03	今例えば16ページとか17ページのところとかで、説明グループの考え方っていうのでこっちで代表することもできるんですよというようなことが書かれてはいるんですけど、
00:19:13	今、ドイツでも説明できる中で、代表性町を選んでは思うんですけど、この考え方って何か、以前どっかで聞いたときは何かいろんな項目が絡むようなやつを選んでたりとかだったような気はするんですけど。
00:19:25	今あの中、
00:19:27	中じゃ22ページ23ページとかを見ると、
00:19:31	結局○あの縦軸見てた時にマルがついてる項目は多分に参考の箇所に集中してるのかなと思うんですけど。
00:19:38	CORAって何か考え方あるんですけど要は、ドイツでも説明できる中でドイツを入れるかって何か考え方ってありますかというのが質問です。
00:19:55	はい。日本原燃石原でございますはい。
00:20:00	基本はその単位ツイートとしての構成はだったり、臨界上の管理はあくまでグローブボックスが単位ではありますけども中に機器が入っているから
00:20:10	設計が達成されるべきなのかなということで、
00:20:14	それも含めて機器として一体で整理をする、グローブボックスと同等の閉じ込め機能を有する設備でやろうかなと思いましたがこれ正直、
00:20:24	どれでやってもできないことはないというのが整理だと今思ってます。

00:20:31	はい。規制庁田尻です。ちょっと今回例出てきたのが臨界っていうところ書いてあるので結局質量管理とかの話なので、どう言ってもっていうのわからなくはないんですけど。
00:20:41	こっから先例えば閉じ込めの条文とかでいくと、構造が違ったりとかっていう話とかがそれぞれ出てくるような気がしているので、そういったときにどう選ぶかっていうのの考え方を聞いておくとさっきだけやりやすいかなと思って質問でちょっと線今回臨界が0だったんで、変な質問なっちゃったんですけど、
00:21:03	はい、乳井西田でございます。はい。そうですね臨界を題材には確かに私も説明しきれないところだけ、題材の選び方から失敗する気がしますが、
00:21:14	閉じ込めでいけばやはり閉じ込めの主要な骨格を占めているものが何かということ考えた上で設計を決めるのかなと思ってまして、グローボックスが代表だということで整理をしようと思ってます。
00:21:28	グローボックスと同等の閉じ込め機能とかいう他の設備については差分があれば差分を説明するというところで設計を
00:21:38	決める上での代表選手っていうんすかね設計の観点での代表選手があらかじめ決まっていると思っているので、そこを骨格にして代表を選んでいくのかなとは思ってます。はい。
00:21:52	院長の加地です。
00:21:53	だ、どなたか発動しました。
00:21:58	規制庁の館です。
00:22:03	なんかそういうときには、今右から2番目の16ページとかの右から2番目とかにある説明グループの考え方でそういったところについても多少触れられると思っておけばいいですかね。
00:22:21	はい。日本原燃伊勢でございます。
00:22:25	私もいろいろ整理をしながらどこまで書いたらいいかなという悩みどころなんですがおっしゃる通りの説明グループの考え方の中で設計としての主たるものが何かということも含めて、代表選手を選んでますと。
00:22:38	いう主旨がわかるように、この考え方のところに書く必要はあると思います。はい。
00:22:45	はい。規制庁田尻です。最初に書かれてなければ確認するだけなので

00:22:51	今回のやつに関して言うと、どれも同じような条件なんでこれ選べますよとだけ書かれてる形なんですけど先ほど言ったことから先のものに関しては、構造の違いとかそもそもの機能を担保するための考え方が違うときがあると思っていて、
00:23:04	赤が同じだけど、個別設計で考えると違う時があるんじゃないかっていうときにどう説明するかだと思っているので、その辺りあれ、来週出てくんだっけそのタイミングの資料とか見ながら確認していきたいと思ってるのでよろしくお願いします。
00:23:18	あともう1点なんですけど、
00:23:20	右下16ページ今開いてる中で、2から5番目のところで、今設備、大量に書かれてるところなんですけど、
00:23:28	さっきの話と、確かに再処理とかでこれやるのが現実的じゃないかなと思っているところなんですけど、その時についていうのは、何か代表とかだけを書こうとするのか、それとも別表へのリンクが張られるのでそっちで見てくださってというふうに言おうとしてるのかっていうと、
00:23:45	その辺ちょっと1人でよかったところがあるのでその辺りを確認しときたいんですけど。
00:24:03	はい。弓削ね者でございます。正直ですね代表選ぶっていう言い方も考えたりすん代表かというのもあって、
00:24:12	そこの決めがうまくできなくて結果すいませんアホみたいなやり方をしてしまったのが今現状でございます。
00:24:20	とはいえグローブボックスの高津核設計説明分類に入っているのが誰かはアオノと資料1を見ていけばわかると。
00:24:29	資料1を設計説明分類でグルーピングした表を作ると、結果これがこの番号になる、なるだけなのでその示し方をどうするかは、
00:24:42	やはりもう少し考えますはい。
00:24:46	規制庁の田尻です資料1に電リンクを貼るっていうのは重要だとは思いつつ、極端な事故に番号全部変えたからって、
00:24:56	これでリンクがちゃんと入ってるかっていうと、いっぱい並んでるなというだけになるような気もするので、
00:25:03	ちょっと別に表とのリンクという形になるので難しいところあるのかなと思いますけど。
00:25:09	そのあたりご検討いただければなというふうに思います。

00:25:13	すいません。規制庁小迫です。
00:25:16	先ほど石原さんが別にこの説明分類に含まれる機器は何かというリストを作るのでと言われたと思うんですけど、
00:25:29	その表とリンクを張ればいいんじゃないかっていう気もするん。
00:25:35	ですけど、標本その表の方には、資料1のナンバーですということが書かれていれば、重複して作業する必要はないと。
00:25:45	思う。
00:25:46	ですよ。で、表の中に、必ずしもその表の全部がこれの
00:25:55	要求項目に合致してるかっていうと、部分的には入らないものもあったりということがあったのであれば、その部分だけ注記をする。
00:26:06	なり、
00:26:07	そちらの表の方でわかるようにするなりという工夫があればいいと思うんですけど、どんな感じですか。
00:26:18	間違えた。
00:26:19	倍に上げる一緒でございます。はい。おっしゃっていただいているように
00:26:24	全部が全部Dとラインに入って番号が同じと言うわけじゃないパターンも確かに要求の違いによって変わってきますので、
00:26:33	そういった差分も含めて、どう整理できるか、
00:26:39	そうですね。注記物ないなんなりして除外されるものがこれということの書き方もできるかと思imasのでちょっと考えたいと思います。はい。
00:26:50	はい、規制庁不足です。で、
00:26:53	その表って、
00:26:54	今日の資料だと4ページで言うところのどこの部分になるんですか。
00:27:14	はい、与儀西浦でございます先ほどの会話でいきますと私そういうやり方もあるかなっていう発言をしたので今ここには入ってないです。資料1の次なのか資料2の頭なのかどこかで、
00:27:26	そういう表を作るっていうやり方も、このただ番号が0とするよりは、意味があるかなと思って発言をしました。はい。
00:27:37	はい
00:27:39	規制庁古作です。
00:27:41	窓、
00:27:43	どう、



00:27:45	どうあるんですかね、
00:27:51	資料一井わあ、
00:27:56	設備リスト並べてそれがどの分類になっているのかということを示すという意味ではそれを集約したものを、
00:28:02	という、どちらを主にして説明するかという、
00:28:14	表の作り方の違いって意味では、設備、
00:28:19	個々の設備からまず資料1を書きつつ、裏返したものを添付するというので資料1についてもおかしくないかなと。
00:28:29	いうふうには思う。
00:28:31	ます。
00:28:32	前は、資料3の中で、少しそれっぽい感じに、
00:28:37	なるような方向だったと思うんですけど、
00:28:42	資料1でそういう形でいって、次資料3に繋がるというのでも構わない。
00:28:48	思います。
00:28:52	はい。日本原燃椎名でございます。はい。先ほどの4ページでいくとそれぞれの資料の目的とあと次へどうつなげるかと。
00:29:03	ということだと思いますので、いろいろな案を考えながら施行したいと思います。
00:29:09	おっしゃっていただいいていってか私がさっき発言したのも資料1の資料2へのつなぎという意味で、
00:29:17	設計基本設計方針等、設計説明分類の紐づけをして資料2が進んでいきますんで、の企業設計説明分類どんな設備が入ってますかということを考えて、資料2の設計を変えて、
00:29:30	分類を変えていくんだらうと、その橋渡しという意味で資料1の縦、横の関係を整理をして、
00:29:38	どの設計説明分類の設備が入っているのかというのを整理して資料2引き渡すということは一つの意味はあるのかなと思います。はい。ので、ちょっとそういう方向で、まずは考えたいと思いますはい。
00:29:51	はい、規制庁古作ですが、わかりました。佐治さんどうぞ。
00:29:59	はい規制庁館ですよろしく申し上げます。あとすいません、藤少し資料戻らせていただいて、16ページとか17ページなんですけど、

00:30:07	ちょっとあまり兵庫県の話になってしまうかもしれないんですけど説明グループの考え方のところでなんですけど、
00:30:14	統一されてるんだと思うんですけど何とかにて代表として説明するか、何か飛ばしてるのか飛ばされてきてるのかどうかがちょっとわかりづらいんですけど、これって、
00:30:24	どうやればいいんですしたっけグループ3にて代表として説明するとかっていうふうに、例えば上から2番目のブロックと事故名、同等のやつが書かれたりするんですけど、
00:30:34	要はこのこの項目で説明しますよっていう時はこの書き方ってことですかね他のやつは。
00:30:40	他の同等閉じ込めのところで説明しますよっていうふうに対象に飛ばす項目名を書いているから飛ばしてるもんだというのがわかるようになっていいですかね。
00:30:50	はい。弓削の石田でございますはい。まずおっしゃっていて、鳥羽津川鳥羽される側が、文末だけ見るとなかなか難しい表現ではありますけど、
00:31:00	撤去2グループの考え方で隅括弧でグループ3とかだけを書いているものは、代表選手、
00:31:09	砂川刻み煙草のときにグループさん例えばナンバー4、何が1、設備名が書いてある場合は、そっちで代表しますよという、代表。
00:31:19	ムから外れたものがこの書き方ということで整理をしておりましたとはいえば、こういう、この人が代表ですよっていうのがもうちょっとわかるような表現を考えたいと思います。はい。
00:31:36	はい。市長と新妻の読み方のルールさえ分かれば読んでいけるような気もしたんですけどとりあえず今、1日を通していこうというところは理解しました。
00:31:45	あと、少しだけさっきの質問にも重なってしまうんですけど取り込めない別18ページとかで、こっちの表だけ乗かってて星取表の前のやつがついてないっていう状況になっていて、
00:31:56	こっちだと見えから6番目の行の、設計説明分類でも下線全部引かれたりっていう形があったのでさっきの質問になっていて、要は、これだと要はどの項目も代表選手ってということなんですよね多分。

00:32:16	はい、宮城西尾でございます。はいここは構造の違いがあってそれぞれ別々に代表立てて説明しないといけないということでそういう表記を整理しました。はい。
00:32:32	はい、規制庁と自立って、こちらの方ではそれが読めるんですけど例えばそれが22ページ23ページのところに行ったら、多分丸運のマークが多分いろんなところにつくってという形になるんだと思うので、
00:32:43	要はどの範囲を代表してるのかとかっていうところがわかるように表現してもらえればと思うのでよろしくお願いします。
00:32:51	はい。日本原燃栄戸でございますはい。承知いたしました。滝のマトリックスは資料2の集大成としてしますけども、丸が幾つもあるとどれが代表で何の意味があるのかがわかりづらくなるので、
00:33:04	そこの関係性を、可能性明確になるように、対応を考えたいと思います。はい。
00:33:11	規制庁古作です。
00:33:15	今の話の、
00:33:21	何に対する代表なのか、っていうことなんですけど、16ページでしたかね。
00:33:30	のところだと、
00:33:35	上から二つ目の、
00:33:37	今日のところは、
00:33:41	包含するものを列記している。
00:33:43	ということで、わかるようになっているという理解をしています。これが、
00:33:54	20、
00:33:55	2ページ。
00:33:56	の表で、
00:33:59	わかるように、この黒丸はどの、
00:34:05	三角。
00:34:07	と対応づくのかっていうことをわかるようにするって言われたと思えばいいですか。
00:34:21	はい、弓削西原でございます。はい。
00:34:25	今この表を単純に整理した結果、単純に書き写した結果になっている
00:34:34	ここに例えば、横横で、

00:34:37	どこの横の単位で、代表が必ず一つ選ばれるということだと思ってますけどさっきの閉じ込めのように、
00:34:48	全部が代表になってしまったときに、それぞれの関係がどうなのかと。
00:34:54	というのが、わかるように、しようとするとうする、どうすればいいのかをちょっと考えないといけないと思ってまして、
00:35:01	代表が出てくるごとに全部縦のメッシュを分けるか。
00:35:06	何の代表であるかっていうのをそれぞれの関係がわかるように、
00:35:12	等ですね、記載を工夫するか、かと思えます今逆に言うとそうですねおっしゃっていたように例えば四条のように 12 ページの四条の 4 で、これも 1 個 0 が出てくると。
00:35:24	どれとどれが関係するのかがわかんなくなるので、
00:35:27	それを整理をしてその縦の欄をもう 1 個つけて、それぞれで代表が 1 個になるような記載にするか工夫をしたいと思います。はい。
00:35:39	はい。
00:35:40	規制庁不足です。符号をつけるのか、量を分けるのかということかなと思いましたがどちらでも構わないので、
00:35:50	整理をしていただければと思いますそれでちょっと気になったのは、
00:35:56	代表という表現なんですけど、
00:36:02	と先ほど話をした閉じ込めの、
00:36:07	それぞれってのは何ページでしたかね。
00:36:13	18 ページ、
00:36:16	はい。規制庁古作です。18 ページ。
00:36:22	一番上の行ですよね。a、
00:36:27	設計説明分類の欄ではすべてがアンダーは引かれていてと。
00:36:32	ということで、それを右から二つ目の考え方と、
00:36:37	いうところを見ると、
00:36:41	特にグローブボックス等、
00:36:44	同等のというところは、
00:36:48	代表として説明すると書いてその下 2 行反するものは書いてないと。
00:36:56	いうことになってます。その下の搬送する換気設備か。
00:37:01	についても同じになってます。
00:37:04	違うのかな。

00:37:13	ちょっとここはポツが二つあるのでちょっと読み解かないといけないんですけど、
00:37:18	このあたりで、先ほどの、
00:37:20	大本で説明された前のページでの説明の書き方とちょっと違ってんですけど、このあたりどうなってるんですか。
00:37:30	はい。日本原燃石原でございますはい。今あくまでまず書き方として書き方で、資料の整理として、まず代表的なもので共通
00:37:43	設計を説明して以下同文ということができるとかどうかと、いうことを整理をしていって、
00:37:52	これはさすがに稼働分と言えないだろうというところは、それぞれに代表を立てて、全部
00:38:00	浮くところでいうと複数の代表選手が登場すると。
00:38:04	ということになります。
00:38:06	今回の臨界のホールは、質量管理ある単位での物の出入りに関する管理をするということは、ある種共通的な設計方針であってそれを個別具体の構造で何か書き分けるようなことが、
00:38:24	必要ないということで、先ほど代表選手を決めて、代表のところにはその代表に繋がる、この人たちは、この人を代表にしながら、他のこういうものも説明する形にしますよと。
00:38:36	ということで16ページのような記載を考えておりました。
00:38:40	閉じ込めの方といったときに、グローブボックスオープンポートボックスフードのチーム、あとグローブボックスと同等の閉じ込め機能を有する設備のチーム。
00:38:49	あとは換気設備でこれまず構造設計のチームとシステム設計のチームで、それぞれ設計の考え方で項目が違ったので、これをまずそれぞれに代表立てたいなというのがまず1点。
00:39:03	プラス、グローブボックスの構造設計と換気設備のシステム設計をコラボで、全体の負圧維持内の設計をするので、それぞれ代表にしないと、設計の説明が成立しないということで、
00:39:17	まずはグローブボックスのチームと換気設備は確実に代表になるだろうということで、代表になるもので下にぶら下がるものがないので、代表として説明しますよう、かつ下に、これの類似のものが特にありませんということで、先ほどの16ページの記載の差ができると。

00:39:35	ところで、先ほどの16ページに思っています。ブロックと同等の閉じ込め機能を有する設備も今回対象になっているスタック乾燥装置、これはグローボックスみたいな、静的な機器というのか、
00:39:46	何の、自分自身では環境変化があまりないようなものと、MasterCardのように、加熱をしながら、物を動かしていくという人で、構造も含めて違う部分があるだろうということで、
00:39:59	これも代表としてBで立てたということで、これも類似品が特に出て来ない、段階まで見据えれば、多分、類似品として登場するものはいるとは思いますが、2回に限定してしまうと、
00:40:11	こいつだけが代表になっている人が特にないということで、先ほどの16ページとは書き方が若干異なっているということでございます。はい。
00:40:21	規制庁古作です。ちょっと私が言いたいことよりも詳細細かい話にされちゃったので、
00:40:30	わかったようなわかんないようなになってるんですけど、代表という意味合いに二つあると思ってまして、
00:40:38	16ページの方ですかね。
00:40:42	については、国庫で整理をしている縦軸のところの、他のものを包含して説明しますよという代表性。
00:40:56	一方18ページの方は、そうではなくて、この説明分類のうちどの機器を代表にするのかと。
00:41:06	いうことを説明しているという、代表性を行っているような気がするんですけど。
00:41:11	理解は間違ってますか。
00:41:29	はい。日本原燃石原でございます。そういうことか。おっしゃってる意味はわかりました。
00:41:37	まず、
00:41:42	そうですね。
00:41:45	何て言えばいいんだろう。
00:41:47	18ページの場合はおっしゃっていただいてグローボックスといっても、関連対象設備に書いてある通り、複数の設備があってこの後資料3で説明するときもある種、
00:41:59	何らかの代表を決めて展開をするということになると思います。ただ

00:42:05	グループと同等の飛び込み機能を有する設備についてはこの番号付けで書いてある通り対象が1個しかいないので、その関連は一つで、
00:42:16	特に代表云々ということではないと思ってます。換気設備も、幾つかの設備加わってますけどもこれはどちらかというとグローブボックス排気設備換気設備か、関連するものが入っているのでシステム設計としてはこれ全部まとめて、
00:42:30	一つのシステムとして説明をしようと思っているので、これあまり代表という感覚はないかなと。ただ、とは言っても、グループグループ1代表として説明すること。
00:42:43	あれ、
00:42:45	規制庁古作です。気になったのは特に換気設備の方で、主語っぽく書いてあるのが、一つ目のポツと二つ目のポツで違ったんですよ。
00:42:55	なので、どこか代表説明するつもりなのかなあというのを考えたんですけど。
00:43:04	そうでないんであれば、代表としてって書かなきゃいいということだと思っんですね。
00:43:10	あくまで、これを単独で説明しますということ。
00:43:15	他とは統合できませんということの、何、ここの特徴述べればいだけであってと。
00:43:22	ということなので、そのあたりも、記載ぶりとして整理いただいたらいいかなと思います。
00:43:31	はい。日本下に1社でございます。はい、ありがとうございます。そうですねおっしゃっていただけてる通り18ページのどこに代表として説明をしますということよりは、この人をちゃんと説明しますと言ってるだけなので、
00:43:43	表現を整理するなり違いがわかるように何をここでやりたいのかがわかるように整理をさせていただきます。はい。
00:43:54	はい、古作ですよろしくお願いします。
00:43:56	立石さんどうぞ。
00:43:59	はい、規制庁帯磁率文化ちょっともう1点なんですけど。
00:44:04	足を説明された気持ちで22ページ23ページの方1人表のところなんですけど、

00:44:09	今回手前の方で 1067 とかに書かれてるこものっていうのは基本設計方針の若い方の番号だけ書かれてるんですけど、例えば 74 条の 22 とかのところで、
00:44:22	4 条の 4 の 5 とかで説明しますよとかっていうのが、括弧書きで書かれてたりして、22 ページの四条の 22 の項目なんですけど、こういう時によ
00:44:32	ある設計方針を他の設計方針とこの説明代表説明できるという多分整理をされてるんだと思うのでこういったところっていうのも、
00:44:40	今回の場合だと 1067 とこれ多分全部の番号書かれてないので読みきれてなかっただけなんですけど今後フルパッケージでしたらそういったところの考え方も読み取れるようになってると思えばいいですかね。
00:44:53	はい。乳井西尾でございますはい。基本設計方針はまずフルパッケージで頭で書いていくとおっしゃっていた、いただいているこの違いが明確になるんですけど、この書き方がよくないと思ってます。
00:45:04	18 番までと 22 番以降で経路が若干異なってまして委員会の基本設計方針の構成上、
00:45:13	共通的な設計方針をまず述べて、あとはその共通的な設定方針を展開する寄付食う組み立て等の各施設ごとの、同じような 4、4-4 からですね、現場に書いてあるような、
00:45:26	自分の施設ではこういう設計に具体はしますよという書いてある番号の基本設計方針がそれぞれ出てきます。
00:45:34	ので、22 番以降はどちらかという各施設の個別の設計 4、上段部分の共通方針を受けた上の各施設の具体の設計を書いているということで、
00:45:46	今回そういうことをちゃんと書いておけば、74-4-524 と 5 に上げられるのかってのがもう少し明確になるのかなと、基本設計方針を読めば当然ながらそれは明確にはなるんですけど、
00:45:58	この表でも、そういった位置関係が明確になるのかなというふうに思っておりました。はい。
00:46:04	はい、規制庁たですあったの設計方針読めばある程度わかるような気はしつつではあるんですけど関係性はっきりしといていただきたいなというのと、例えばこの表で見た時に、要は鳥羽瀬崎で、
00:46:16	方が多分希望が多かったときとかかると思うんで多分後に出てくるものが、前で述べた設計方針のうち一部のものを具体化したものだからとか



	そういう関係性なんだと思うんですけどそういったところも関係性も設計方針見ながら確認したいと思っているので、今後よろしくをお願いします。
00:46:31	とりあえず1の自分から以上です。
00:46:35	規制庁横山です。規制庁側から他に確認ある方いらっしゃいますでしょうか。
00:46:42	規制庁細田ですちょっと今の点で、多分言葉じりだけだと思うんですけど。
00:46:48	22ページの今の4条の22といったところの括弧書きで、代表で説明って言われちゃうと、これ代表って言ってるのに、三角かよっていうふうに見える。
00:47:01	ですけど、これは14条の4、5の方の、
00:47:06	ところで代表で説明しますよという意味だと、今の理解しましたので、それがわかるように書いていただければと思います。
00:47:17	はい。日本原燃医者でございますはい。日本語が下手で恐縮でございますはい、えっとおっしゃっていただいている意味でございますので整理をさせていただきます。はい。
00:47:31	規制庁横山です。規制庁側から他にありますでしょうか。
00:47:35	規制庁岡です。ちょっとだけ確認なんですけど、
00:47:44	白丸と。
00:47:54	この後参加
00:47:57	一般
00:47:58	ボックスのシステム、
00:47:59	能城さん。
00:48:01	対になると思うんですけど、
00:48:03	これ。
00:48:04	その分、
00:48:06	いろいろ広がっていくと。
00:48:21	はい。日本原燃石原でございます。今大畠さん言われたのあれですよ。縦に見たときの三角、三角どれのあの資料三角と黒三角が、
00:48:32	一連の
00:48:33	関係性があるのかみたいな話が、この中にうまく見せられないかってことですよね。

00:48:40	はい。ありがとうございましたと。
00:48:42	考えますあの規模は無限でもない、ないやり方をちょっと工夫させていただきますはい。
00:48:56	規制庁横山です。他に規制庁ドアからありますでしょうか。
00:49:06	与那覇磯それでは、
00:49:08	でね、次の項目の説明を含め、
00:49:12	します。
00:49:23	三田村山口さん。はい、宮城西田でございますすみません資料がどちらかってしまった。はい。ちょっとすみませんでした。次が耐震関係でございます。
00:49:37	東京からすでにショウガイてるかもしれませんが、
00:49:45	耐震関係のところは、まずは資料3で前回耐震設計のプロセスのところですね、展開をしてましたが、資料2側で整理をした上で、
00:49:59	資料3の個別の設計につなげていくという整理が必要ではないかというやりとりが、
00:50:08	それについては、右下9ページ、まず、
00:50:13	実際は、
00:50:17	どういうものを、議の中資料2の中で、それぞれの基本設計方針等耐震計算のプロセスを結びつけて展開をしていくかと。
00:50:26	いことの整理をしました。まず一番最初が、
00:50:30	9ページにある前回今後の進め方の別添の2だったと思いますけどお示しもししましたが、
00:50:39	機器の耐震設計のプロセスの左側にある図に対してそれぞれの項目を、2-1で説明するものか、新野李側で展開するべきものなのかと。
00:50:50	いことを整理をして、
00:50:52	工場設計に対して何らか情報を入れたインプットがあった上で、強化に行くんだという説明数字の設定に行くんだというものは、
00:51:02	2-1で必要な説明をしましょうという整理をしています。
00:51:07	ここで、2-1の中で整理が必要だと考えたものに対して、
00:51:13	実
00:51:14	右下11ページでありますけども、基本設計方針とのひもづけで、
00:51:21	11ページのパワーポイントができますと、
00:51:25	設計説明分類行のところで耐震設計との絡みを展開をしていく。

00:51:33	解析モデル等であったり設計プロセスの条件これ先ほどのフローに合った条件みたいなものですが、それと、それをどう、どういう形で説明をしていくのかと。
00:51:44	いうことを基本設計方針との紐づけをしながら、資料2で整理をします。
00:51:50	ということです。
00:51:51	ここで関連するものに対して資料3側で、12ページですかね。
00:51:58	もともと添付書類は2番目ぐらいまでしか構成書いてなかったんですが、耐震計算に関する基本制基本方針ですとか、耐震計算書作成の基本方針も含めて基本設計方針とのひもづけで、
00:52:13	先ほどの展開を整理した結果として、添付書類の3、4という形でどんどんつないでいくということ、それを踏まえた上での構造設計の説明をし、関連する図面をつけて、
00:52:26	別途、
00:52:27	いうことを整理をしています。
00:52:29	この中でいくつかやはり、今の設計方針の中では、具体的な設計を考えたときにまだ設計方針として展開が足りないところがあるのであれば、
00:52:40	設計上の配慮事項の中で、具体的にこういうものは必要な記載として、拡充すべきじゃないかということで整理をした結果を書かさせていただきますと。
00:52:49	ということでございます。
00:52:50	はい。
00:52:52	そういった整理をしたいということで今整理をしてございます。添付書類の繋がりをどう整理してきたかは15ページ、2、書いてある、基本設計、
00:53:04	基本、基本設計方針の次いで、これ3-1-1の耐震設計の基本方針がありますので、これとの関係で、
00:53:13	これほぼ、後から逆算する形になってますけど、
00:53:17	では、左から右に流れてますが、我々の施工管理としては、右側で計算書がつくものに対して一体どこで何を決めているのかっていうのを逆算していったら、

00:53:28	必要な要素を、先ほどの形で落としていくということで整理をした結果ということでございます。
00:53:35	はい。
00:53:38	実際の
00:53:40	ランプが、
00:53:50	はい。25 ページからあります。出しておいて非常に恐縮です。だった下さんでってというのが、
00:53:59	難しくなってきましたが、
00:54:02	はい。25 ページとかは先ほどの対象の考え方を変えたり、設計直後ですね、のところに対してショップのプロセスのところを追加したフォーマットとして、
00:54:14	展開をしています。
00:54:16	あれ、あんまり
00:54:20	昨日、
00:54:23	25 ページ。
00:54:26	26、
00:54:29	为什么呢。
00:54:32	30 ページ見ていただくと 30 ページで、これ資料 2 ですが、資料 2 の段階で、5 万
00:54:40	つまり岩谷鳥井弓削様分を例としてグループ分岐をとってる。
00:54:44	関係者の解析モデルとしてのどう組み立てていくか、関係する条件が何か、寸法質量と関係します。
00:54:52	どこを代表して説明していくかということで、市の案につなげていくと、というような整理を、今はさせていただいています。
00:55:01	はい。
00:55:06	丹治がないんだったんだ。
00:55:14	はい。大変心としては、そういう修理をしているものと、
00:55:20	あとは 301000 ページ以降に記載例というか図面とかを作る時の形を出てますが、
00:55:30	前回話があったものでメモリーとですね。
00:55:41	22 番ですね、22 番でちょっと出るか
00:55:45	有限要素モデルを用いて評価する理由があるのではないのかと、その理由をとということで定義がまだ不十分というやりとりがありました。

00:55:55	考えてやり、整理をしているのが、34 ページで言う、いきなり体制設計の話から来るわけではないとっていて、まずグローブボックスの構造っていうのを一番低いので、閉じ込めでこういうふう設計を決めていく構造を決めていくと。
00:56:13	その構造を見たときに、
00:56:15	耐震側で見ると、この構造からすると有限要素モデルを組む必要があるんじゃないかという結果になるかなということで、それを現場につなげていきたいということで今、
00:56:27	整理をしていると、いうことでございます。
00:56:31	はい。
00:56:34	あと、閉じ込めと耐震の関係がバラバラの図で書いてあってということ今 3435 では頭からつなげて閉じ込めの設計で決めていること。
00:56:45	耐震の設計で決めてること、その関係があるものは
00:56:50	その関係性も考えながら記載を展開をしていくということで、一連の流れで設計を説明するということができないかということで整理をしています。
00:57:01	例が加えてすいません、先ほどの成長タイプです。
00:57:06	説明が何をどここのことを何を言っているのかが全然わからないので、資料の場所を明示しながら説明してください。
00:57:16	現状の資料でそうなってるとは思えないんですけど。
00:57:30	はい。ニューメディアでございますはい。先ほどから申し上げてに多分なってないって言われているのが閉じ込めの欄 14 ページと 35 ページで、続けてページを作ることで繋がってるように見せようかなと思ったんですけど。
00:57:44	お互いのリンクをしといてないので、そうなってないというお話かと思います。はい。
00:57:49	これはさらに工夫が必要ですね。はい。続けたページで兼会社としてもバラバラだったら意味がないと。
00:57:58	ということかと思しますので、さらに整理を進めたいと思います。はい。
00:58:05	はい。あとは、右下 36 ページかね。
00:58:13	これが先ほどの、これも繋がりがないので突然出てくるからですけども、単純に 4 ページの一番頭を書いてある構造、
00:58:25	どう

00:58:26	踏まえて 36 ページの頭の、解析モデルの説明を展開をして、
00:58:33	いくということで整理をしたいというのが今の考えでございます。
00:58:40	先ほどの有限要素モデルのところなぜこうなっているのかというところは、構造を踏まえた形で操船っていうしたこと、なぜその構造がそう成り立っているのかが 34 ページと、
00:58:52	リンクをとって整理をしていきたいというのが、現状の思いではありませんけど、そうになってないところは、
00:58:59	修正をしていきたいと思います。はい。
00:59:05	はい。説明は以上です。
00:59:11	規制庁横山です。それでは駒田説明のところについて規制庁側から、
00:59:17	確認ありましたらお願いします。
00:59:20	はい。規制庁上手です。
00:59:26	コメントリストっていうんすかね。もらって四つから、
00:59:34	今回なしって書いてある項目が多くて、
00:59:39	この辺は、
00:59:41	論点がない、方向性につれがないと思っているのか。
00:59:47	まだちょっと手がついてないのかっていうのは、正直なところ、
01:00:01	はい。人間の資料でございます。はい。実際例はつけて整理を進めております。あまり我々が修正する時もあんまり困ったことがないかなとこれ取れる
01:00:15	欄みたいなのところの思いもなかったもので、特段今回つけませんでした。はい。
01:00:22	はい。規制庁深見です。今回なしということよりも、せめてこういう方向性ですねぐらいまでは書いて欲しかったんですけど、
01:00:33	用意してないもの、これどうするんだっていう
01:00:37	話をしてもしょうがないんで、とりあえずは、進めてるっていうことで、根井理解しておきます。
01:00:45	で、今回の資料に反映してるのところっていうところっていうと、
01:00:52	21 番で、
01:00:57	資料 3 にいきなり出てきても困りますよね。資料 2 で、2-1 とか 2-2 の切り分けも含めてと言っていてそのサンプルが 30 ページ。
01:01:09	ですけど、
01:01:11	うん、30 ページを見ても、

01:01:15	2-1とか2-2とかっていうのは、いまいち見えないように、
01:01:20	そんな感じなんですけど、どういう思いで今書いてますか。
01:01:42	日本一強いお待ちください。
01:02:27	規制庁古作です。ちょっと横やり入れちゃって申し訳ないんですけど、2-1、2-2っていう話でいうと大本9ページで先ほど説明されたように、
01:02:39	頭の整理をしているということだと思っんです。このページが書いてある内容自体は、整理できてきたかとかなあ、意識を割ってきたのかなっていう気がするんですけど。
01:02:51	それを踏まえて、先ほどの30ページとかでやりたいことっていうのは何なのかと。
01:02:58	いうことを一旦説明いただきたいんですね。で、私としてはここは2-1の、ついでの説明。
01:03:07	をする、それを分類していくというときの考えの整理をしていくんだと思っってたんですけど、その辺りはいかがでしょうか。
01:03:22	はい。乳井石田でございますはい。ありがとうございます。おっしゃっていただいた通りでございます先ほどの9ページ、2-1でやるべき項目2のリレー展開すべき
01:03:34	を整理をし、ここでは2-1として整備をすべきとしたものを、具体的に影響設計方針と紐づけて展開をしていこうと。
01:03:44	と考えていたことございました。はい。
01:03:48	はい、古作です。そうすると、9ページで書いてあることが、個別にちゃんとその内容として展開できてるかっていうことのような気がするんですけど。
01:03:59	どうなってます
01:04:15	うん。
01:04:21	はい。人間2社でございます。はい。今で言うと、
01:04:26	細かく、
01:04:29	家をすぐないなど。
01:04:31	はい。30ページ31ページですかね。
01:04:36	30日んねん切れてないのか。
01:04:41	難しいな。

01:04:44	そうですね 31 ページのところでもう添付書類を引っ張ってくるときにそれぞれ 2-1 として展開しなきゃいけないことの、
01:04:51	添付書類の設計方針とひもづけながら構造設計のところでは展開しているつもりではありますけど、
01:04:57	まだ言葉足らずというか、リンクがうまく、せっかく 9 ページで整理したものがうまく展開できてないという気がします。はい。
01:05:06	はい、規制庁不足です。
01:05:10	そうなんだと思うんですね。まず 9 ページせっかくその頭の整理ができたのであれば、
01:05:17	添付書類にとらわれずに、
01:05:20	まずちゃんと一つ一つ考えていただいて、その後、30 ページ以降のやつであれバー右側ですね構造設計、
01:05:31	なり、設計上の配慮事項と、
01:05:35	出るようなところを、その 9 ページで何を説明すべきかと。
01:05:42	そういったことについてちゃんと書いていくと。
01:05:45	いう作業をしていただいたらいいんじゃないかな。
01:05:49	思うんですけど。
01:05:54	はい。人間の一緒でございます。はい。
01:05:57	ありがとうございますはい今作業所でもやっぱりさっきおっしゃる通り添付書類変えてしまった時に引きずられることも多いので、
01:06:05	なるべくそうならない具体の設計をちゃんと書くんだということでやりとりをしてますけど、
01:06:10	ファイルにあたってそういう配慮がまだうまくできないと思いますので、まず構造設計なりのところで書くべきことをしっかり変えていくと、その頭の入口の定義は 9 ページにあった通りの整理で、
01:06:22	ここで書くべきことが何かということ議論して変えていくということかと思いますが、そういう形で作業を進めていきたいと思いますはい。
01:06:32	はい。
01:06:35	それで今ちょっと私自身読み込めてなく、
01:06:39	見てるんですけど、
01:06:40	30、
01:06:46	今回変更したところ



01:06:49	設計説明文
01:06:51	から説明対象機器、耐震設計、解析モデル等、設計プロセス条件と並べますと、
01:07:02	いうふうになってるんですけど、これが9ページの話と合ってるのか。
01:07:09	なんでこうなってるの。
01:07:11	ていうことと、
01:07:13	31ページ以降、
01:07:16	糸賀
01:07:18	出ないような気がしていて、これ、どう、どうなってる。
01:07:28	はい、弓削西尾でございますはい。おっしゃっていた30ページ今回資料2の中で、先ほど9ページで言っていた、耐震設計の恒設理由各種ニオイチでやるべき条件と、
01:07:43	いうのと、
01:07:45	基本設計方針の、これがどこの項目にぶら下がるのかというのをひもづけようと。
01:07:50	いうことをやりました。
01:07:53	それによって各基本設計方針との展開で添付書類も含めて整理をして資料3で分解をしようということで、まず資料2では、
01:08:05	先ほどの設計、
01:08:06	耐震設計プロセスか、これで2-1に関係する部分が、何例を整理をしたので、それが、どこの基本設計方針と結びつくかをどうアレンジしながらし、資料として落としていこうかなと。
01:08:20	フォーマットをいじったのが、30ページの形になります展示しながら、資料です。
01:08:26	これ、バックフィットが三品、
01:08:29	はい。
01:08:31	規制庁こさ分です。
01:08:34	まだ、すみません私自身が追いついてないだけなんですけど、
01:08:37	他の条文については、資料2のものが抜粋されて、関係あるものだけが資料3にそれぞれ入っていくと。
01:08:48	ということであるところを耐震だけはもう少し詳細深掘りをして資料を見てやると。
01:08:55	ということから、

01:08:57	どこかで集約をして資料3に持ってくるという形になっているっていうことですよ。
01:09:06	はい、日本原因者でございます。はい。ワンステップ違ってきているのはおっしゃる通りです。はい。
01:09:12	規制庁古作です。それはどこなんですか。
01:09:18	15 ページ。
01:09:34	はい。いう下に一緒にございますはい。15 ページで、はい。ですね、これで紐付けをしたものを、
01:09:42	がワンステップ増えて、はい。
01:09:46	規制庁不足です。これは、
01:09:50	何を説明してて、資料 23 とはどういう、
01:09:55	ことになってるっていうことの説明なんですか。
01:10:00	はい。日本原燃石原でございますはい。先ほどの 9 ページに書いてあるフローは、実際は 15 ページでいう真ん中にある、
01:10:11	3-1-2-2-1、機器の耐震計算に関する基本方針がに載っているフローになります。
01:10:21	これーに関係するもので、具体の計算書の展開をしているのが丹の 1-3-2-1 なんですが、
01:10:33	すいません我々の考えが、もともと、
01:10:37	浅かった原因ではありますけどももとの他の添付書他の条文の展開っていうのは、どちらかと 3-1 の 2-2-1 みたいなものは、評価側に入っていて、
01:10:49	設計がこの左側、A 評価が右側なんですけども今回 2-1、3-1-1、1-2-2-1 の中でも、2-1 に関係するものがあるんじゃないかというやりとりを踏まえて、
01:11:02	これをブレイクして、関係するものを左側のいわゆる伊勢 2-1 に関係する設計方針と紐づけて、
01:11:11	いくと、抽出をするというやりとりを、1 回挟んでいる形になります。
01:11:17	規制庁古作です。それでいうと、まず添付書類に引っ張られ過ぎていうことになると思うんですけど、皆さんは設計方針のところ余りにも薄かったから、

01:11:30	今回の作業ができなかった、こちらのイメージ通りのものができなかったということで、僕ら考えているレベル感は、皆さんが現状だと、評価の方で書いてある。
01:11:43	そこでしか浮き上がってこないというようなものも設計方針として述べる必要があると。
01:11:50	ということをお話をしたのであって、設計方針の方で構造設計を説明して欲しいというわけではないわけですよ。
01:11:59	なので、まずは一旦、
01:12:03	ニュートラルに書いていただいてというのを先ほど申し上げたと。
01:12:06	で、それを書き上げた上でじゃあどこの添付書類でその部分を明確にするんだと。
01:12:13	ということについては引き続き評価の評価の方の添付書類で、設計方針的なことも書くと。
01:12:20	ということなのか、それをちゃんと前段の左側の図書の方で書いていくということなのかと。
01:12:27	ということ考えた上でこの表に落とし込んでいくということがないと、ちょっと拙速かなという気がしています。
01:12:41	はい、弓削西原でございますはい。おっしゃっていただいていることは理解をしました。はい。
01:12:47	もともとが、耐震の添付書類の構成も他と違うっていうのが、そもそも本当にそうなのかということも含めてなんだと。
01:12:56	申します。
01:12:58	左側の方に書いてなきゃいけないことが足りないというのはおっしゃってほしいという認識だと私も思いますけども、整理をどうしていくのが一番効率的かということも考えてあと道に迷うことがないパターンを、
01:13:11	考えて、整理を進めたいと。
01:13:16	はい、規制庁。
01:13:19	15 ページはこの間の進め方ヒアリングでも見ていて、耐震、
01:13:26	いろいろ点プーもあってと。
01:13:30	共通 12 として押さえるべき方針ってどんなもんかなっていうのは、どっちかっていうと、
01:13:37	逆を言って言うんすかね先ほど一緒。
01:13:40	説明

01:13:46	管理部から上流に、
01:13:50	ここまでは終わってると思うんです。ただ、さっきあったように、これと資料2と資料3の関係が全然、
01:13:59	特に3-1-3みたいなその下流の計算書作成の方針みたいのは今、資料2に持って
01:14:06	資料3になっていきたい。
01:14:09	いうところも、何でそういう考えにしたのかなっていうところが、よくわからないなっていうところなので、ここまで15ページまでを整理した中で
01:14:21	どうするんだというところの、
01:14:24	なので、もう少し、もう1人ってどうか、
01:14:34	規制庁と足ですちょっと重ねて申し上げる等、9ページのものが、どうも資料23に展開されるかということについて、
01:14:44	10ページ以降で一応説明されてるんだと思うんですね。
01:14:49	なんですけど、まず、11ページに書いてある、先ほどの30ページの横軸といったようなことが、ちゃんと9ページのことを反映できていないと。
01:15:00	ということでスタートからこけて、
01:15:04	その上で、
01:15:09	12ページはちょっと言う。
01:15:11	よくわからないので飛ばしますけど、13ページを見ると、その横軸について、添付書類の方に持っていきます。
01:15:20	てなっちゃってて、ここでその添付書類のイメージがまだあって、
01:15:27	で、
01:15:29	先ほど申し上げたように
01:15:32	そこというよりは、まずはそのよりも右側の構造設計とか配慮事項と、
01:15:39	いうところできっかりと表さないと、今回の資料3に繋がらないですよねと。
01:15:45	資料3の図面の方ですね。
01:15:47	ように繋がりませんよねということで、9ページで五つやつがしっかりとそこまで落とし込む
01:15:54	いうところで作業をしないといけないということかなと。
01:15:59	てます。なので13ページに書いてある、この

01:16:03	何ていうんすかね。
01:16:05	資料2のこういうことを書いたのが、こういうふうの流れにあって、ちゃんと
01:16:11	もれなく考えていて、
01:16:13	それを表現して資料3の図面まで持っていく。
01:16:17	いう概念を説明する資料としてはとてもこのページはいいのかなと思うんですけど、実がまだ伴ってないっていう感じかと理解をし、
01:16:27	でしょうか。
01:16:44	はい、弓削西原でございますはい。おっしゃっていただいていることを考えながら、はい。遠藤石原でございます。やりとりを進めたいと思ひ
01:16:55	ます。おっしゃっていただいたように今と、例えば、
01:16:59	私どもも整理をしながら、結果から、また、
01:17:03	変に構成を決めたっていうなところはおっしゃる通りで今11ページで、
01:17:09	横軸を変に出して、各説明グループの考え方のところで添付書類を二つ出してこれが資料3の、
01:17:18	ちゃんと読んですかね、繋がってるんですけど。
01:17:21	つまり、だから鬼頭さんの担当ですね。
01:17:26	登場の仕方をしないじゃないかということも含めて、流れとしてどういう繋がりかというものを考えていくかゴールはおっしゃっていただいております資料3の構造設計に必要なことをしっかり書いていく。
01:17:38	で書かなきゃいけない項目は9ページで2-1でやるべきだと、注意したものがそこにちゃんと書かれるという流れを決めて、その中で最適解具体的なその資料に資料3での展開の仕方を考えると、
01:17:52	ということで考えていきたいと思ひます。はい。
01:18:01	あ、規制庁神です。次、次にいっちゃっていい。
01:18:09	次に、コメントリストでいうと2、22番ですけど、今までの話にも、
01:18:15	関連しますが、
01:18:18	その
01:18:20	ここで言うと、何で有限要素モデル2、したのかっていうところを、
01:18:29	方針にちゃんと書きましようっていうことで話をしたつもりなんですけど。

01:18:34	ええ。
01:18:36	これがですね。
01:18:39	今一応わからない。
01:18:43	31 ページに飛んでいて、
01:18:51	そちらの思いとしては、どう、この 31 ページのところに
01:18:58	このコメントに対する回答を敗因したんだっていう、
01:19:04	つもりなのか、一応、
01:19:07	教えてもらえますか。
01:19:14	はい。日本原燃石原でございます。はい。記載が足りない、何か言ってるかようわからんというご指摘になるかと思いますが、
01:19:24	31 ページの 1 頃、4 段目ですか、4 列目ですかね、4 行目か。
01:19:33	のときの構造設計として、この有限要素モデルを設定するの考え方、こう書いているのとさらにその配慮事項を左側で、
01:19:46	これを、こういう設定になるのであれば、実際、添付書類において、こういうことを条件として、設計、設計方針としてですかね。
01:19:57	書いておかないと、この展開に行ったどり着かないんじゃないかということ、 ことで記載を拡充しようということをおの裏に書いているという。
01:20:10	はい。規制庁神です。
01:20:13	失点系と萩モデルがありまして、こういうものは失点系で解きますよ、 こういうものはアリーナに FEM で解きますっていうところの考え方の説明をして欲しいという
01:20:29	さらに今の基本方針関係ではそこは読めませんねと。
01:20:36	1 バーンどこ。
01:20:39	クレーンがどうのこうのって書いてましたよねえ。
01:20:44	1234。
01:20:46	左から 5、4、
01:20:51	7 行目かなんていうの、添付書類でいうと 3121 のところですけど、青字に書いてあって有限要素モデルっていうのは、
01:21:02	長い道具に複数の地点を持つとか、クレーンのように複雑なっていうものはやりますよって書いてますけどグローブボックスこの範疇に入ってるんですか、読めないですよっていうところが、
01:21:15	出発点で、そうなったときに、

01:21:20	基本方針にもなる中、書き足さなきゃいけないというので、それが配慮設計上の配慮事項というところに、
01:21:30	原燃としては書こうとしている。
01:21:33	いうことで、
01:21:35	それが、
01:21:38	今 133。
01:21:42	3、
01:21:44	313。
01:21:45	2、2 か。
01:21:47	で、
01:21:48	なお、これらのって書いてますけど
01:21:51	これがまたその何て言うのかな。
01:21:54	プロパーだからグローブボックス、こんな構造してるし、有限要素でトークンだなんていうのがわからないってことなんですけどまず問題認識は伝わりますか。
01:22:14	はい。弓削西原でございます。おっしゃっていることは理解をしましたはい。出てたのも理解をしました。はい。
01:22:21	はい。もう一度、整理をします。はい。今の、
01:22:30	そうですね 3-1-3 と 2-2 っていうのは計算書の作成方針なので、ここに来る前に多分決まってないといけないことなので、
01:22:38	今もともと等、第 1 回の再処理の記載を、ほぼスライドした形になっているところで本当に MOX の設計が読めるんですかということの指定に出しつつ、かつ、
01:22:52	構造等を決めているかということの構造設計を下書いたものを見ながら、実際どこでどうそれが展開されるのかということを今一度整理をして、必要な記載を、
01:23:04	拡充する考え方を整理をしたいと思います。3-1-3-2-2 ではないですねとても
01:23:12	わかりましたはいおっしゃってることを自覚しました。
01:23:15	これ整理を、
01:23:19	きます。はい。
01:23:20	すいません規制庁古作です。

01:23:23	今の話を聞くと、先ほど話をした、まず資料3でやるべきことというところまで踏まえて、9ページから、
01:23:33	いうことについて、添付書類に縛られ過ぎていうのをちょっと言いましたけど、左側で評価の関係での添付書類。
01:23:47	ていうのも、最終的には評価につなげなきゃいけないと。
01:23:51	いうことの配慮という意味では、書いてあることに意味はあるのかなと。
01:23:56	いうふうに理解をします。
01:23:58	一方で、その繋ぎですね、そういう評価をするんだから、こういう構造設計しないといけないよねと。
01:24:07	いう部分をどこを持たせるのかっていうのができてないのでこの配慮事項が宙ぶらりんになっているというか、評価に引きずられているという形になってるんだろうなど。
01:24:18	理解をしてます。で、その結果として、
01:24:24	その右側の構造設計というところも、こういったところを書かなきゃいけないかっていうところがぶれていると。
01:24:33	現に内容、
01:24:36	機能要求側の内容がいっぱい書いてあって、何がポイントなのかが見えないという感じになってんじゃないかな。
01:24:45	で、
01:24:46	まず確認したいのは、この設計上の配慮事項って何を書くところっていうつもりでやってるんですけど。
01:24:58	はい、西原でございますはい。縄田岩尾してないかもしれませんがもともと共通注意の本文をお出しした時にはこの設計上の配慮事項には、現状の添付書類の記載が、
01:25:10	構造設計等を展開した上で、貸してないというかそれをそのまま読めるような、エプリーなんてない場合に、
01:25:20	テンプレ側なりをどう、どういう部分をどう、
01:25:25	付け加えていくか、もしくは修正するかというのをこの設計上の配慮事項というところを書くということで定義をしました。はい。
01:25:34	はい、細井理事こうっていうところに書くということで整理をします。
01:25:40	はい。



01:25:42	今その添付書類に引っ張っ
01:25:45	はそもそもこの欄
01:25:46	の使い方として間違ってるんじゃない
01:25:52	そこはどうなんですかね。
01:25:59	はい。日本原燃石原でございます。はい。
01:26:04	本来やるべきステップを幾つかのステップを一つにまとめてやってしまっている部分があると私は今思っていて、
01:26:15	本来まず単独構造として自分たちが決めなきゃいけないことを整理をしなければいけないことをちゃんとについて書いていくということ。
01:26:25	それは、それをやるときに、現状、どの基本設計方針に結びつく設計を開口としているのかわかるように、基本設計方針意見書に並べつつ、
01:26:38	ニノイチの話をしていくんだよという意図で、構造責任を変えていくんですけど、
01:26:43	実際その作業をまずやった上で、この内容が、現状の添付書類ないで、読み解けるのかというところをもうワンステップ別のステップとしてやって展開をしていくっていうことを、
01:26:58	本来やるべき、やるべきところをスペックとしてやって、延滞をしていく方法ボルヴィックに集約しているところで、若干無理があるのかなという気はしてます。はい。
01:27:13	規制庁古作です。その意味だと、
01:27:18	もう少し作業ステップなり、各ステップでやるべきことっていうのを、
01:27:23	整理し、クリアにしてもらわないと、コミュニケーションが取れないかなど。
01:27:29	いうふうに思いますので、
01:27:33	もう1、
01:27:34	1度、こういった形での整理をして、やり方、
01:27:39	なりを明確にしていていただきたいなと思います。
01:27:50	はい、乳井と一緒にございます。はい。
01:27:55	はい。おっしゃっていただいている通りかと思しますので、
01:28:01	もうワンクッション、やり方をちょっと整理をして、はい。先ほどの
01:28:05	9ページからの流れもそうですけど、全体整理をすべきところをピックアップしてちゃんと、まずは、

01:28:12	経理をすることで、何をそれぞれどこでどういうことをやりたいのかという目的をはっきりさせることが、
01:28:24	はい。ということで、はい。今一度整理すべきところを挙げて整理を進めさせていただきます。はい。
01:28:33	あと、規制庁、紙ベース。ちなみに
01:28:36	今グローボックスって、
01:28:38	そこまでガチガチ号なわけでもなくて、ステンレスの
01:28:43	いた 2、
01:28:45	パネルくっつけてくるほどつけて、耐震的には耐震サポートをつけて、ってということにはしてはしますが、耐震サポート抜いて、
01:28:56	そのぐらいの構造でいいんだ。
01:28:59	というか、
01:29:01	もしくはそのぐらいの構造は必要だと。
01:29:04	というようなことっていうのは閉じ込め側で何かうたったりするものなんですか。これぐらいのものは作ろうつくろうと、構造的に。
01:29:14	はい、宮城一緒でございます。はい。ちょっとぐちゃぐちゃ書き過ぎちゃいましたけどそれが 34 ページの一番頭にのがあるボックスですね。
01:29:24	もともとグローボックス一番だりですので、中に気が早いということで加工工程自体はその中の機器でいろんなものを取り扱っていきますけど、
01:29:36	とはいえ、グローボックスがバウンダリなので、ここで気密を維持する必要があるのでいろんなものを、PAR がくっついてく。
01:29:45	いうこと。
01:29:46	この後は、グローボックスこれどちらかというと先行施設でも実績があるので、JNES の高性能部材を溶接とかボルト締結で構造体にした上で、
01:29:59	視認性というか等があって何かが見えないとおこし点検もできないので、道具があってそれをまた手続きするということとポートがついてるみたいな、全体の閉じ込め、各生産運転の、
01:30:15	方法を考えながら、この行動を決めているということかなと思ってました。
01:30:22	はい。規制庁亀井です確かに十条の。
01:30:27	中条さんの丸有井

01:30:31	さん中、
01:30:34	4 ページで 10 条 3 の①-3、左側が、上から三つ目の吹き出しですかこの辺は、確かにその間反対でとか後半でみたいな。
01:30:45	とは書いてますけど、これ資料 3 だったりこの資料 2 とかっていうと、
01:30:51	何ページぐらいになるんですけど、今回の資料。
01:31:08	少々お待ちください。
01:31:21	ページで言うと 32 ページが資料 3 の閉じ込めの%本なります。ここの密閉構造、他のグループ、
01:31:32	坂根市長さんの 10 条の 3、
01:31:35	ここに、の①-1 とか 2-1、B、あとは、先ほどの、
01:31:42	ステンレスの口座入って言ってさ、1-1-01 のファンですかね、これは歓待の部分に変えていたり、
01:31:50	という構成にはなっています。はい。
01:31:53	はい。木瀬直下見て数を、
01:31:56	中学校の、
01:31:58	側である程度そういう、
01:32:00	ものがありつつも
01:32:03	だからそれを前提として、耐震として 2-2 としてはこういうことがありますねっていうのと、
01:32:10	あとは耐震化の 2-1 としてはサポートだったり、
01:32:16	拘束条件だったりと。
01:32:18	いうところがあって、
01:32:20	そういう意味だと、
01:32:24	35 ページ。
01:32:28	は、閉じ込め、
01:32:32	とはあまり関係ないところないというか、耐震の都合上説明をしなきゃいけ
01:32:37	を、
01:32:38	34 ページは、閉じ込めの話なんだけど、ここにちゃんとその六条で関連するものも含めてもらえると。
01:32:49	よりその条文間の関係、
01:32:53	ていうのがわかるようになるっていうことだと思うのでその辺は先ほど説明をしてる時にもうすでに理解

01:33:01	と思い
01:33:02	ということで、修正の方向性としては大丈夫ですかね。
01:33:07	規制庁古作ですね。
01:33:11	けど、方向性もちょっと私のイメージクリアに言うと、
01:33:15	上出が指摘をした一番上の 10 条 301-1。
01:33:23	なり、
01:33:25	左側上から三つ目の 10 条の 301-3 であったりという、大枠の構造設計に係るものと、
01:33:36	いうものと、
01:33:38	6 条の
01:33:42	構造設計の関係するものっていうのをセットで、
01:33:46	1 ページに表すと、
01:33:48	ということで、それでいっぱい入れちゃうとあぶれちゃうので、例えば、その次の 10 条、
01:33:57	の 301-4
01:34:00	みたいな
01:34:03	耐震で構造設計に絡むというようじゃない。
01:34:07	設計のものは、
01:34:08	次のページに置く、
01:34:10	ということで、閉じ込めを少し分割して、説明された方がそのページで何を説明をしたいのかという意味では、適切かなという。
01:34:25	はい、乳井西原でございます。はい。ありがとうございます先ほど説明しながら繋がってないなと思いながら、おっしゃっていただいている趣旨は理解をしましたのはいい。
01:34:37	耐震とのリンクをひもづけるということをしなから、閉じ込めのパーツで呼ぶ単独でできるものは、単独で示すという形で整理をさせていただきます。
01:34:53	はい。規制庁上出です。そうですね。今日の資料についての入れば、私としてはそんなところですよ。
01:35:05	規制庁横山です。規制庁側から他にありませんでしょうか。
01:35:20	規制庁古作です。
01:35:23	最初に提示いただいた資料 D、2122 については今、上出の方から話をしたと。

01:35:31	で、それ以降で今回なしといったことについて、十分整理ができてないんじゃないかということも上出から大枠としてコメントをしたというところ。
01:35:43	ですけど、
01:35:44	23 見ても 212-1 と 2-2 という関係について、今日も少し触れてますので、そこを踏まえながら、整理をしていただいて、対象方針がクリアに、
01:35:57	やっていかないと、個別の作業に入れられないかなというふう
01:36:07	と、その他もですね、そういった活動をしていく中で考慮していかないと、拾い漏れが出るんじゃないかなっていう、今日の的だとかかなり心配なものが多いので、
01:36:18	次回はですね今回なしとかではなくて、それぞれこういう配慮をして作っていけば、全体展開できますよと。
01:36:26	というようなことがわかるように作業していただきたいなど。
01:36:36	はい。逃げ一緒でございますはい。承知しましたというかおっしゃっていただきといやりとりがかなり
01:36:45	ずれている部分我々の考えが出てる部分もありましたんで、これ全体含めてあと今日いただいたものをもうこの関連性を整理した上で、
01:36:55	修正方針なりを作って、1 度、資料提示ヒアリングを別途させていただきたいと思います。はい。
01:37:08	はい。補足ですよろしく申し上げます。それで雄踏、戻ってですけど、
01:37:16	全体とか資料 1 に関して今回なしっていうのが結構多いんですけど、そのあたりを導入式されてますか。
01:37:28	ここまでのやりとりを踏まえてなんですけど。
01:37:32	はい、弓削西原でございます。はい。
01:37:37	そうですね資料 1 も先ほど資料 1 のまとめ版として資料 2 への
01:37:44	引き渡しみたいな整理という話もありましたんで、
01:37:48	それも含めて資料 1 資料についても、全体として修正とか資料としての、
01:37:58	作り込みをどうしていくかという方向性の、
01:38:01	考え方なりをまとめた資料を作ってですね一度ヒアリングの場に載せさせていただきたいと思います。
01:38:10	はい、古作ですよろしく申し上げます。それで言うと、

01:38:15	後ろの方に具体を示すページはなくても、こういう対処方針で展開していきますというようなことぐらいは書いていただいて、
01:38:24	それで理解できればいいし、具体見ないとちょっとわかりませんねっていうのであれば、追加で作業をいただくというような形にしていくと。
01:38:35	いいのかなと思いますのでよろしく。
01:38:41	はい。与儀西浦でございます。はい。承知いたしました。
01:38:51	規制庁横山です。他にありますでしょうかって違うから。
01:39:02	規制庁横山ですっさん資料で積み上げしようかと思います。
01:39:06	振り返りをお願いしたいと思いますけれども振替の整流時間は、
01:39:11	どのぐらい必要でしょうか。
01:39:16	はい、弓削庄田でございます。
01:39:18	はい。すいませんいつものごとく 20 分ほどお時間をいただければ、
01:39:24	規制庁横谷です。
01:39:26	どういう
01:39:35	一番
00:00:00	濃い右で一緒でございます。はい。一つ目は、代表設備の選定の考え方の部分になります。
00:00:17	現状まだなぜこれが代表なのかという説明を丁寧に書ききれてないところありますので閉じ込め等も考えた時にやはり代表として選んだ理由と、
00:00:28	いうのをしっかり書く必要があるというのが一つ目。
00:00:32	②番ですが、資料 1 ひもづけとして今回番号羅列しましたが、これをもちょっと工夫して別の仕方で示せるようにしていくと。
00:00:42	ということで、設計説明分類ごとにですね、こういったものが対象になるのか、その対象になるもので要求事項に何らか対象外になるような差別化があれば、
00:00:54	注記で書くとか、何か番号の書き方変えとか、6 をしながらそういった資料を作り込んでいくということでございます。
00:01:02	はい。③番ですが、これ上野代表とも関係しますが、
00:01:12	とじ込みが全部、下線が引かれてましたので、個別に代表云々というのは個別にちゃんと必要なことを説明するんだということがわかるように記載を工夫をすると。
00:01:21	ということ。

00:01:23	あと P1213 で代表が複数ある場合にどれとどれがリンクするのも含めて整理をする必要があるということでございます。
00:01:33	はい。
00:01:39	4 番も同じですね臨界のパターンの時の代表が複数ある場合、縦軸をふやすのか、危惧を変える付番をとか注釈を考えるか整理をするということ。
00:01:52	はい。でございます。5 番は、換気設備、今おっしゃっていただいたようにグローボックス採血等、窒素時、換気設備、二つ設備があって代表云々というのはどういう説明をしていくのかと。
00:02:06	いうことが、対象も含めてわかるように記載をすると。
00:02:10	いうことでございます。
00:02:12	はい。あとは、
00:02:16	僕がこれ大岡さんからですね三角が複数あったりという時に 1、設計と評価の関係がどれとどれがついたのかというのがわかりづらくなるので、工夫をしたいということでございます。
00:02:31	はい。7 番は全体として今回対応なしとしてをお出しをした振り返りメモを整理したものに対して、全体としてやはりやっとなないと、
00:02:43	資料の作り込みにも移れないだろうということもおっしゃっていただいている通りだと思いますので、
00:02:49	今回対応なしとしたものも含めて、今回の指摘との紐づけもした上で、整理をして修正方針を別途提示をしてヒアリングを設定させていただく。
00:03:02	いうことでございます。
00:03:04	はい。次耐震関係でございます。
00:03:08	8 番連な結局は、9 ページ来てた、耐震設計のプロセスのフローで、2-1 でやるべきこと、2-2 でやるべきことを整理をしましたけど、
00:03:20	2-1 でやるべき事といったものをどうやって具体の設計として、し整理をして資料にし予算で展開をしていくかということの全体の目的との関係の整理をしっかりと。
00:03:32	いうことかと思えます。これがまず大きなもう問題点かと思っています。
00:03:39	はい。あとは、それを踏まえた上で 9 番にあります資料 2 の新しく追加した項目も本来ここにあるべきなのかどうかということも含めて、

00:03:50	整理をしていくということかと思ってます。
00:03:53	はい。
00:03:54	あとは、
00:03:58	9、10番ですかね10番は、
00:04:02	9、窃盗、結局私ん計算書の作成方針に何か配慮事項で出すという整理しましたけどあれも、やはり本来考えればおかしいことなので先ほどの、
00:04:12	P9の流れでそれぞれどこに何を整理していくかと決めた上で、構造設計からどこに展開するかということを、逆算になるかもしれないですけど整理をしっかりしていく。
00:04:23	ということかと思ってます。
00:04:25	あと閉じ込めと耐震の関係ですね、これをどうを整理していくかということ。
00:04:31	はい。
00:04:36	11番は、私の方から申し上げた配慮事項のところで書くことっていうのを今回同じ鉄塔でやってますけども、一つ一つ積み上げていくという意味でいくと本来どうあるべきかと。
00:04:48	いうことを整理をした上で、資料1NISAでやっていることをさらに最終的にやるべきことっていうのを並べてくれてどういうところで何をやっていくかというのを今一度整理をするということかと思います。
00:05:03	はい。
00:05:04	あと12番は、最後に話が出ていた図面のところの整理ですね。
00:05:10	閉じ込めは閉じ込め耐震の耐震と言ってますけども前回の指摘事項でのやりとりがうまく反映できてませんでしたので、
00:05:18	耐震と取り込みでリンクするところをちゃんと示しながら、閉じ込め単独で説明すればいいのはページを分けるとかですね、工夫をして、まだちゃんと紐付けがあるところは紐付けが、
00:05:31	見えるように、整理をさせていただくということかと思います。
00:05:35	はい。以上でございます。
00:05:39	規制庁上出ですけど、10番で、ちょっと気になるか木部
00:05:44	話を聞いて思ったんですけど、
00:05:47	何か有限要素法の、今、基本方針あるじゃないですか。それは確かに第1回でも、再処理とかで書いてある方針ではあるんですけど、何かそれ



	を絶対変えちゃ駄目で、その範疇に GB が入ってるんだっていうこじつけをする。
00:06:02	必要はなくてですね。
00:06:04	ちゃんと方針として書くべきこういうものをこういうものをくれとか、パルスカラムみたいなものだけじゃなくてこういうものも浮遊めとくんだと。
00:06:15	いうふうにちゃんと方針で謳うそれを整理するというのが目的なので、
00:06:23	今書いてある方針を変えずに無理やりっていう考え方はやめてください。
00:06:31	はい。メディアでございますか。承知いたしました。はい。
00:06:36	植え替えた方がいい。
00:06:42	耐震。
00:06:43	本当どっちか聞く。
00:07:03	規制庁横山です。ちょっと振り返り出し規制庁側から他に何かありますでしょうか。
00:07:13	と規制庁古作ですけどまだ書いてるところで言うのはちょっと。
00:07:19	市のバレーやってるけど、
00:07:22	10 番。
00:07:24	ですね、結局どういうふうに対応していくのかっていうのを考えて、
00:07:29	どう、
00:07:30	12 番でやってる対応ですね。
00:07:36	後からフィードバックをかけるみたいな感じになりますけど、
00:07:40	どういうことを考えてやってるんでしたっけっていう現実を少し、
00:07:48	認識していただいて、その上で、説明すべきことっていうのをまとめるっていうのが必要かなというふうに思ってます。
00:08:00	個別にやっていた時にもですね、上出から
00:08:03	十条での
00:08:07	要求事項から考えてることって何なんでしたっけっていうようなことを話すよう、
00:08:13	していたと思うので、
00:08:16	それが
00:08:18	今回は資料 3 の図ははっきりその関連性が見えてくると。

00:08:22	ということですから
00:08:26	同じことを何度も書いてもしょうがないので、どういうふうに紐づけをしていくかとか、関連性を見えるようにしていくかと。
00:08:33	ということで整理をしていくと、要点まとめられるんじゃないかなと思いますので、
00:08:41	10 番なり 12 番なりの対応というのを、個々にやるというよりは一連整理をしていくということで対応いただければと思います。
00:08:52	特にメモに残す必要はないので、その意図を持って対応いただければ結構です。
00:09:01	はい、乾西でございます。ありがとうございます承知いたしました。
00:10:00	規制庁横山です。他にありますでしょうか。手帳がから、
00:10:09	原燃から何か全体通してありますでしょうか。
00:10:13	日本原燃は特にございません。
00:10:19	それでこれで本日のヒアリングを終了します。6 を期します。
00:00:01	はい。今回、
00:00:04	原子力規制庁の竹田です。それではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始します。
00:00:10	本日のヒアリングは、令和
00:00:14	午前に引き続き、令和 4 年の 11 月、12 月に申請があった設工認申請についてのヒアリングを行います。
00:00:23	提出された資料が 4 月 7 日提出日になりますのでこちらに基づいてです確認を行うものになります。
00:00:31	まず本庁側の規制庁の出席者紹介をお願いいたします。
00:00:36	はい。
00:00:39	岸野
00:00:43	はい、ありがとうございます別途 WEB からは竹田が出席しております。
00:00:48	それでは日本原燃の方から出席者の紹介と、それぞれの役割、あと本日の説明範囲等達成目標について説明をお願いいたします。はい。日本原燃の加瀬でございます。日本原燃側の出席者についてご説明
00:01:03	いたします。日本原燃より決得、野元長谷山口、九州電力より、明石様、東電設計より宇野様、MHI より佐藤様、大林組より和田様。以上八名での出席となります。

00:01:16	六ヶ所が接続してございますが出席者につきましては東京場でオールで ございます。以上です。
00:01:23	はい。本日のご説明でございますけれども、
00:01:28	及び栄養因子のうち、その減衰に係るもの以外の御説明資料について、 提出し、7月7日に提出させていただいた資料をもとに、
00:01:39	技術確認をいただくと、そういう目的のヒアリングということと、
00:01:45	してございます。以上でございます。
00:01:50	規制庁掛川です。ありがとうございます。
00:01:53	それでは、ヒアリング開始に当たりまして、何か学生町側から事前に確 認等はございますでしょうか。
00:02:01	特にないです。
00:02:03	はい、ありがとうございます。それでは日本原燃の方から資料の説明を お願いいたします最小基本地盤モデルの設定についてでしょうか。こち らについて説明お願いいたします。
00:02:14	日本原燃野本でございます。それでは、
00:02:18	からご説明差し上げて、後の
00:02:22	また
00:02:25	かなと思いますのでそれで進めかけたら、
00:02:31	でございます。
00:02:33	こちらはですね以前1度お出ししておりましたけれど、
00:02:38	今回
00:02:39	記載を書く
00:02:41	と出してるものでございます。
00:02:43	中ですね記載を概要をご説明申し上げます。これ、めくっていただき ましてですね、
00:02:50	ご覧いただきまして、全体の構成ですけれども初めに位置付けを記載し た後に、この基本地盤モデルの設定方針を2ポツで、
00:03:03	下を4ポツで書いて、その基本地盤
00:03:12	の
00:03:12	形での扱いと、
00:03:16	5ポツ、
00:03:19	モデルでの設計がせていく。
00:03:24	だというふうに思っておりますので、

00:03:27	小構成になってございます。
00:03:30	まず一番座間味でございますけれどもここではこの資料の構成といたしまして、この設計方針を開いて業務提携数で示すと。
00:03:41	だろう。
00:03:42	鍋田瓜生
00:03:48	多い資料の下に、
00:03:51	その四つを
00:03:53	別紙について載せ
00:03:54	色が油
00:04:00	起こす関野熱田について、
00:04:02	説明をこの1本で、
00:04:04	要はこれ、
00:04:07	家に行ったの。
00:04:12	を設定方針でございます。
00:04:14	ここでは、
00:04:21	契約議案ですとか事業変更許可及び他事業者における実績の表に基づき設定するということとそれから、ここを下に書いてあります1から3の状態変化をかんがみて設定すると。
00:04:34	基本的な考え方について記載し、
00:04:38	次に3ポツ基本地盤
00:04:41	がぼけ
00:04:43	をでございます。
00:04:45	ここではですね2番目、
00:04:50	の決め方
00:04:52	をモデルとして、次は道路に
00:04:56	計算。
00:05:01	いうことを記載いたしまして右下6ページのところで31条で、こうですパラメータをまとめて
00:05:10	いうところで
00:05:12	この中でですねインピーダンスとそれから榎田坂田パラメータそれから減衰非線形性、
00:05:19	いうところを
00:05:21	言ったような機会を跨ぐ受けるものでございます。

00:05:24	で、3 ポツ 2 からですね、
00:05:28	この先ほどの 1 次元波動論をもとにしたパラメータせ、
00:05:34	での応訴をパラメーターの救出を踏まえましてこの状態変化を踏まえた 確認事項の吸収という
00:05:42	その設定結果は、西田の大戸氏、
00:05:47	姫野。
00:05:50	要素、ここにですね、4 火を抽出する考え方というのを整理している ということでございます。それ
00:05:59	許認可秋に開港における状態変化をトップとして整理したならばこの 4 市 が抽出されたという、
00:06:14	今モデルの設定のところから、具体的なですね 4 市ごとのその設定の
00:06:20	実施について記載してございます。
00:06:23	ここはですねそれぞれの
00:06:26	成果ですとか諸
00:06:27	もそれぞれの詳細説明資料に飛ばすということにいたします。
00:06:34	考え方するか、うちの方、
00:06:38	を記載して、
00:06:39	事でございます。
00:06:41	新田 16 ページ目からが地盤モデル設定結果ということで、ここから ですね、結果をお記載していくといったようなことになってございます。
00:06:52	病院エリアについての君島モデルを起こし、
00:06:58	実はこのところですね、
00:07:00	エリアの設定を、また集約をできるところは集約していくといったよう な考え方もございまして今後
00:07:09	それ、
00:07:11	資料ではそこ
00:07:14	で申し上げます。
00:07:15	そこんところはですね、ちょっと追って検討させていただきまして、次 今日のヒアリングを踏まえた斉木執 31 日、補足説明書の形でさせてい ただきますけども、その時まで、これ反映させていただきたいと。
00:07:29	いうふうに考えているところでございます。
00:07:32	一番最後の、
00:07:37	の話。

00:07:39	小永戸小の番号だけ。
00:07:44	基本的な東衛藤考え方についてはついた
00:07:47	いう形でまず
00:07:48	鍛えているところでございます。本資料のご説明は以上でございます。
00:07:56	はい。規制庁の竹田です。説明の方ありがとうございます。それでは本資料につきまして、規制庁側から確認があればお願いいたします。
00:08:06	規制庁、丹治です。
00:08:09	6 ページに、
00:08:11	ファラメーターってこんなもんもあります。
00:08:15	というのが一応もらっ的に書いてあると思うんですけど。
00:08:19	これが7 ページにいくと、
00:08:22	四つの分。
00:08:24	4、2 次みたいな。
00:08:27	見ていくと。
00:08:31	6 ページの表層とか岩盤とかファクター入ってない。
00:08:36	植田。
00:08:41	モデルどうなってるかっていうと、17 ページですけど、
00:08:49	大別すると。
00:08:51	まず表層が、
00:08:53	あって、
00:08:54	表層の物性と、
00:08:56	剛性低下率と減衰。
00:09:00	あとは、基礎下から解放基盤面までの物性と構成という、普通件数。
00:09:08	あと解放基盤表面を一応入力ですね。はい。
00:09:13	SHAKE としても、それも 3、3 パターンですか。
00:09:17	ということなんで、まず多分、
00:09:21	最初の登場人物急行なんすよ。
00:09:24	で、そのうちで、これとこれは関係ないですね。例えばその解放基盤と非線形性なんて関係ないですか選挙でやっている。だからだからこれは関係ないです。
00:09:36	現世もこういう理由で関係ないですって言って、そしたら 9 から家 4 になったってというのがまず最初入口の網羅性だと思って。
00:09:45	ちょっとそういうふうにもまずしてもらったらいと思いますので、

00:09:50	ちなみにその今、17 ページでいくと、
00:09:53	減衰のところ検討中というのが、
00:09:57	解放基盤表面の下のところがですね物件途中になってるんですけど、
00:10:02	これはここまでこの範囲、今、検討する。
00:10:07	この減衰定数のところのあれですよね解放基盤表面の下はぶち抜いて検討中と。うん。書いてるのがここも含めて検討中かなと。はい。はい。
00:10:17	日本原燃の。
00:10:25	一応この
00:10:27	まして今回、
00:10:33	いわゆる 3%という数字
00:10:56	ちなみにボックスで言うと、木造モデルだところバーツで、
00:11:01	何か見込んでないのか。
00:11:03	ちょっとそこは変わってるのかな。
00:11:17	つきましては楠につきましてはパートナー、
00:11:19	計算条件上はそのまま下に延ばす形で
00:11:31	会話もした泊上出が、はい。
00:11:35	大きく三つの層で考えて、単に同じパラメーター、
00:11:47	今最大級、うん。
00:11:52	の説明になって、
00:11:54	はい。例えば、減衰はね。いや、三つのさ、三つの層全部が検討中なんですって言ったら済んじゃうわけ。
00:12:04	狩野ってそんな感じにしないとね。はい。
00:12:08	いけないんじゃないの。はい。ぜひ、
00:12:12	MOX はもう同じだったんですけど、これとこれは一生、
00:12:17	0%っていうのはおかしいです。うん。
00:12:21	なるんですね。
00:12:25	はい。そうですね。
00:12:28	はい。
00:12:29	常になんて、
00:12:30	基本に戻って、を考えていく、だから原燃の説明のいつも悪さっていうのは、こういうところにあるね。
00:12:46	説明を、

00:12:48	受けるよ、要するに説明を聞いて理解してもらいたいのは、我々だから、
00:12:53	ていう、そこに立ってもらった方がいいと思うよ。
00:12:58	すいません。はい。
00:13:00	はい。
00:13:02	岡部です。何て、まずはそういうマトリックスからで、今どこの話をしてるのかって、この部分はもういいですよってもの4市に勝手になってる時点で頭の中でも、
00:13:14	ついてるんで一応そこはちゃんと書いてもらって、減衰であれば、岩盤と、育む表明、一緒に今検討したいと。表層、また別ですよ。
00:13:27	なったと思うんですけど、そのあたりちょっとわかるようにですね、説明しても
00:13:34	権利保険のことです。はい、承知いたしました。
00:13:39	あとその8ページの表の二つちょっと。
00:13:43	けど、趣味的な問題にも、
00:13:46	なるんですけど、一番左側に、
00:13:50	既認可における状態変化、
00:13:54	これが今、最初のキーワードになってますけど、さっき言ったみたいに、SHAKEって結局三つの層があって、パラメータも世界だから303ぐらい。
00:14:04	ちょっと思えば、あんまり
00:14:07	状態変化っていうのを先に出して説明しなくても、
00:14:11	網羅的に説明できるんじゃないかなっていう感じもするんですが、何かこだわりがあれば、
00:14:17	この①も③で紐付けてないんですけど、
00:14:21	これは
00:14:24	まだ全体からちゃんと
00:14:27	うちで、もう少し整理、
00:14:29	わかりやすくしてもらおう。
00:14:32	三野でございます。さっきおっしゃっていただいたちょうど登場人物恐慌
00:14:37	浅香さん。
00:14:38	のところからちょっと出発するような、



00:14:43	皆さん我々の頭の中もちゃんと合わせた形になるかとは思っていますのでちょっとそういう形の整理を試みと思います。ありがとうございます。
00:14:53	はい。規制庁亀井です。私の方からこの資料については以上です。
00:15:01	はい。それではその他軽重が辛くの終了についての確認はございますでしょうか。
00:15:09	今回は 2000、
00:15:12	この資料見て、後から出てる。
00:15:20	総括といいますか、そういった位置付けということで、
00:15:23	すいません。
00:15:24	ちょっと細かい話なんですけども
00:15:28	この後唐木 CEO 資料の、例えば 3 ページ。
00:15:33	こういった検討しますんで、3 番の非線形性に関する係る検討について。
00:15:41	これ、
00:15:42	この資料の時もまた皆さん、確認したいと。
00:15:46	実際やってることっていうのは、音声の連携の話になって、減衰を岩井でやってました。はい。
00:15:54	で、だんだん部分の非線形の話ってなると、
00:15:58	当然、現実についても、新規
00:16:01	考慮する次第の話があんの。うん。うん。要は事業間で 1 番目の話なんで、もし、
00:16:09	正確にだんだん、
00:16:12	乾パン部分、合成の非線形性にかかるっていうことですよ。
00:16:17	という認識をし、
00:16:20	日本原燃の長でございますはいご認識の通りでございますしてそのところ
00:16:24	と、大井。
00:16:26	入れ子の話があるので、ちょっとそれ、
00:16:30	その先の方、
00:16:32	小高委員です。
00:16:43	タイトルがメーカーになるかなという気もいたしますので、ちょっとそういう形にしようと思います。

00:16:48	タイトルで分ける内容ではいろいろあると思いますけど、そこは検討してもらいたいということを今、現状の資料からすると、岩盤分類の関係の、
00:16:58	はい。
00:16:59	うん。
00:17:02	同じような話で4歳だと6ページ。
00:17:05	ちょうど方ですね。
00:17:07	で、10月10番まで1番目。
00:17:13	だから、僕がもしちょっと受けるだろうというところに、
00:17:18	結構、
00:17:21	なんか全部ありますけど、岩盤部分の変形分ですね。
00:17:25	ひとくくりちゃってますけども、ほぼ、
00:17:28	正確にさ、いうふうに、
00:17:33	それが1点とですね。すいません。規制庁神ですけど、それって、
00:17:37	分ける理由が、
00:17:40	その減衰だけ一定にして、
00:17:43	ユバチーズだけ線形でやってみますと、
00:17:48	でも大丈夫歩道話としては、剛性の非線形性はそれほど顕著ではないっていうか、
00:17:57	一方でだからそれは、
00:17:58	減衰を一定にしないとわからないから、それだけの結果でしか今ないんです。またもう1個だから、減衰の非線形性についてっていう、
00:18:08	ものが実は抜けてるんだよね。
00:18:16	推定の交錯するっていうのは当然さ、
00:18:21	多分皆さん、橘佐々連休で、
00:18:24	違ってさ、
00:18:27	BSによって随分変わってくるんだよね。うん。
00:18:31	だからそこが結局、今度はSHAKE今度的の適格層ごとにどんな減衰を使っていくのか全部一律なのか、総合とに変えていくのかみたいな、そういうのを検討しないとイケないわけでしょう。
00:18:48	はい。
00:18:50	ただそれが、

00:18:58	はい。それは全部今減衰の中でやりますという話なのかどうかわかんないけど、
00:19:06	はい。いずれにしろ今まで説明
00:19:09	は、単に各層の剛性の非線形性は、
00:19:15	これぐらいのひずみレベルだったら、
00:19:17	あんまり、うん。うん。
00:19:19	影響はなさそうだねっていう要するに、
00:19:22	小さいところから、Ssクラスぐらいの、
00:19:26	ひずみレベルでは、
00:19:30	支店、
00:19:30	はい。
00:19:32	ないからいい
00:19:34	みたいですよ。
00:19:36	そういうことなの。
00:19:40	で、
00:19:42	はい。日本原燃の大橋です。そちらにつきましては本日資料としては出してないところですが前回お出ししている減衰定数の方の検討についての資料のところ、
00:19:51	今回のこの非線形性の評価の中で、剛性が剛性とか地盤のひずみ在实际どれぐらい Ss - NB の下でそれに対応する、いわゆる収束の源泉値っていうところを数字としてお示ししております、その数字は出した上で、それが何%ぐらいなのか。
00:20:06	それを最終的には我々調査とかで裏付けをとっていく、産卵なんかも込み込みになった減衰、それがどの数字を比較しまして、その非線形を考慮したときの減衰というのがどれぐらいの大きさになっていくか。
00:20:18	地震ってさらにどんどん大きくなっていけば減衰が大きくなっていくものですので、線形条件で調整調査したような弾性の世界で調査したものよりも、大きくなりますよねとかそういうような考察は、今後の調査結果も踏まえたところで加えていくつもりであります。
00:20:31	ただ、資料、もしかしたらちゃんとショートして綺麗に切り分けてあげるとかそういったような読みやすさが今ないところですのでそこにつきましては、はいきちんと対応の方はして、
00:20:43	現状は主語、

00:20:45	何していて、そうですね。
00:20:52	となって、
00:20:58	規制庁。
00:21:00	減衰は、今回ポイントなので、
00:21:04	位置付けをまず最初にしっかりしましょう。さっき上出から話あったように、減衰を生んで待ってるのか或いは元、
00:21:13	追悼報酬と合わせて非線形性の話なんでしょうか。
00:21:18	そこら辺も多分減衰。
00:21:21	分けた方がいいと思うんですけども、
00:21:25	そこは、住所考えに基づいてこういう
00:21:29	資料構成にしました。
00:21:32	例をないと。はい。要はですね、我々の、
00:21:37	ある意味、一定値してるのか或いは、ひずみ依存あると思うので、考慮した、しているのかと思います。非常に、
00:21:45	理解できてなかったところで、そこははっきりと、しっかりと
00:21:51	誤解もないようにつなげる。
00:21:53	資料構成も含めて準備してもらいたい。
00:21:56	はい。日本原燃の方でございませうございました。
00:22:01	はい。規制庁亀井です。
00:22:03	この表だとだから、現世のところに今、1しかないわ。
00:22:07	一井。
00:22:09	菅。
00:22:10	この減衰のところにどうする。
00:22:13	規模、
00:22:15	もしくは比嘉日本原燃のアセスもしくはこの非線形を二つに分けて剛性に関し点検のうち剛性低下に関する指摘のうち減衰に関するものと分けるというのも考えるかなと思いますちょっとそれはすいません説明の、
00:22:26	はい。流れ考えて、きちんとわかるようにはしたいと。
00:22:30	あと最初のさ、3ヶ月間、
00:22:38	ちゃんと整理
00:22:45	はい。
00:22:47	北尾です。もう1点、この資料でですね確認したかったのがそういう、この資料の位置付けは先ほど言ったんですけども、

00:22:56	住民定義、13 ページの中で、まだ、
00:23:00	点検、
00:23:04	配管、この所を読んでいくと、
00:23:07	逆に基づくと、ひずみ依存性を考慮した設定が、押されてます。これが いわゆる、
00:23:15	一般的なやり方ということで、ほとんど書いてあるんですけども、
00:23:19	要は今回、
00:23:20	一般的なやり方は、
00:23:24	でやればいいのに、なぜ、
00:23:26	一般的なやり方でない、
00:23:30	情勢を考慮しないんだ、5000 に関して 1000 件でやろうとしてる。
00:23:34	いう事業はですね、ここの目的といいますか、それが読めないんで、
00:23:40	1033 のため、
00:23:43	日本原燃野本でございます。そういう意味での一般的な基本的な表中 で、この矢田さんのひずみ依存で見ていくのが一般的だというようなひ ずみゾーンでの、
00:23:56	レベル感を判定しつつ、設計の扱いを決めていくのが一般的なやり方だ と、いうことがその最初の全体のところにちょっと読めないような形に なってるのかなというのが今問題なのかなとは思っていますので、
00:24:08	ここの記載が正確に読めるようにちょっと書き、記載するのかなという ふうに思いました。はい。はい。今野参与例えば、谷垣です。
00:24:19	ちゃんと。
00:24:21	これ岩盤はいならば、ある程度日々レベル入力に応じたひずみを考慮す ると、もう設計に行くっていうことで、線形扱いにするっていうの は、
00:24:31	ありますけど、はい。
00:24:33	今のようなアプローチで説明されるようというのがですね、実際、六ヶ 所の物性値。
00:24:40	コウハンじゃないですよ。うん。
00:24:42	その中で、なぜあえて線形で構成を評価しようとするのかと。
00:24:48	説明をないと、この位置付けが明確でない。
00:24:58	現時点ではない。それ回答とか、

00:25:02	そうですね。日本原燃のバスでございます。今の8ページのところでその気持ちは書いていたと。
00:25:11	8ページの表の一番右上の欄のところ
00:25:14	でございます。
00:25:16	今、今ほど先ほど野元の方からお話があったところですが、非線形の度合いというところにつきましてはきちんと一般的標準的な手法で、定量化に確認するべし、これはします。
00:25:28	というところ、ただ当然やはり今は笹木さんがおっしゃってた観点は正直なかった。
00:25:46	大きく、
00:25:49	ここに書いて、
00:26:15	例えば、機構2系、
00:26:18	ですね。
00:26:22	これは、
00:26:24	技術的な根拠はない。
00:26:30	それでもなおかつ、
00:26:32	出してません。
00:26:34	前出しするという方針を立てた。その理由については、しっかりと、
00:26:42	はい。はい。日本原燃
00:26:43	かしこまりました。はい。
00:26:46	はい。
00:26:47	大丈夫。
00:26:52	掛川から、はい。お願いします。
00:26:56	私はちょっと軽微な、
00:27:00	今画面
00:27:04	2番。
00:27:07	ますけれども、
00:27:09	一番下の行ですよね。
00:27:13	埋込交流条件、気候条件によるそう分析するって書いてあるんですけど。
00:27:21	必要があるって書いてある。
00:27:23	これはCOと解析の見込みを得ない。
00:27:28	んと。

00:27:30	うん。
00:27:31	その中で説明すべき内容なのか。
00:27:34	思います。
00:27:36	まず見ますっていっぱいあって、
00:27:43	日本原燃のガスですこちらすいませんちょっと記載が確かにすいません あまり適切ではなかった。
00:27:48	基本モデルの設定方法ということが、
00:27:58	きちんと
00:28:12	ここでは、表層地盤を持っております。それは今、
00:28:22	あ、
00:28:23	はい、日本原燃の加瀬でございますおっしゃる通りでございますこちらの 意図が正しくて16ページの一番社の業務表層地盤の物性値等の設定 の三つ目のポチ、表層地盤に埋め込まれている、いずれ年いずれの建屋 に対しても表層地盤と
00:28:36	今まさにその
00:28:39	表3、
00:28:45	資料は違う。
00:28:48	考えればそれは、
00:28:54	うん。
00:28:56	表のですね、2列目。
00:28:59	ふうん。
00:29:01	うん。
00:29:02	これは後程、
00:29:04	運行時間の資料の中で、
00:29:11	それは向こう見てるとですね、ここの申請書記載の布施
00:29:16	ぶりの技術点すごく操作だろうか。
00:29:22	組み合わせ。
00:29:24	うん。
00:29:25	ここではまた広井使う。
00:29:32	設計に基づき、
00:29:34	こん中、
00:29:35	使い方がちょっと揺れている。

00:29:41	軽快な防ぎ、お答えできないであれば、ちょっと整理させていただきたい。
00:29:49	1ヶ所どちらの方の話を、データセットって言ってるやつは、表層地盤の資料の中で、はい。
00:29:56	何ヶ所か。
00:29:58	こちらの方の改革。
00:30:01	多分、申請書、許可の申請書で、扱っているデータのことデータセットが、はい、土本鶴氏、加藤。
00:30:11	PS 検層孔で同じ赤でサンプリングしてます。堀も説明のところでのVS とうろ。
00:30:17	組み合わせのことをデータセットです。
00:30:20	節もあるんですけど、ネットですね、生活を送れる等だけのものがございます。これ、言っておりますデータセットというのはですね、一つのG0 というものを出すために、
00:30:31	使う1組の試験結果のことを、データセットというふうにしていっております。ですから、次、事実を出すときには、ろうと部位です。
00:30:42	で、その労についてはVs 項で求めているの。
00:30:47	というものを、合わせて全部を合わせてデータセットというふうな、
00:30:54	この8 ページですかという使い方も同じ考え方ですね。
00:31:01	それ1回のデータセット
00:31:07	で、もう少し中身がちょっと定義がわかるような、記載にすればおそらく誤解がないかな。
00:31:13	いうふうには思い
00:31:21	ません。
00:31:27	解析とかさ。
00:31:31	あっせん。
00:31:37	使って、
00:31:38	矢野だけで申し訳ないんですけど私も使って、
00:31:48	物性値を出すための意識のものをいう。
00:31:51	使い方が、岸野さんがおっしゃるように、
00:31:54	ちょっと違うかもしれない
00:32:00	はい。規制庁
00:32:05	へと続いて10 ページをお願いしたい。



00:32:07	もう、
00:32:11	何ぼの設定も、
00:32:16	8 ページ。
00:32:17	参事は試験が最もふさわしい部分という形で、
00:32:21	なんですけどその人のパラグラフ、
00:32:24	思います。3 行目。
00:32:27	男性はによる平均値または PS により求められたものを適用して設定するっていう、どっちっていうな記載になってます。
00:32:35	見やすく見えるっていうことです。
00:32:39	男性 8 ページっていう言葉、
00:32:42	2 番。
00:32:43	確かピーエスシー、
00:32:50	全部 198 なんだと。
00:32:52	ただ、出せよ試験、PS 検層孔内弾性鋼管弾性の部分。
00:32:59	書いておりますので、ここ
00:33:03	または PS っていうのがわからないというところ。
00:33:07	ですね。
00:33:12	ちょっとページ飛んで 15 ページ。
00:33:15	うん。
00:33:24	上記を踏まえたら、No と同様に PS に基づき、
00:33:29	設定しますし、ここでは、
00:33:32	うん。
00:33:33	でもその下のパラグラフの当期男性はまたはでいいです。
00:33:40	うん。
00:33:41	今宿ふうない。
00:33:45	うん。
00:33:52	はい。日本原燃
00:34:19	はい。
00:34:21	うん。
00:34:22	一応持ってるのは PS ケースは、
00:34:27	10 分ちょっと連動の違いです。
00:34:30	こういう場合には、
00:34:32	うん。

00:34:34	は全くありますし、やっぱ選定するにはそれなりの理由っていうのが、
00:34:39	あれもしか使えません。
00:34:40	ない。
00:34:42	これも踏まえてですね。
00:34:54	21 ページ。
00:35:01	上の表。
00:35:05	表3と、
00:35:08	物性値は、
00:35:11	やってすると。
00:35:13	当該建屋側面の表層地盤物性値等の整備、設定するというね。
00:35:18	ちょっと
00:35:21	なんですけど、岩種としては表層地盤の山ですね。
00:35:25	なので、この子たち止まんだけど物性値は、何か絶対施設ごとに説明しますよというふうに読めるし、
00:35:32	そしたら今は全員受けた時14ということです。
00:35:36	急変ば連動場所で言いながらもその物性値を設定するのかなと思います。
00:35:47	はい、日本原燃の大庭です申し訳ございません。ここは本当は岩種につきましても※1をするべきでございまして、今岸野さんおっしゃいました通り、この建屋の周り実態としては流動化処理では、
00:35:58	はい。
00:36:02	当然その
00:36:17	日本地盤も、
00:36:22	方針を説明され、
00:36:24	それをどうするか。
00:36:29	藤。はい。日本原燃の大橋でも、
00:36:49	多分事前のヒアリング部分。
00:36:51	ちょっと長谷からご指摘があったかと思いますが、基本地盤モデルってのおそらく、
00:36:57	一番
00:37:00	うん。
00:37:03	はい。
00:37:07	うんっていう話なので、

00:37:10	それに対する説明。
00:37:11	まだですが、そういった説明なしに、
00:37:18	日本原燃とってもらいますとですね大変今ご説明できてないのは確かで流動化処理等の一律でその表層の基盤を設定していいのかと。
00:37:29	要はもう議論といいますかそのお話は、我々承っているという認識もございまして説明の必要があるということで説明する予定をしてございましてそのご説明するための
00:37:41	解析なんかもやる必要があるかなと。今ちょっと考えてございますのが、その流動化処理動があってあの時山があつてと。
00:37:52	いうものがあるときに、それを流動化処理の一律の1次元で扱っていいのかというのがこれを大事だというふうに思いますので、この時山があることによって、この入力のところですね表層等流動化処理の1、
00:38:08	考える場合と、どのようにこの影響があるのかということ、例えばなんですけれども、まだちょっと議論中なんですけど例えばなんですけど2元で、その大内山尾を
00:38:19	形状模擬したものとそれから無限でルート場所の設定したものとの比較を行うとか、そういうようなことをして影響があるんじゃないかと。おそらくこれで、
00:38:31	我々にないというような答えがお出しできるんじゃないかというふうには思っておりますので今ちょっと全体でもいいですね、このルート場所里道の、
00:38:38	での表彰、
00:38:40	いうのを、
00:38:42	として設定して輪っかがということで書かしていただいておりますけどその根拠はちゃんと詰めたということがないというふうに考えてございます。以上でございます。
00:38:54	規制庁昆です。今の話ってというか、今日ヒアリングする資料、
00:38:59	表層地盤の話ですね、今日の資料にまだ入れることができてません。
00:39:04	入ってないんだったら、こういうものが追加になりますよって言うてくれないと、おっしゃる通り、おっしゃる通り、
00:39:10	あれで完成しました。
00:39:12	後、
00:39:15	ちょっと

00:39:16	もし、日本原燃
00:39:17	でございます。
00:39:18	おっしゃる通りですね足らずがちょっと高校だけじゃなくて先ほども申し上げましたような、12エリアの集約ですとかちょっと足りてないところがぼつぼつございます。ちょっとそう。
00:39:28	今日はお断りさしていただきながらちょっとヒアリングを聞いていただくと、ことになったのは、すいません申し訳ないかなというふうに思っており、
00:39:37	そういうのを資料でもわかるようにしてもらった方がいいし、
00:39:43	説明毎週やってる進め方ヒアリングでスケジュールの話聞いてますけど、ここでは、この日はここまでですねの方には、いつぐらいっていうふうに、
00:39:53	言ってもらわないと、どこまで我々話ができるの
00:40:00	日本原燃の郷でございます。おっしゃる通りだと思う。
00:40:03	気をつけて参り、
00:40:10	検討中と。
00:40:13	の記載が
00:40:15	今後の検討
00:40:18	そうすると基本地盤モデルとして特にこの人、
00:40:21	そのあたり、
00:40:22	は、現時点
00:40:24	うん。
00:40:25	基本は相棒でおそらく、
00:40:28	思いつつ、それを目指して今検討を進め、
00:40:34	ありがとうございます。おっしゃる通りでございます。
00:40:41	はい、規制庁金です。私、
00:40:47	はい。その他規制庁側からこの資料についての確認はございますでしょうか。
00:40:54	よろしいでしょうか。
00:40:56	それでは次の資料の確認に進みたいと思います。
00:41:00	次は岩盤部の物性値についての資料ということでよろしいでしょうか。 はい。日本原燃野本でございます。はい、おっしゃる通り、岩盤、
00:41:13	永吉岩野

00:41:14	運営をさせていただきたく存じます。岩盤部分の、
00:41:20	では以前に
00:41:23	ところからの修正権というところを中心にご説明差し上げたいと。
00:41:29	この資料につきましては前回のですねヒアリングでいただいたコメント といった
00:41:35	直下に PS 検層データ有していない建屋について、
00:41:39	都内の保管時は
00:41:42	問題ないかの確認を
00:41:45	を行う人ということをお願いいたします。
00:41:48	その追加でございますけれど、
00:41:51	とですね例えば 27 ページ、右覚ページ 27 ページ
00:41:56	で、F 視察グループについての記載ところでそういうところがあるつ つ、
00:42:01	ところの、
00:42:03	でございますけれども、ここのグループではですね与儀 FBFCTFCA の 超過近傍で、ピーク検査有してないというところがございまして、
00:42:14	浦野滝谷の許可の規格構造を確認して、PS 検層河野を実質境界レベル との違いに、
00:42:24	いうことでございます。
00:42:25	具体的にはですねここで文章では
00:42:29	第 3
00:42:30	2 の、
00:42:32	引っ張る形で、を記載してございますけれど
00:42:36	残すってというのがこの 38 ページ
00:42:38	ござい。
00:42:41	38 ページ
00:42:43	等ですね巨艦使う構造及び速度構造の対応。
00:42:48	ここですねその岩種境界と、
00:42:54	が速度構造に
00:43:00	ほぼ対
00:43:01	に、
00:43:06	この記載を、
00:43:09	この盗撮

00:43:12	というのが追加の1点目でございます、
00:43:17	地質境界の深さが若干違うものがあるといいながら、この違いが一番のこういう周期に影響を及ぼさないと、いうことを確認することで、許可行為
00:43:32	判断し、
00:43:35	当ててですね
00:43:39	前回の会合で共通的なご指摘事項としてですねをどう扱ってどう判断して結論を導くか丁寧に説明するようにということの
00:43:50	コメントもいただいておりますのでそれに対応した形で、
00:43:54	次、
00:43:56	ございまして、右下の年引き17ページをご覧ください。
00:44:04	97と90じゃないですよ。
00:44:08	藤教諭富澤97ページのところでですね
00:44:13	と、このこれまで等を記載した、岩盤分類と速度構造の特徴を踏まえた考察について、追記しますとともに、衛藤右田。
00:44:23	そして、いよいよ今日ですね、
00:44:25	99にあるますようにこの判断した部分に吹き出しを加えるといったようなところを、を追記してございまして残り、
00:44:35	根拠がわかるようなところということで、
00:44:38	多様な
00:44:39	修正
00:44:50	規制庁竹田ですありがとうございます。この資料につきまして規制庁側から確認があればお願いいたします。
00:45:03	町長の岸です。
00:45:06	この上部ですね、前回の、
00:45:09	委員事項に、
00:45:14	うん。
00:45:17	ちょっとおっきな変更があって、
00:45:21	いずれもまず、5ページ。
00:45:25	を、
00:45:26	中ほどに下線で説明がされて、
00:45:31	真ん中ぐらい。
00:45:33	この際始まるから、

00:45:36	ますと、
00:45:37	下の方にですね、自分の固有周期を比較することで、BS の
00:45:42	物性値行政の検討を行うという説明があって、
00:45:46	これはもうおそらく、前回、
00:45:50	ヒアリングのときに、まず、12 グループあるんだけど各グループの中 で、PS 検査とかを、
00:45:59	それをグループ内のすべての建物に適用して、しようとしてる。
00:46:05	その際にも、
00:46:11	前回申請の読み、
00:46:13	は、
00:46:15	直下に PS ケースはない。
00:46:19	それと、周辺の SSS 係数法の質問構成ですとか、何かを見比べて適用し てもいい。
00:46:27	確認した上で適用していったはずで、そういったことをグループごと に、各施設についてしないんですかっていうような趣旨で、
00:46:35	下かと思うんですが、
00:46:38	今回加わった説明はですね、4B でもやってなかった。
00:46:43	保有周期の比較という新たな手法を持ち込む。
00:46:48	それは、
00:46:50	前回のこういった趣旨で、適用の妥当性の説明を求めた。
00:46:57	趣旨がうまく
00:46:59	伝わらなかったか、それとも OB と同じような手法が適用できない。
00:47:04	というような何か事業者の考えによって生じているとか、そのあたりをま ず、
00:47:10	はい。日本原燃の加瀬でございます。目的、今回ここの文章を追加した 目的としましては岸野さんが今おっしゃいましたような、直下に PS 検 層孔がない。
00:47:21	なのでちょっと近くのところの PS 検層こう見てみるようにするような 建屋がやはりあるわけなんですけれども、そういうものにつきまして、 とはいえ PS 検層がないと言えそう極端の地質構造というものはわかり ます。
00:47:34	構造を見た上で、果たして層境界とかのレベルの違いとかを見たときに 果たしてその建屋にそのまま適用していいものかというところの観点で

	確認するということだと思っております、4B のときもそういう意味で確認を行いまして、
00:47:47	最終的にはその層境界の最後、
00:47:49	いじるといいますか、層境界の位置を移すことによって、適用させるという結論を第 1 回の営業日の時は行った次第。
00:47:57	ただ、この第 2 回の時につきましては果たしていちいち
00:48:02	その層境界を変えて、新しく
00:48:09	のでそういう
00:48:11	その物性値の協会の里。
00:48:14	あと、近くの PS 検
00:48:19	との差というものが果たして応答に影響があるもの
00:48:33	MB と
00:48:50	必要があるなど。
00:49:05	うん。
00:49:07	DOT とおなじ手法がとれない理由っていうのがいまいち
00:49:12	一つ目のパラグラフも、
00:49:14	見ますと、ホームページ、
00:49:18	河川については、
00:49:19	見ますと、
00:49:23	どうも直感でホールディング
00:49:26	使えるものがないみたいなことが書いて、
00:49:30	当該建屋ん近傍のボーリングを参照したら、
00:49:35	高岡常務が確認できるけど、この深いところまでデータが見られてないことから、
00:49:40	理由が書いてある。
00:49:43	4K では、
00:49:45	あったんです。
00:49:46	今回 4 点以外のもので、
00:49:50	使えない。
00:49:52	こういう、まず技術確認です。
00:49:56	どっかに出て、
00:49:58	ないものがあったり、あるん。
00:50:00	全然、



00:50:03	はい。日本原燃の岩瀬でございます。今岸本さんがおっしゃったのは、PS 検層にかかる限らず、地質の柱状図だけでもえられてればそれも使えるんじゃないかとそういうような意味合いでよろしかったでしょうか。
00:50:14	はい。日本原燃の長谷です。
00:50:19	今こちらにつきましては PS 検層方につきましては、ないです。
00:50:23	ここに、
00:50:28	ここにある
00:50:38	Agile
00:50:42	のこの AVS を取っている孔よりもさらに多い。
00:50:45	それこそ建物の近傍なんかにも地質境界終えられている工程。
00:50:51	これらのすべての地質境界を経ている、柱状図までを
00:50:56	総括的に作っているうちの敷地内の地質構造図、2次元ないし3次元的なものがございませけれども、そういうものから、各建物直下の地質構造を今回抜き出してきたというようなところで、
00:51:09	角田ピアノ直下の地質構造を参照してきておりますんでそれと比較することで、
00:51:18	データというのが書いていないのはあくまで速度構造で、
00:51:45	技術系層厚がないだろう。
00:51:50	でも直下にデータって、
00:51:51	聞いたんですけど。
00:51:53	これね。
00:51:54	縦も
00:51:55	は、
00:51:56	全然ない。
00:51:57	一部あるけど、
00:52:02	はい。日本原燃の加瀬でございます。地質の柱状図まで獲られているという
00:52:09	そうな
00:52:11	かなり敷地内の三つの
00:52:22	営業。
00:52:26	皆さん、
00:52:32	そう今日、

00:52:34	金。
00:52:45	ある。
00:52:47	建屋
00:52:49	そういった、
00:52:55	保有集中
00:52:57	打ち出した、その繋がりを、
00:53:00	どうもは、
00:53:02	長谷さんが言ったのは、OBとおんなじように、直下の柱状図だっけ。
00:53:08	に、
00:53:09	遅刻 PS 検層と思います。
00:53:12	入力地震動までだして、どんなものがある、
00:53:17	計算するそこまでをしたくない。
00:53:21	日本原燃の大庭さん
00:53:24	したくない
00:53:27	までを、
00:53:29	水協会の地勢速度境界の違いというものがどれぐらい
00:53:34	どれぐらいの入力地震動への影響
00:53:46	ボーリングで駄目ですよ。
00:53:50	徹する
00:53:53	で、大体一緒に T レベルの話が聞けるんじゃないかなと思う。
00:54:00	計算してなんつって、
00:54:08	先生と、
00:54:09	日本原燃
00:54:15	構造、
00:54:16	物を
00:54:20	ただ、ほとんど変わらない
00:54:22	高低差みたいのところ
00:54:24	定量化定量
00:54:25	変わらないですね。
00:54:31	と。
00:54:38	おっしゃる。
00:54:50	d、余りにも多い。

00:54:53	データがないですねっていうときに、じゃあ次のステップでもう少し定量的にっていうことでいいんじゃないかな。
00:55:28	多分、まずは転籍
00:55:30	だったのでそれで説明。
00:55:40	説明しようとする、これはこれでまた、
00:55:43	もっと出てきます。
00:55:45	まずは、
00:55:49	現状でございます2人ちゃんとちょっと整理、もう一度、考え方含めてちょっと整理させていただいて、ちょっと記載を
00:56:04	規制庁。
00:56:06	今のちょっと関係しては、
00:56:10	今、
00:56:11	ハード向け、
00:56:18	本来、
00:56:22	そのあたりがもう、
00:56:27	大差ないっていうふうに判断。
00:56:30	できるんでしょうか。
00:56:33	うん。はい。日本原燃の加瀬で、
00:56:37	今回、なぜこういう周期だけに着目したかといいますと、当然今、この
00:56:42	比べた観点としまして、速度境界の深さの違いですというところになりますと当然あそこの段階の段差というところは変わらないつまでのインピーダンスの総量は変わりませんので、
00:56:53	いわゆる濱崎さんのおっしゃるような伝達関数の縦軸方向の増幅特性というところは、トータル量は変わらないとか、
00:57:00	ただ一方でこの層圧が変わることでここで書いてる通り、淘汰 Vs みたいなところが変わってきますので、周期方向のずれというところがメインとして表れてくるところだと考えましたのでそういう意味で、そこ、
00:57:12	に絞った、ある意味、着目したというかね、そういうような観点として比較すべきなのはやはり固有振動数だ
00:57:24	或いは、
00:57:37	前、
00:57:39	あ、はい。
00:57:41	藤堂の

00:57:49	ので、
00:57:59	2点、
00:58:01	この資料に関しては、12グループ、今後集約されるかもしれませんがけれども、
00:58:06	いわゆる
00:58:07	日本地盤モデル、
00:58:09	の基礎構造を示されたという理解。
00:58:13	一方ですねこれをそのまま設計に使うにあたってはもう、
00:58:23	例えば、
00:58:24	設ける。
00:58:26	さっきの考え方。
00:58:29	値をどうされようとしているのか。
00:58:33	まず、それについて考えがあれば、
00:58:41	日本原燃の加瀬
00:58:44	が資料に起きている
00:58:55	今回の岩盤部の種別の研開な考察なんかをしててもちょっとやっぱり思えなかったんですがやっぱりこう見ていくと地質境界
00:59:03	がちょっと違うぐらいで結構隣を見ていくと、同じようなところ
00:59:11	中に、
00:59:12	同じ
01:00:08	県も含め、
01:00:14	や一律でへ
01:00:18	いろんな場面が多分、
01:00:24	あとですね、今回の例えば現時点ですと12グループの番場です。
01:00:30	池社長。
01:00:32	これ
01:00:35	基本、
01:00:37	最後に、
01:00:39	入力地震動を算定する地盤もですね。
01:00:42	例えば、前回、前回といいますか、第現時点での申請書ですと、FO-B直下、
01:00:49	ということで、以降ですね、例えば、
01:00:53	現時点だと、12、

01:00:55	グループのモデルは
01:00:59	設計を入力地震動算定モデルということで、基本方針の方に設定して説明される
01:01:05	という位置付けがどういうふうに理解して、
01:01:09	江藤、日本原燃の宇津でございます。衛藤。おっしゃる通り、グループでの検討はこれ基本なので、これが地盤モデルとしての検討の基本として記載すると。
01:01:21	いうことは今おっしゃった通りだというふうに思っています。設計用の
01:01:27	いや、基本今までとし、設計用の基本地盤モデルというのを、最終的なファイナルは
01:01:43	のはおそらく、
01:01:46	いうふうには思っております。
01:01:48	ですので
01:01:49	という
01:01:51	集約。
01:01:56	それに基づいて、
01:02:01	を 100
01:02:04	様、私は考えて、
01:02:11	いや、
01:02:13	今、
01:02:18	申請モデルと比較するじゃないですか。その時は 12 エリア分で、やはり
01:02:27	あの時点で、
01:02:27	まとめられるものをまとめ
01:02:29	ていく。
01:02:44	それは
01:02:48	それを基本にするんだらうなど。
01:02:50	いう頭の整理で、私は井田というところで、
01:02:59	今、この資料で、その集約する野洲市内やっていうところまで、
01:03:07	説明していくと。
01:03:09	日本原燃の郷でございますイエスでして今日は入っていないのは 31 日には出さないといけないという認識をしております。そこに載けれないと、ノーケアしますか。

01:03:21	今までの設定の時に、この集約の話が入らないのであればもうそれは12エリアで、今日今までの設定するという事になって、
01:03:29	を意味するので、ということだと思ひまして後から、
01:03:33	世界では
01:03:38	はい。
01:03:47	経過
01:03:52	どんどん
01:03:53	レベル感だったら集約できるんだよ。
01:04:01	でてさ、結果的に、前のやつで見てるから。うん。ちょっとプラスした考察加えて、うん。
01:04:07	出しますっていう話ではなくて、うん最初から集約するんだって思ってる。
01:04:13	うん。うん。
01:04:16	そうするとき、
01:04:19	どうだったら集約していくとか、最初から持ってない
01:04:24	そうですね。
01:04:25	明日だから一番最初の検討の当初に
01:04:28	集約の計画が、
01:04:30	なかったというのはそうです。
01:04:33	嘘その他、
01:04:35	後から
01:04:37	保守や
01:04:37	が
01:04:38	できるよねみたいな話をちょっとし始めてしまったというのは、それは本当に領空的には最初が入ってる。
01:04:51	そうですね。
01:04:56	した。
01:04:58	が、
01:04:59	頭で比較されたり、うん。
01:05:08	ただカラー、ある程度1から四つ方の、
01:05:12	計画をした31日までにしようとしてるところに、その計画が、はい。
01:05:19	適切かどうか、我々はそこまで判断。はい。うん。

01:05:28	だから、今おっしゃる通り、形、最初の計画段階で、集約までを見越してなかったっていうのは聞いてないんだけど。はい。
01:05:39	余分なものをつけとくと面倒くさいから、
01:05:43	はい、説明をどんどんふやしていくことになって、
01:05:49	そうしてなかったんで、それはだから配布するわけ。うん。
01:05:54	大丈夫ですか。
01:05:57	おっしゃる通りそのできる、これはシンプルに検討を開始するというのはこの中に始めたとは思いますが。はい。
01:06:05	結果論なんですね。結果論でいいやと思ってたの。はい。やったら一緒だったっていう、うん。
01:06:13	はい。
01:06:14	このぐらいの差ですと。
01:06:22	うん。
01:06:24	すいません。
01:06:28	えっと、ちょっと口挟んですので九州電力の明石です。
01:06:32	今、外科からの説明をする確かにその計画、
01:06:36	論を述べていくようなイメージだったかと思えますけども、私も実はちょっと途中で終わって入ろうと。
01:06:44	どのレベルだったらまとめる。
01:06:47	計画の段階で論じるの。
01:06:49	何難しいなとちょっと思う。
01:06:52	ました。
01:06:53	私自身も受けとめとして、とは言いながら、結果なんですん。
01:06:59	これは特に結果論でいろいろ物申してきたのがまた
01:07:02	懸念として、いろいろ
01:07:05	言いましたので、
01:07:06	やっぱ何がしかの考え方思想哲学もあるべきなのかなと。
01:07:12	なんですけども、
01:07:22	僕は当初からはそんなふう
01:07:26	最初からて
01:07:28	こういう
01:07:29	結局、

01:07:30	物を見て判断するしかなくなってくるし、平均みたいなものを取るわけではなくて、類似してるから、類似してる中で一番
01:07:43	フリーのやつを使っていきますかみたいな話もあるし、いろんな見方ができちゃったら、
01:07:51	だから、
01:07:52	現物を並べてみて、
01:07:55	やったんじゃない、いいでしょうねという、
01:08:00	はい。
01:08:01	現物がないけれども、それはなぜかそういうことをするかというと、最初から平均地盤モデルっていうのを捨ててないからなんですね。
01:08:11	うん。
01:08:14	捨てたんじゃないのって。うん。だからね。そうですね。日本原燃の後藤でございます。ちょっとその計画に戻ると、そういう
01:08:23	最初に
01:08:25	あるじゃないかな。
01:08:27	はい。残ってる。
01:08:29	うん。
01:08:33	ていう。
01:08:42	ができる。
01:08:57	日本原燃の方でございます確かに、
01:09:00	実際のやっぱり我々の検討としても、
01:09:03	できてから、
01:09:07	改めて、
01:09:08	これはまとめるようにと。
01:09:10	いうのは実態には近いものではございますのでそこがあまり変わりのないようにちょっとした方が、
01:09:19	という気がしていきました。
01:09:43	同じ広がりだとします。すいません。
01:09:53	先に出して、
01:09:55	家計画なんだろうな。
01:10:03	集約の話をちょっと大分ここまで、



01:10:07	検討が進んできて、できるんじゃないかという結果を見ながらできる、結果を見ながらの話ですので、継続的にやったものではないようにですね、やはり、
01:10:17	計画をちょっとめぐらせて非常にハードルだと難しいし、その意味が果たしてあるのかというのもございます。
01:10:24	ちょっと
01:10:26	結果を見て、集約するしないも含めて、一度持ち帰って議論して、
01:10:33	もしまとめてもう一度お話ししたいと思います。
01:10:37	えっと、はい。すみません、九州電力、ちょっと今決得さんから議論となりましたけども、あくまで
01:10:45	話のストーリーというか、説明の仕方という、多分、多分てか、ゆくゆくそのまとまるような話になるのかもしれないですけども、あくまで現状やらなきゃいけないのはもうグループごと、
01:10:56	のは分析あったかき時間について眺めていくということでそれをやって、ゆくゆくその結果がずらっと並んだ時にはまとまるじゃんというのがあるかもしれない。それはその場面で登場すれば、
01:11:08	運用し、
01:11:10	それが登場する登場するっていうのは今からどんどん今しておく必要はないだろう。
01:11:16	人が増えてるんですがそういう意味では亀田さんがおっしゃったように、この岩盤のところで集約が登場して、うん。やるのかっていうとそうではなくてですね、その先に、
01:11:27	結果として、その三つも四つも基本を作るように、
01:11:32	10 付近を作るように、
01:11:35	ずっとの方がええねというのがあれば、出てくるかもしれませんが、ですから、この段階で、
01:11:40	難波の段階ですね、
01:11:43	集約っていうのは多分、多分ないと。
01:11:46	宗像近田と、ちょっと、
01:11:48	説明が、
01:11:51	解体設計、
01:11:54	変えたんだから変えますって言った方がいいんじゃない。

01:11:58	何でか規制庁紙ですけど、この資料中ではそれは出てこないとさっき三つその全体像、プランとしては今後、
01:12:08	何だっけ、新セル、
01:12:11	モデルと。
01:12:12	今回の基本事項等でいきますという、今後やっている中に、まとめることもあるかなぐらいの、警告として1個入ってくるぐらいのもので、ということですよ。はい。
01:12:27	まとめるべきとそんなには。
01:12:30	そうしますか、右の下ですね、まとめたら一つ加えて、それをまた説明しないといけないので、その妥当性ですね。
01:12:38	しなきゃいけないので紙できるだけシンプルな方がいいかと。
01:12:45	あります。
01:12:46	はい。
01:12:47	石谷 1、
01:12:49	すいません、日本原燃の方でございます日 1 人だけに関しても、衛藤基本地盤
01:12:58	等、
01:13:01	否定するのか、まとめるのかは一同、曾田仕上がりでまとめるっていうところはだけ納得したんです。
01:13:11	仕上がりでまとめて、基本地盤モデルを、例えば、
01:13:16	もつきますな。
01:13:20	ことにならないとその先の比較って、
01:13:25	企画の段階でまとめるって何かないのかなというふうには思っだしていうんですけども。
01:13:36	なんか、
01:13:38	規制庁ー。
01:13:41	QMS のプロセスで、今何をしているのかっていう、ちゃんと当てはめていって、
01:13:48	PDCA やつがあるわけだよね。今その計画だよね。そうですね。はい。
01:13:54	こういうふうにしましょう。これから実行していくわけですね。
01:13:58	です。それチェックって言って、結果を見るという、そしたらそこに、結果を見て、何か割と類似してるよねと。うん。その段階で、12 以降、
01:14:10	全部作るよりも、

01:14:13	これとこれ類似してるから、一緒にまとめてもいいんじゃないか、最初の計画にはなかったんですね、最初の計画に。
01:14:23	クローズアップしてやればいいんでしょうか。
01:14:25	ね。だから、計画の付け加えることになるだろうと今、
01:14:34	計画に付け加えるっていうその検討を集約できるんじゃないかっていう、そういう検討の計画を追加するっていうこと。
01:14:47	もう一つはね。
01:14:49	うん。
01:14:51	集約することで当初の目標
01:14:56	等はしないんで、話し合い計画を買う。
01:15:04	なんか、
01:15:07	全然ついてない。
01:15:09	MST
01:15:10	スパイダ
01:15:13	の下の方でございますすみません
01:15:16	計画に戻ると、いかんよねっていう話で来たじゃない。
01:15:26	そして、
01:15:31	新しい
01:15:33	にはなるんだけど、
01:15:42	ね。
01:15:47	リアクション。
01:15:54	がいいものができ上がっ
01:15:59	だけシリーズになってない。
01:16:08	言うそうだよ。
01:16:10	これは多分後ろにある。
01:16:34	1人だけでできるはずすみません。
01:16:37	やっぱりできないとか悪いとかじゃない。
01:16:40	施工の問題だよね。
01:16:44	今のやつやって、はい、ざっと見て、ここに戻るんじゃないかと、次の次には行くんですけど、この中身っていうのは、
01:16:52	P ワンプラスアルファですよ。言えないよね。はい。お話。
01:17:05	で
01:17:06	に従って、新しい前に繋がってね、もう 1、

01:17:11	実施するわけよ。はい。
01:17:15	そうやってやってきて最終的に、何かね。野本さんが言う最終、何らかモデルっていうのができ上がるんですよ。
01:17:24	すいません。いや、いえ、やっすいません私は気がします。だから今、この中で集約しようとか、そういうことを考えないと、これ最後まで走らせると。
01:17:35	お願いします。
01:17:37	ぐらいでスタートして、はい。
01:17:39	100人も
01:17:48	やって、
01:17:57	施工が元の施工がそうじゃない
01:18:01	もうそうなんです。
01:18:06	違う。
01:18:10	日本原燃の本村さん、今、
01:18:14	エリアで、
01:18:17	最後、
01:18:25	青井さんから、その中に出た時、
01:18:28	並べて、
01:18:29	いや、新しいケース。
01:18:42	グループの
01:18:44	一応条件
01:18:45	というものです。
01:18:48	大変わかりやすい。
01:18:51	大きく最近3請願。
01:18:56	んで、
01:18:57	これ、それぞれ斎木様でが同時に震度4、
01:19:03	考慮さすわけですよ。
01:19:07	進藤磯半島の関本でございますここに書いてありますよ。
01:19:12	Vsの、
01:19:14	李さん。
01:19:19	3、
01:19:30	チャンスというような、
01:19:33	関本

01:19:39	ここで反映する
01:19:54	了解。はい。はい、二本木仁尾先生かしこまりました。はい。
01:20:00	規制庁浜崎です。もう1点、先ほど
01:20:04	この資料は、だんだんとう格上げされて基本方針の方に近づいたよね。
01:20:10	今例えば今回、
01:20:12	説明の資料の中でも、同じレーガン下部層でも6tであったり、頑張っていた水であったりですね、予算速度であるという、やっぱり、
01:20:24	ね。
01:20:25	非常に数字が小さく、
01:20:27	これはもう、その1園1園1ね、直下の条件となれば、それは仕方ないことなんですけれども、
01:20:35	一方、許可のときに、例えばレーガンですと、NODはこうですよ、205ですよっていうのはもう9番とか、
01:20:45	で、
01:20:46	それは当然平均の物性値とってるから、
01:20:49	ただ、我々としては審査の中で、許可整合という観点があるんで、許可ではこうです、ここではこういう設定をして、それは、
01:21:00	こういう理由で、
01:21:02	下線をしています。
01:21:04	いうことをですね、いずれ説明しますので、その観点をちょっと忘れないようにしてもらって、
01:21:14	はい。当然設計
01:21:16	でございます。
01:21:18	実際に事業許可の方ではですねもっと広いエリアでまとめておりますので、そういうふうな観点、
01:21:27	そして、
01:21:31	はい、規制庁だけです。
01:21:34	だんだんと、
01:21:39	考えますので、思います。
01:21:42	以上です。

01:21:43	規制庁神谷さん、今の室さんの話は、許可では広く取ってますよっていうのを書くだけじゃなくて、そう、そうなんだけど、許可じゃ今ひどいですね。
01:21:55	節項にはこういったんですね。こういうふうに見ると整合してるんです。数字は、
01:22:01	全くいっちゃしないんだけど、こういうふうに見ると、安全をしますよっていう、いうところまで、
01:22:08	はい。
01:22:14	2人が整合とか、
01:22:16	してないといけないんじゃないかってなるかもしれない。
01:22:19	一般的に別に入力地震動が作ってない。
01:22:23	そのためのモデルで、
01:22:25	こうやったわけではないから、必ずしも別に来たところ何か都合よく説明つかなくても、
01:22:32	入力地震とういうようなやつっていうのは、この個別で今やる方針になって、
01:22:39	C、Dと評価の時は別の観点でもらってたりするからね。
01:22:44	やっぱそういう意味では、必ずしもその目的に応じて適切に設定できるな。
01:22:50	本当の意味での地道な整合みたいな、っていうところまで別に通ってるわけでは2人ともないと。
01:22:59	はい。
01:23:02	当然設計、
01:23:05	本当に、今年の1月に
01:23:11	事業、
01:23:14	木曽路
01:23:15	実構造速度構造と、今回、
01:23:22	平均みたいなもの
01:23:23	を比較したような、
01:23:25	ね。
01:23:30	水平成層で、
01:23:33	分析
01:23:38	前の、

01:23:39	情報ですね。
01:23:41	見ながら、
01:23:53	この人に関しては、私の方から以上、
01:24:00	九州電力の明石でございますこちら側からは申し訳ございません一点ちょっと確認させてください。
01:24:06	先ほど濱崎さんの方からご質問あったばらつきの取り扱いの話、先ほど大橋の方からの回答は、まさにちょっと先ほどの議論で先走ったような話になっちゃいましたけどまとめていく中で、
01:24:18	そのばらつきがここは一緒だよねそうじゃないよねとかそんな整理もしながらという話をしましたけども、多分
01:24:26	そういった整理はかなり、まさにさっきした話になってしまうとすると、まずはグループ単位で、
01:24:31	もうばらつきの整理になってくると思うんですけども、その際その濱崎さんにご質問いただいた課題認識というのは、そのグループの中で何かばらつきが大きい小さいそれを踏まえて何がしかのこの考察。
01:24:45	もうすべきだという課題認識なのか、もうちょっと手前、
01:24:52	何ですか、ばらつきの程度を見てみるというか、
01:24:55	何か要はちょっと、どういった課題認識でのご質問だったかなっていうのもちょっとお伺いできると。
01:25:02	規制庁です。
01:25:05	母集団を聞ければ、次の扱いの統計的に
01:25:10	整合とれた。
01:25:11	圧壊ができる。
01:25:13	今回それを小分けにしてるわけなんで、
01:25:16	ある部分、グループに関しては非常に資料が少ないっていう、ある意味ではそれがもう、
01:25:25	影響を与えてしまう。
01:25:27	ばらつきの大きさとして提供してしまう。
01:25:30	ことがありますので、それを
01:25:34	企画チームからですね、それを無視するのとかかですね、いろんな考えを持ってこないと、貢献する。
01:25:42	したグループでのばらつきの考え方という。
01:25:44	ちょっと難しくなる。

01:25:46	思いますんで、今の段階で、いや、磯貝全体平均。
01:25:51	で、
01:25:52	ばらつきを考慮しますとかですねいや、ここにでもある程度こうも十分ばらつきの評価ができるという母数をあげますというならばそれでいいと思う。
01:26:03	そこら辺の、
01:26:05	事前に見極めた上で、進めてもらわないといきなり全体でやりますと言われてもですね、安全、ここどうなのとかいう話になりますから、
01:26:16	ちょっとそういった順番を、
01:26:18	マルチとしての妥当性、
01:26:23	2グループで、それぞれの
01:26:25	データに求めてもらって評価しても問題ないです。
01:26:28	ならばそれを示してくれば、
01:26:30	ある意味、今出てる資料からもわからんでもないんですけどやっぱりグループごと、
01:26:38	の間ではですね、
01:26:42	そういった点も含めてですね、
01:26:44	グループ松木は交換直すっていうところ。
01:26:50	ある程度その見込みがある。
01:26:55	作業する中、
01:26:59	それを、
01:27:04	九州電力の明石、
01:27:05	有賀
01:27:07	こうやってグループ
01:27:10	がそのデータ SAMPSON が少なければ
01:27:14	端っこの方にいるやつの取り扱い。
01:27:19	解釈論
01:27:20	の信頼性と、あと、実はもうちょっと広く見てみるともうそれ、
01:27:26	今整理もよく
01:27:30	ちょっとストーリー署名、
01:27:32	説明できる。
01:27:52	で、
01:27:58	もう、



01:28:05	モデルと
01:28:09	判断根拠となって、
01:28:13	では、
01:28:15	の段階で説明をしてもらえればと。
01:28:24	それ、
01:28:25	ください。
01:28:27	14、
01:28:30	谷津四方。
01:28:32	集約していいのかみたいなことをする。
01:28:36	やってみないとわからない。
01:28:38	そういうところに集約って意味ややり方も、例えばね、
01:28:45	これぐらいあって、みんなにってるから言ってるって、どれでもいいやってってどれか1項、3、
01:28:53	三分の1で、
01:28:55	いうやり方と、三つ一緒だ。
01:28:59	全部。
01:29:01	もう1か2。
01:29:03	それでやりましょう。
01:29:09	エリア B8 種類あるのデータを全部使って再計算しましょうというやり方もあるので、
01:29:17	それだからそういうのばらつきとかそういうのも含めて、何が。
01:29:23	て言うとそれは何か車物理的根拠に基づいているわけだよね。
01:29:28	ていう。
01:29:30	エラーを選んで、データの的なエラーというかですね、その分はあるかもしれないよね。
01:29:37	もちろんサンプル取って試験した時の、エラーっていうのはあるからそんなの最初は陸しかないんだよね。うん。
01:29:45	でも平均とか何かできるってことは、結果的にそういうことなんじゃない。いえ、いえ、九州電力の明石です。多分何かイメージしてる。
01:30:00	もう明らかな一旦じゃない。
01:30:04	でさ、
01:30:10	もうそれ、
01:30:16	繋がりがあがる。

01:30:20	ちょっとそれ、答えを意識して作ってちゃいけないんですけども、
01:30:33	もう1回最低
01:30:37	な物理的にはあまり意味が
01:30:40	は、
01:30:42	出しちゃいけない。
01:30:43	結果論としては一緒なんだけど、
01:30:46	気をつけた、はい。
01:30:47	はい、わかりました。
01:30:49	今回の場合どっちとってもいいの。
01:30:53	何か1個選択するっていう
01:30:59	もう1回全部再計算というのも、
01:31:06	あそこはそういう結果になるのか。
01:31:16	わかるんだよ。
01:31:19	最初、
01:31:31	じゃ、徳田さん、説明できます。
01:31:34	はい。規制庁の竹田です。
01:31:37	どうぞネット関係表現のことで確認させていただきたいんですけど、
01:31:43	このページで言うと4押し48ページとかですかね。
01:31:48	中段のなお下、なお再処理施設のという書いている。
01:31:54	あたりから始まる場所なんですけど、速度構造を説明する時の表現としてインピーダンス比が大きいという表現があるんですけど、
01:32:03	似たような表現として、コントラストが大きいとか、そういったのも、何ヶ所か記載があるんですけど、これ、同じような意味だとは思うもののそれぞれどういうふうに、
01:32:14	意味を整理して使い分けてるか説明いただけるでしょうか。はい。日本原燃の長谷でございますまず、申し訳ございません。これはもう表記幽霊でございます
01:32:24	やはり今までの規制庁さんとの議論も踏まえましてもコントラストというふうに言葉をそろえた方がいいというふうに考えておりました、今使い分けの気持ちとしては特になくて言いたいことは、あくまで速度の上部層と下部層の落差によって増幅が大きくなったりしますので、
01:32:39	そういうところに着目していますという意味でございますので、あくまで速度のコントラストとかいう言葉で統一する。

01:32:47	しましては、
01:32:51	規制庁の竹田です。はい今岡さんがおっしゃっていただいた通りの認識だと思っていますので、インピーダンス比っていう表現を見直したくということで了解しました。
01:33:01	私からは、この資料についての確認は以上です。
01:33:05	今回はよろしければ、次の資料の確認に進みたいと思います。規制庁、今野コントラストが1フィーダー過ぎて、何か、
01:33:16	もう幾ら聞いて、
01:33:20	資料。
01:33:31	日本原電申し訳ございません。改め
01:33:34	さらに下がって、
01:33:38	はい、以上です。
01:33:46	規制庁だけです。それでは次の資料の確認をお願いします。次は非線形の方でしょうか。元の方から説明をお願いします。はい。日本原燃ございます。はい。今おっしゃっていただいた通り、岩盤部分の日、
01:34:00	完成に係る検討についての資料が次のご説明でございます。
01:34:06	で、この資料でございますけれどもこれも、
01:34:11	ヒアリングでいただきました。
01:34:17	ご説明差し上げたいと。
01:34:20	で、ですね。
01:34:22	まず、水崎まして、富井記者三瓶俊ページの3ページでございます
01:34:27	けれども、前回の部屋におきまして、その活動、
01:34:34	基本につきまして剛性低下により、
01:34:40	何に着目してどう判断したのかといったような
01:34:46	ぜひ
01:34:47	いうことをいただいて、
01:34:51	系統において何
01:34:57	誤差
01:35:01	言った年ページの21ページ。
01:35:04	ございますけれども、ここではですね、
01:35:11	十時14に関しまして、そのスペクトルが深くで音に若干差が見られることかといったような記載がこれ、書いているところでございますけれども、

01:35:23	ここをこのですね、
01:35:27	差があると
01:35:29	うん。
01:35:37	ここを、
01:35:41	スペック
01:35:44	この差異といったものに対しては基本
01:35:47	ほとんど合致して、
01:35:50	実際、
01:35:54	というようなところかというふうに考えてございます。
01:35:57	で、とですねその下、
01:36:00	基本小さいのでこれ
01:36:02	専決を敷いて、
01:36:06	ただこの差があるということをまねと。
01:36:09	で、この後、検討の時にですね後の検討で、基本地盤モデル新生基盤部 で比較できたらこの設計の扱いについて検討
01:36:18	こういう差があったよね。
01:36:20	もうちょっと広大申し送りにして、それを今年度に置きながら、比較の ときにこれがのみ
01:36:27	なかったあったかと、いうことを少し抜きながら検討していくのが、い るのかなというところここ
01:36:34	になっているというところ
01:36:36	これについてのご説明は以上でございます。
01:36:43	宇井規制庁竹田です。説明の方ありがとうございます。それでこの資料 につきまして規制庁側から確認等あればお願いします。
01:36:51	藤規制。
01:36:52	三瓶です。今説明のあった、よく拡大してみりゃちょびっと出てますよ ねっていうだけの話なんですけど。
01:37:02	暗黙にするっていうことですけど31ページとかのまとめと、
01:37:09	もう設計できますって宣言者であるんで、
01:37:13	直し漏れなのかなと思いつつ、どういう認識ですか。
01:37:18	日本原燃のみでございます。ちょっと先ほどもちらっと申し上げたんで すけれども、選定にしますというのが結論であるというのはまずこの
01:37:29	ほぼ石田というところで判断はしつつ、

01:37:32	だからですねこれ直し、
01:37:36	ご諮問に対しては、これはもう線形だと
01:37:39	ワーン言うのかなという意図でこれは書いています。
01:37:43	で、我々はそうでございますんで、違うのはどういうふうに見ていくんだってというのは、そこはちょっと違いがあって、
01:37:51	的な扱いの、
01:37:54	金戸知
01:37:54	という
01:37:59	規制庁。
01:38:01	どう、読み方としては 31 ページだと。
01:38:06	入力値新導入及ぼす影響が小さいですよってというのが理由になってますね。
01:38:13	で、それはさっきのところに書いてあること。
01:38:21	21 ページ。
01:38:22	根井。
01:38:24	若干の差が見られることから、考察。
01:38:28	ではないですよ。
01:38:31	ここでもう、そんなことはありつつも、小さいですって多分切らなきゃいけないと、そういう表現の方でございます。これがちょっと先ほどちょっと書きたい。
01:38:44	記載が矛盾して
01:38:50	確認はしないといけないと思うという認識で進めたいと。
01:38:55	お願いし、
01:38:58	大した話じゃないんで、この資料に関しては、
01:39:02	ゆくゆくは
01:39:04	今度、基本、地盤モデル等設計用地盤モデルの比較なんかもするんで、
01:39:12	スペクトル比較するときってどういう視点で
01:39:16	比較しますかっていうのは、まだ聞けてないんで、おいおいちゃんと聞けるかな、例えばそのどの周期帯とか、建屋の位置だけ見ておけばいいとか、
01:39:28	そうではないか、あとはその縦軸のやっぱり分けよう、どれぐらい出ていったらどうですか。
01:39:36	ちょっとでも出たらどうする。

01:39:39	非線形のこの資料で、そこ、しかも、ちょっと下で具合でそこまで話を広げるつもりは探さないんですけど、
01:39:49	いずれちゃんと、
01:39:52	比較したときの判断。
01:39:56	目線をそろえていただく。
01:39:58	よろしく。
01:39:59	この資料に関しては
01:40:03	何だろう、技術的に見れば、私たちじゃないっていうのは当然わかってきましたので、しっかり考えを変えて、そんなこんな結果、
01:40:14	もう、影響はないんだっていう結論なんで、その辺はしっかり書かれても、
01:40:20	と。
01:40:21	あとさっき、
01:40:22	冒頭言いましたけど、
01:40:25	岩盤の、
01:40:27	2009の話しかしなくて減衰はっていう、
01:40:30	その辺は、お化粧っていうんですかね、この資料。
01:40:35	直しは、
01:40:37	ますのでよろしくお願ひ
01:40:39	はい、姫野でございます。承知いたしました。
01:40:50	規制庁は、今お話が出ましたこの資料の位置付けは、岩盤の合成の。
01:40:57	の影響の話。
01:40:59	よくわかるのは、11ページのところです。
01:41:05	真ん中のポツのところに、減衰については、市内の取り組みで3%、多分ここしかないんですが、1ページ。
01:41:15	非常によらずっていうね。
01:41:20	きちんと減衰の扱いについてはご説明を、
01:41:23	うん。
01:41:25	はい。
01:41:28	ー原燃の長谷濱崎さんのおっしゃる通りこの11ページの真ん中のところで今回の設定を3%地域にしているというところですが、そうしている理由、剛性の低下に着目した検討だからという理由になるんですがそれをきちんと書いた上で、

01:41:41	今の12ページめくっていただいているところにまたというところで、その減衰のひずみ依存特性もちゃんとあるんだけど、それは岩盤の減衰のところで説明するというふうにはなっています。ただ、
01:41:51	これの、こういうふうになんですが、このキャッチボール施工あっちの資料を行ったりこっちの資料に行ったりというのもちょっとわかりにくいのでその辺の冒頭のご指摘いただいたときの整理の際にちゃんとこの辺の住所も綺麗にするようにしますので、
01:42:02	その辺トータルでちゃんとわかりやすく、
01:42:05	支店系の中での、その二つの
01:42:16	今言われた中、
01:42:27	神経情報
01:42:32	連携関係じゃなくて設計条件すなわち図28
01:42:40	はい。
01:42:43	そう。
01:42:44	出てくる
01:42:49	はい。
01:43:11	お話。
01:43:12	はい。
01:43:14	はい。
01:43:35	減免を加瀬です。
01:43:41	で、
01:43:42	はい。図に注釈等必要に応じて、はい。
01:43:50	伊勢さん。
01:43:53	これ
01:43:54	はい。
01:43:55	非線形。
01:43:57	いっぺんにSが、
01:44:00	もう、
01:44:01	その場合には、同じような、
01:44:04	検討して、
01:44:06	合成に関しての整形を考慮しなくていいというようなことを、
01:44:11	確認すると。

01:44:12	いうふうに理解しておけばよろしいですか。はい。日本原燃の長谷でございますちょっとすいません資料に書いたかちょっと記憶が定かでなかった、とりあえずちょっと結論を言いますと、1点目。
01:44:23	地盤のひずみ量についても確認をしております、同じ10のマイナス3乗オーダーということを確認してございます。ですので、このひずみ依存特性という収束物を求める上では、そんな大きな顕著な、この
01:44:35	これぐらいのサーバーになってたのがいきなり非線形のとんでもなく乖離するようなそういうような状況にはならないだろうというところは確認してございますので、そこの考察というのはむしろこの中に入れてもいいのかなと思います。
01:44:46	のでちょっとはいそこもちょっと念頭に置いておきたい。
01:44:50	はい。伊田支店長青柳さん、それ、大きなことでこの資料を持って行って家設備についても、こういう研究の扱いでってということ、この資料で、
01:45:00	妥当かというところなんで、
01:45:03	あの辺とこ、
01:45:06	は、日本原燃岡すべく、
01:45:09	また1点。
01:45:10	ような資料を作るというのが
01:45:12	柳井
01:45:33	規制庁加茂です。今減衰3%一定でやってやりましたですか。で、
01:45:40	物はだから表層岩盤、
01:45:43	基礎下、基盤、
01:45:46	青くまとめしたって、これ全部、
01:45:49	産廃ってやりました。
01:45:52	いや競争は、当然違う競争は、1船型そのもの、
01:45:58	競争は非線形。
01:46:00	練場
01:46:07	ね。
01:46:10	同じ3%。
01:46:20	そうなると、違いが出そうなのは、
01:46:24	最終的な基本地盤モデルとの違いですが、
01:46:28	H3%。



01:46:30	だって、3%でいいの。
01:46:33	3%ってこの評価しちゃっていいのっていうところを、
01:46:37	ちゃんと、目的に即して、こういう目的だから、
01:46:42	最終的なここで同定する件数とは違うんだけど、別にいいんですよ。
01:46:49	ていうところまで、減衰の条件について、
01:46:53	はい。日本原燃の間瀬でございますかしこまりました。今回の非線形化による剛性低下による影響を相対的に線形条件、
01:47:08	評価の設定にあたっての
01:47:18	と、この資料は、今、この岩盤部分。
01:47:23	のスコープだけを言っているのか。
01:47:26	この休暇をけばより下のところもう1点のかっていうと、実はどっち。
01:47:30	どっちでもいいんですけども、日本原燃の間瀬です。今はがん、真ん中の行、岩盤の部分だけのつもりでいます。
01:47:39	下の半分幻想 2009 を見ると、
01:47:42	上、
01:47:48	それ
01:47:49	資料で、ここの分
01:47:51	ではもう当然、前期でしょ。
01:47:58	んな。
01:48:00	整理してく。
01:48:12	私の、
01:48:15	ここで、
01:48:23	いわゆる市がもう、
01:48:26	奥さんね、で、
01:48:28	今、
01:48:29	3%だとか、いろいろ
01:48:31	設定しようとしている減衰っていうのは、類合わずに、
01:48:35	データ、
01:48:37	いう値をされて設定を考えているのか。
01:48:41	或いは、ひずみ依存の
01:48:44	曲線の中で、化ベンチを設けて、
01:48:50	下限値を設けてあるひずみを超えたら、この一番前に載ってるのか。
01:48:57	これは先方であるわけですね。

01:48:59	流されて、
01:49:01	これは先行例ないでしょう。
01:49:04	後半の方ありますよ。そうですね。当然世間。
01:49:10	ですが、今ですね、地盤地図ガンマ定期岩盤の非線形って言うてるのは、履歴減衰ですよ。で、今我々が減衰って言うてるやつは、逸散減衰で、
01:49:22	原参議院さんが3年債、
01:49:25	で、
01:49:26	浜崎さんが
01:49:31	駅の交点、それよりも0なんかでそこよりも下、下も
01:49:36	歪しか出ないんで、
01:49:38	基本的には、
01:49:40	が3%。
01:49:44	その接点はですね、必ず、鷹架層よりも下に、
01:49:49	だから、
01:49:50	その日は
01:49:57	ですね、もうそれがそれよりも下、下でした。
01:50:00	引き下げしたというか、で、
01:50:03	鷹架層自体はそれよりも大きなひずみが出ない状況になりますのは出ない、ひずみは出ないでしょう。
01:50:11	今野。
01:50:12	飽きちゃうんですけど、山本するのは、上期を多分一定にするっていうふうな入れ方をします。
01:50:21	その限りですねで、
01:50:31	これは
01:50:32	それは考えて、
01:50:35	いや、
01:50:36	はい。
01:50:39	下限値を、
01:50:42	履歴減衰の $1\gamma$ にぶつけるっていう
01:50:48	いずれ、現実の資料での説明っていうのと、今、例えば非定型のところで
01:50:57	これは仮にこれでやってるっていう、

01:50:59	非線形の場合にはそれで Wenchuan て
01:51:02	ちょっと
01:51:06	いや、ほっぽりです。
01:51:09	この施設だけですけど、泉浦ず一定と
01:51:12	ことを考えている。
01:51:14	理解。
01:51:16	今後杉下水の穴戸です。
01:51:20	ちょっと日本原燃の
01:51:38	で聞いた
01:51:46	と申し上げ
01:51:48	そんなにひずみ伸びないと。
01:51:52	ちょっと数字の
01:52:04	今、
01:52:06	向こうでやってる計算条件として今
01:52:17	今後、これは
01:52:22	建設。
01:52:31	を規制
01:52:40	そう。
01:52:50	表層は、
01:52:52	違うんですか。
01:52:58	その目的は、岩盤だけの出演形成を読みみたいから、
01:53:03	はい。この非線形の資料での検討の中でのやつはおっしゃる通り、岩盤の剛性低下の影響だけを、
01:53:13	表層も一定でやった。
01:53:15	表層につきましてはちょっと今日の資料だとすごくわかりにくいんですけども、やっぱり岩盤と違ってひずみによる影響というのは、これはもう無視できるわけがなかろうという
01:53:26	一番もう、
01:53:27	ところですよ。
01:53:33	違うのが、今日の
01:53:36	最初の資料だとモニターによって出てきたところは、
01:53:43	すっとは腑に落ちない。
01:53:59	減衰で、それが下限値。

01:54:04	だから今、それを 3% にしてる
01:54:06	それが、
01:54:14	それが下限値になるんで、
01:54:20	その好転が
01:54:22	1 のマイナス。
01:54:24	事情から、
01:54:26	それと、
01:54:39	もう、
01:54:40	もう原水では一番近江。
01:54:43	塩水は、
01:54:45	非線形性がありそうだという結論になる場合もある。
01:54:50	で、
01:55:00	これが、
01:55:01	比留間剛性に応じてひずみ量で、
01:55:09	きちんと
01:55:13	もしくは
01:55:37	片やこっちの非線形性、
01:55:41	一応見ない。
01:55:42	なったときにどう説明するのかなっていうのはもう勝手に、
01:55:49	何もデータを見ない状態を持ってるだけなので、いずれちゃん
01:55:56	原燃終わりました
01:55:58	説明。
01:56:11	はい。秋谷さん進め、
01:56:13	はい。規制庁の竹川です。
01:56:16	この人は 1 点だけ確認させていただきたいんですけど、この非線形の 影響に関しての説明としては入力地震動に与える影響という点で説明が なされているんですけど、
01:56:30	衛藤、この岩盤の物性値というのは建物のモデルを作るっていうセット になった時に時間がねえとして影響が出てくると思うんですけど、
01:56:41	建物のモデルを作るときに多いけれども、地盤ばねは線形を仮定した物 性値で A3、算定するという認識でまずよろしいでしょうか。はい。日本 原燃の
01:56:54	岩瀬

01:56:56	の線形でいいという、今回の結論
01:56:59	行けば、おっしゃる通りで地盤ばねにつきましても、はい。て基礎底面
01:57:04	ましては線形の物性値初期剛性ということになりますますがそれに基づく地盤もあります。
01:57:13	はい。規制庁の掛川です。尊敬を衛藤の弾性のままで策定するか非線形を考慮したもの、収束物性値で算定するかで、比べると当然収束物性で算定したものの方がバネが小さくなって音に与える影響とかも出てくると思うんですけど、
01:57:30	どう
01:57:32	バネに、
01:57:33	このバネを、うん。
01:57:35	真剣に品品不足分生で算定しなかった場合においても応答への影響が小さいかどうかというのは説明いただけるでしょうか。はい。日本原燃の加瀬でございます。これは最終的な
01:57:48	申請と申請モデルと基本モデルの設定すいません差の分析のところでの話になるとちょっと私は認識しているところでございますけれども、最終的には当然地盤物性のばらつきというのを見ますので、その中で当然その初期剛性も、例えばマイナス側、
01:58:05	のプラス、何か知らないな CIGMA みたいなところの物性値を見たときの、それなりのばねなんかもつけて計算をするわけでございますので、それにはさすがにこれはもう十分に包含されるような差しかない。
01:58:16	というような基礎底面のがんの
01:58:19	剛性低下状態でございますので、そういったところの考察を行うことで十分にその包含した説明ができるかなというふうにはちょっと考えているところでございます。まだちょっと資料化している考えたい。
01:58:29	そういう説明を考えています。
01:58:33	はい、規制庁の竹田です。わかりました。では今後ですねそういった点も含めて考察がされるということで理解しましたので、またそのときに説明を受ければと思います。
01:58:46	そう。はい。この資料について私からは以上です。
01:58:50	そうか、よろしければ。はい。すいません。規制庁菅です。もう、もしかしたら聞き引き伸ばしちゃうだけかもしれないんですけど。
01:58:58	線形から非線形がどっちでもいいよってなったときに、

01:59:03	どっちなんですか。
01:59:06	結構、普通は。
01:59:09	一般的標準的手法で作りますじゃないですか。それと言って、59001900。
01:59:16	はい。日本原燃の加瀬でございます。一般的、標準的な手法っていうところは、すいません今回につき
01:59:25	形を適切に、
01:59:27	評価するための手法として、
01:59:34	男性でいくべきか、自然
01:59:38	ちょっと
01:59:40	とするのか、別途
01:59:44	なので、それ
01:59:47	は
01:59:48	解析に負荷とか考えると、それじゃ成型使いたいんですけどっていうのはわかるんです。でもそれ書いてないと、
01:59:58	一般的な手法でやりますって言いつつあれなんで、設計なっちゃってるのっていうのがあるから、
02:00:05	一般的な手法とそのリーズナブルな方法っていうのは、ちゃんと比べた上で、同程度だからリリースまず採用できますっていうところですねそう。
02:00:27	上で、
02:00:34	はい。
02:00:35	神谷。
02:00:41	はい。規制庁竹田ですその他規制庁側から確認はございますでしょうか。
02:00:48	よろしければ、次の資料に住みたいと思います。次の資料は表層地盤の物性値にその資料になります。
02:00:57	それではこちらについて、原燃の方から説明をお願いします。
02:01:01	本件のことでございます。
02:01:09	が遠藤修正なんです。
02:01:13	資料は4月24日火塚。
02:01:16	に書いて、
02:01:17	他の資料と、

02:01:21	資料、
02:01:25	検討結果を示す
02:01:34	それでは、
02:01:36	ござい
02:01:38	とまずですね、この資料につきましても以前のヒアリングでいただきましたコメント踏まえまして、項目の追記修正を行ってきたものでございます。へ修正したと。
02:01:55	まず右田能登。
02:02:02	ここ、考え方
02:02:04	全体として、
02:02:07	考え、データに基づく、うん。
02:02:13	記載する。
02:02:16	範囲として、
02:02:17	仲田大津
02:02:19	問題
02:02:20	からですね。
02:02:23	4 ページのところでございますけれども、こちらはですねデータ拡充という、
02:02:30	ございまして梅本指導の施工管理状況についてのノーで類をしてございまして、
02:02:38	具体的にはですね管理基準について、参考に、
02:02:41	33 ページからおつけし、
02:02:43	ですけれども、ここ
02:02:48	を、
02:02:55	等をまとめたものと、いうことで、この
02:02:59	ですね (1) のところを、33 ページからでございますけれども、示しているところでございます。
02:03:06	ここではですね、
02:03:11	1 課の 35 ページのところの一覧表でその工事のですね、エリアごとの施工基準一覧というのを示し、
02:03:22	取り扱いはですね
02:03:24	36 ページのところ
02:03:27	対応するように使っております。

02:03:29	37 ページから
02:03:31	管理企業を記載してございまして、39 ページから実際のデータというところでお示しして、
02:03:38	言ったようなところ
02:03:40	は、新たについて、
02:03:46	東御産業医、
02:03:49	から上本志田と
02:03:51	転貸するは、
02:04:13	はい。
02:04:15	施行年度、
02:04:21	俺のだ
02:04:23	いうことで、記載してございまして少し
02:04:28	ページを、
02:04:35	今年、
02:04:40	松井
02:04:48	それから、
02:04:49	実査にはなって、
02:04:53	あの分
02:04:57	のところ
02:05:00	で、
02:05:02	企業を、この中で記載したと。
02:05:06	でございます
02:05:13	エリアそれから、29 ページで、この品質管理のフロアというところを今回大津。
02:05:26	は、
02:05:36	あとはそうですね。表層地盤につきましては、追記してるところとしまして、表 3 表、
02:05:50	あとすいません、右下の 73 あり、
02:05:56	そうですね、73 ページのところで、建物構築物費にある表層の配置だ水これ減給 39 円の
02:06:04	大平さんの花は、
02:06:06	今回追記してる。
02:06:07	というのがこれ追記事項でございます。



02:06:12	追記したところはい、ご説明以上でございます。
02:06:20	はい規制庁竹田ですありがとうございます。それではこの資料について規制庁が過去にあればお願いします。
02:06:32	鈴木さん別の透水性を位置付け、細井。
02:06:37	追記された箇所に平木の
02:06:44	ご説明のあったところっていうのは、介護指摘をした部分に対する多様な考えなのかなと。
02:06:52	大丈夫ですね。
02:06:53	というふうに思っているんですけども。
02:06:56	ちょっとこの資料4と言っても、なかなかその説明になっているのかどうか。
02:07:04	わからないところもありますので、ちょっと確認を一つ一つしたいと思います。まず一つ目はですね
02:07:10	ペイジーから説明されている部分。
02:07:13	施工管理状況あたりの説明を加えていただいて、
02:07:22	資料の作り方の問題もあるのかもしれないんですけども、
02:07:27	事業者が説明しているこの埋戻しとか全体の品質であり、平均発生でよいということを妥当性がですね、ちょっとこのページの説明で、
02:07:37	正直、
02:07:39	で、その施工も手順だとか、例えば、管理の方法だとか、
02:07:46	は、
02:07:49	7ページ。
02:07:50	ないと思いますけれども、
02:07:53	施行時期199年以前と、2000年以降に比べると、
02:07:58	例えばこの、
02:07:59	前回もちょっと、
02:08:02	したとこと重複しますけれども、品質管理の方法、或いは運転電圧の管理基準、
02:08:08	間違っているわけで、
02:08:10	これが限り、施工時期によって違う材料を使って違う事業主調べる品質になる。
02:08:17	印象受けたんですが、まず、
02:08:22	ページの説明だと、

02:08:41	すいません、2パラベーン、これは全部、
02:08:51	はい。
02:08:52	物作業に応じて、後に仮置きし水分調整ルート調整をして、
02:08:58	というような方法には施行して、
02:08:59	これはこの方法で、どうして均質なもので、
02:09:04	あり得るのかっていうのは、この説明だけだとわからないんです。
02:09:08	具体的にこういう報告だと。
02:09:11	そのときに、提出近づくようになってるっていうのがわかるような説明。
02:09:26	うん。いいですか。はい。衛藤日本原燃でございます。そうですね。ここの記載の、
02:09:34	血栓をどういうふうにするのかと言う古藤だと思うんですけども、それが2段構えの説明にはなってまして実際のもので、
02:09:47	右下の7ページ。
02:09:52	値段による管理、
02:09:55	他方、お会いしましょうございますけど
02:09:59	ちょっとあの管理、
02:10:00	データの取り方が変わって、
02:10:04	ここでメーカーになるようにちょっと記載して、
02:10:06	いうところでやり方一緒だということだけは、
02:10:10	書いて、
02:10:10	やり方一緒だったら、本当に岸さん。
02:10:13	今が残る
02:10:16	あれが、
02:10:18	ちょっと一つ、右田元のところ
02:10:21	年代別の
02:10:27	そのあと
02:10:30	からの
02:10:31	節
02:10:36	この位置図
02:10:38	の方の記載から
02:10:41	がみなして、
02:10:46	構成になって、

02:10:49	根井衛藤施工の方法だけで規制が言い切れるか。
02:10:56	ちょっと御説明
02:10:58	なっております。
02:11:01	お答えになってる自身がありませんか。すみません。
02:11:05	4 ページ。
02:11:07	はい。
02:11:09	説明。
02:11:15	いいですか。当然設計の
02:11:18	この辺は前回からですね、ご指摘を受けて、
02:11:21	ございまして、
02:11:22	実際に 35 ページ
02:11:26	1-1 の、
02:11:28	その裏にですね、その前
02:11:34	です。
02:11:45	しようとして書いてございますが、ここで禁止敷きならしとか転圧とかって いうふうなのが書いてありまして、
02:11:53	敷地の大きさによってですね転圧のブルをどういう
02:11:57	或いは、
02:12:03	他区同じ。
02:12:04	スペックですね、やってございます。で、前にかみさんの方からもご指 摘
02:12:12	ですね。
02:12:14	特性と、
02:12:16	ね。
02:12:22	青系がですね。
02:12:24	選挙
02:12:26	赤城
02:12:27	ね、そう
02:12:28	2000 年以降
02:12:32	ですね。
02:12:35	須永
02:12:36	丸井が、
02:12:41	そのまま品を使う

02:12:43	以降はですね、
02:12:45	六ヶ所層という
02:12:45	を使って、
02:12:50	見て、実際にはこれ、それが 100 分の 1 です。
02:12:54	%0.0 登録 4 という、細粒分含有率が 35%以下というふうなことで、砂、土質材料としてはですね砂というふうな性質のものをですね、
02:13:05	作って入れてございます。こういうものからしますとですね、
02:13:08	ほぼこの埋め締め固めのやり方と、これらの粒度調整からするとですね、ほぼ同じようなものができ、
02:13:17	に
02:13:21	我々、
02:13:26	多分、
02:13:27	ご説明の通り、
02:13:28	資料上は、
02:13:32	さはいで、まず何ガードロッカーに行く。
02:13:40	もう、
02:13:40	先ほど表さんも、
02:13:44	の方が同一であることめぐりしたとおっしゃったんですけど、
02:13:47	4 ページに戻っていただきます。
02:13:49	ページ目の河川費、
02:13:52	指導管理括弧締固め候補締固めされてる。
02:13:56	これ、99 年以上。
02:14:00	説明
02:14:02	で、方法は違うんだけど、
02:14:05	先ほど大村さんがおっしゃったのは多分、このページの下の方で下線が引いてる。
02:14:10	参考 1 に示す通りについて、締固めのみ。
02:14:15	剥き出しとか低圧を変えて、記述をしてるっていうこのあたりが、ずっと制約があって当然中でも変わっちゃうんだけど、でも仕上がりはほぼ同等になる。
02:14:30	できるだけ高品質に近づけるような努力はしていると。
02:14:34	いうことを多分言っていて、それをもうちょっと具体的にわかりまして欲しいなっていうのは、

02:14:39	一つ目の上、形でございます。
02:14:41	江藤氏、多分そのブロックした結果はどうなのっていう結果がまず、重要だろうなということで先ほど、
02:14:50	藤さんの方から流動分とか、ご説明があって、
02:14:57	ですけれども、リードどうこういうと、もう年度が違いにかかわらず公明、
02:15:02	同じという、
02:15:03	御説明で、それは何でなのかっていう、復興材料の調整の方は違うんだけど、もともと部材としてはほぼほぼ同じものを使っているんだろうなと想像は。
02:15:15	できるし、
02:15:17	ある程度粒度調整というのは、流動化といいますかね、系の大きさごとにある程度段階を受けましてストックしておいてそれを何体なんて何でまぜますみたいな、多分施工工法があるはずで、
02:15:29	それに沿っていくと、時期があっても、年ものとしては大体同じような、
02:15:38	ものになるんだよっていうことを、
02:15:40	想像力を働かせて文字がやっぱり入力調整を男性調整に入って、品質に結合とした品質っていうのは全然結びつかないので、
02:15:52	ちゃんとそこら辺具体的に説明していただきたい。
02:15:56	だと思います。はい。で、
02:15:59	すいません。
02:16:00	さっき出していただいたその結果が大事ということで、流路については、
02:16:08	あの、
02:16:09	仕上がりの品質はさっき野元さんの11ページと合わせ技でおっしゃったんですけど、実際にデータもあるわけで、
02:16:15	11ページに出ているようなチーズとかのデータ数、新たにデータ数で品質管理データがあって、
02:16:22	これの説明が後ろの方に、
02:16:25	ありました。
02:16:28	安東。
02:16:31	五日市さん。

02:16:33	はい、えっとですね。
02:16:38	はい、33 ページ
02:16:46	23 ページ。
02:16:49	容量が 37 ページから
02:16:52	仮記録に、そうすると 38 成長へと 39 ページ。
02:16:59	品質管理データがある。
02:17:02	もう、
02:17:03	39 ページは、上が 99 年前でしたが、2000 年以降で管理方法が違うので全く別のデータが出てくると。
02:17:12	ところ 0 の解釈に、それぞれの時期の中では、大体同等とみなせるでしょう。
02:17:20	ただ、時期の違い、管理基準の違いがあって、95 年度、2000 年以降直接は比較できない。
02:17:27	ということですよ。
02:17:29	その次に、なのでその間を埋めるものっていうのが、
02:17:33	40 ページ以降に出て、
02:17:37	創造、
02:17:39	しています。はい。具体的には 99 年以前で実は結構なボリュームを占めているはずの、施工ムアップの戻し工事、D という区間が、データがない。
02:17:51	39 ページは、
02:17:54	それも、梅津施行時期に違いを、間をつなぐものとして、
02:18:00	40 ページ以降に警備員さんとか経験救急データも追加しながら、幼児期の品質の
02:18:10	違いはこんなもんですよ、企画をしているのではないかなと推測を読み取ったんですけどそれまずその理解でいいですか。
02:18:17	はい。当然関野様でございます。石野さんがおっしゃられた通りでございます。それと VS の分布というものをですね、書かせていただいております。はい。はい、ありがとうございます。よろしいですか。
02:18:27	はい。その結果は、40 ページ下の、全部、
02:18:33	が出てくるので、まず品質管理データじゃなくていきなり N 値を持ち出してきたというところをやっぱり説明して、

02:18:41	そういうふうにするようにデータがない部分もあるし、あと業者、品質管理基準が違う業者様式を、
02:18:48	比べるとしたら、
02:18:50	転圧施工後に、前引き継ぎ、
02:18:53	共通の事業としては誘致が挙げられると、他に何かあるかもしれないんですけどそういったものを持ち出して、
02:19:01	ということなのかなと思います。それともう1点です。
02:19:05	当然設計のものでございます。この粒径をですね、参考1-6とのペアでですね、これ実は、液状化試験をしてるものです。
02:19:16	形が、
02:19:20	家をですね、測定して、
02:19:27	様。
02:19:31	あの分
02:19:35	ですね、その青系と、筧。
02:19:39	全体
02:19:45	ねえ。
02:19:46	硬さについ
02:19:47	ですね。
02:19:57	で今回、
02:19:57	以上の強度でしょうか。
02:20:01	地盤モデルに設定する断面、藤井或いは磯
02:20:05	の、もう物性値を時期や場所によって区別するべきなのか、しなくていいのかという、
02:20:12	説明。
02:20:14	その時に、
02:20:15	おそらく
02:20:17	神社とかPSに関連するものも変わりとして出る中、打ち出した
02:20:22	説明が必要ではない。
02:20:24	今、簡単に硬さおっしゃったんですけど、
02:20:31	基本的には硬さ、
02:20:34	実際には、
02:20:39	3、
02:20:40	ので、

02:20:44	示すような
02:20:47	基本
02:20:49	常に、
02:20:53	してれば、
02:20:54	同様ということで前回ですね 8
02:20:59	1 回私有共同ですね、比較させていただいてございますが、これ前の、
02:21:05	第 2-1-1-2 図でございますが、これも 1999 年以前とですね 2000 年以降で 3、
02:21:15	ですね。
02:21:23	A 市、
02:21:24	言うと、よくシートパイル、
02:21:27	いうふうなことで、
02:21:29	てしまうんですけども、
02:21:31	と。
02:21:32	ほぼ同じ。
02:21:37	スマート
02:21:42	ね。
02:21:49	のでこういう
02:21:58	今説明しようとしている中で、
02:22:01	直接 II それを評価して、
02:22:03	1 ページ。
02:22:05	うん。
02:22:06	管理
02:22:07	まで、
02:22:09	説明しようとしてるのはこのあたりのページで、
02:22:12	ただ直接 G0 とか、断層暴走せん断剛性に関連するようなものを直接測り
02:22:19	それにある程度
02:22:21	その整理、
02:22:28	理解、
02:22:29	そういった説明が全然ない。
02:22:32	この指標がどうなのか。



02:22:35	この図表を変えられた結果、何ができるのかって、
02:22:40	明確にさせていただく必要がこの資料上はあるんじゃないかなという。
02:22:52	はい。
02:22:57	で、
02:23:16	管理の方法とかだけ見ます。
02:23:19	違う。
02:23:20	ある意味しか見えない。
02:23:22	結果的には、
02:23:23	多分、
02:23:24	いずれも
02:23:25	同じばらつきの中に収まるように
02:23:28	これほんま品質っていうのは、
02:23:30	そんな感じもするんです。
02:23:32	ほぼ一定の品質の材料になって、
02:23:38	説明できてそれが時期とか
02:23:40	そういつて、
02:23:42	一定の傾向は、
02:23:45	ルールを見る必要
02:23:47	ますので、それが説明できるのかっていう。
02:23:51	そういう観点で、
02:23:56	具体的な情報です。
02:23:58	附属追加文書中に追加して、
02:24:01	ん。
02:24:02	あと、事業からもこういったことが読めるんだといったこともですね、 明確にさせていただいた方がいいかなと思いますので、そういった観点 で、
02:24:11	御説明の見直しをしていただければと。
02:24:15	はい。当然設計の前でございます。データ自体はもう、これ、あるもの全 部出てるんで、なかなかですね、追加というのは難しいんですけども、
02:24:25	記述の方はですね、他のこともちょっと調べながらですね、もう少し、
02:24:32	ちょっとした文章ですね、付けさせていただきたいと思います。
02:24:36	はい。
02:24:38	吉井お願いします。

02:24:41	ふうん。
02:24:44	行ってきたいんですけど、どっち 21 ページ以降かなと思います。こ こまでは、
02:24:51	よろしいですか。
02:24:57	すいません。9 ページ。
02:24:59	ページ以降が、また前回の会合でも検討しました。同時に事情とか、心 臓関係の、
02:25:10	説明済みですね。
02:25:12	まず、どういう目的でそれぞれを整理して、
02:25:18	自動ポンプになってくれと。
02:25:20	うん。
02:25:21	それをどういような仮定方法で処理をして、
02:25:24	られた各図の関係はどういったもの。
02:25:28	結論としてはどうなのかといったことを明確してくださいね。
02:25:33	介護で、
02:25:34	説明していたと思います。
02:25:36	で、9 ページ以降の説明をみても、
02:25:41	なかなかそれがちょっとメールにて、正直言って、
02:25:46	まず、
02:25:47	11 ページ以降ですね、会合でも指摘したルール通りに対応する。
02:25:54	説明があるんです。
02:25:56	うん。
02:25:57	うん。
02:26:00	ちょっと、
02:26:01	さっきちょっと資料の作り方としまして、例えば 11 ページの部分、
02:26:13	事務所の
02:26:14	説明とか考えを、
02:26:17	打ち立てていく。
02:26:19	文章中で、
02:26:20	たくさんの図表番号。
02:26:23	これ出しながら何か説明をされてるんですけど、
02:26:27	離れたページにある事業と行ったり来たりして、
02:26:31	説明を見て、

02:26:32	わかるな。違うよ。
02:26:34	うん。
02:26:35	うん。
02:26:36	図の方にもですね文章で書いてあるような、その分のところ、
02:26:43	これまず、資料の作り方だ形の、
02:26:47	言うと、
02:26:48	例えば文章ごとに対応する図表を、その文章のすぐ下のセルを全部、
02:26:57	ながら、
02:26:59	説明の内容の明確。
02:27:03	文章中目標が、
02:27:05	なるほど。
02:27:06	伝えております。
02:27:09	宮さん。
02:27:12	そういった作り方のスプールっていうのが、
02:27:17	違う。
02:27:19	利用者、
02:27:20	安くなるんじゃないかなと。
02:27:27	日本原燃野本でございます。わかりにくい、ちょっと保科手島と鳥羽今 おっしゃっていただいたようなところも踏まえて、
02:27:35	わかりやすい構成にちょっと見直したいというふうに思います。以上で ございます。
02:27:41	はい、お願いします。その上でですね、先ほど申し上げたように、
02:27:46	それぞれの図を整理した。
02:27:49	データとして、
02:27:51	か。
02:27:52	ここでは、こういったことなかったけれども、ここについてはちょっと、
02:27:57	しきれないんで、次はこういう確保します。
02:28:02	最終的にこれらから、
02:28:06	おそらく事業者の説明の目的としては、敷地全体として一律の
02:28:13	G0 と、Z、
02:28:16	パトローラーば T0 の関係。

02:28:20	設定したいんですけどっていうところに結びつくような説明を、それぞれの、
02:28:26	意識して説明をしていただければ
02:28:32	こういったところですね、先ほど述べましたけど、4ページの説明ですとか、
02:28:38	後ろの方、
02:28:39	34ページ。
02:28:41	同じように、
02:28:43	文章が一つ。
02:28:45	来てます。
02:28:46	そういった作り方と説明を意識して、
02:28:51	事業者の説明が理解しやすいような動き、
02:28:55	いただければ、
02:28:57	まず、
02:28:59	大丈夫ですか。
02:29:00	日本原燃のでございます承知いたしました。
02:29:09	あと品質という言葉が非常に出てくる
02:29:13	先ほどカラー、ちょっと、
02:29:17	品質を目指している。
02:29:19	C結果大体同じぐらいの幅に入ってきて、
02:29:23	それは時期を、
02:29:25	でも、
02:29:26	メールの傾向はない。だから全体。
02:29:29	概ね均質。
02:29:31	というのはわかりますけど、
02:29:34	品質のやっぱ
02:29:36	言い過ぎじゃないか。
02:29:37	して行ってここまで、
02:29:39	していただいた
02:29:40	データであって、その施工の方法ですとかの違いなんか、
02:29:46	もう、
02:29:47	質を、
02:29:48	目指した結果、

02:29:52	技術としては、
02:29:53	ばらつきの範囲の中に、
02:29:55	収まった。
02:29:57	そういった辺りが、
02:29:58	例えば感じかなという。
02:30:01	コメントがあります。相手が土地ですんで当然ながら、ぴったり融度がそろったり、一つの合成に集まったりといった品質差っていうのはなぜない。
02:30:12	どうぞ。
02:30:14	通すのを見てですね、適切な表現。
02:30:18	検討された方が、
02:30:20	受け入れやすい。
02:30:24	まず、そのあたりの運営ですから、あくまでこれは品質だと。
02:30:30	K-NET は取られている。
02:30:36	関野でございますが、
02:30:39	品質を目指した結果、ほぼばらつきの中に入ってるっていう。
02:30:44	本音でございます
02:30:46	後は、
02:30:47	それを設計
02:31:08	を、
02:31:10	普通になるようにこんなことあったこと。
02:31:15	一定のばらつき、
02:31:17	の範囲で、
02:31:19	施工ができて、平均、
02:31:23	見られる程度のばらつきの中に収まってるといいうそういうことがあったと思うんです。要するに皆さんがやりたいのは、
02:31:31	的な見方ができる程度の
02:31:34	レベル感はある、ということなんじゃないか。はい。
02:31:41	品質はここを説明したいのではなくて、
02:31:44	平均的にデータを取り扱ってもいい、いいレベルに、
02:31:50	の、
02:31:51	何室になってるといいう。
02:31:55	そういうことで、はい。

02:32:01	いらないうでいいよねそうなんだよ。
02:32:06	だから、
02:32:07	平均調べて、
02:32:09	言ってるわけじゃない。
02:32:12	はい。ありがとう。
02:32:18	この事業団社長のチーム長、門馬事務所の説明をする上での重要なのは多分時期は場所に、
02:32:25	もう同じでいいか。
02:32:27	池谷場所によって一定の、明らかに傾向があれば、これは分けなきゃいけないと思いますので、それを否定できるんだっていうところも明確にする必要があるんでしようなと思います。
02:32:37	そういった観点でも説明がない。
02:32:40	そうですしていただければ
02:32:43	表現でございます承知いたしました。
02:32:49	すいません。三つ名。
02:32:51	重篤者の件なんですけれども、
02:32:54	ここまででもしわかる。
02:32:58	あ、規制庁来ますよね。流動化処理で熊井だと、10、15 ページとか、
02:33:08	その施行年代の話ってこの、
02:33:12	赤い線と、
02:33:14	青い線が同じに見えますかどうか、っていうところですよ。ですから、
02:33:20	原燃は同じに見えて、同じに見えてるっていうか、これ両方とも黒でできるって思って。
02:33:28	はい。当然設計でございます。こういうふうに明確に分けるとですね、違って見えるんですけども、
02:33:33	規制庁ごめんなさい違ってみると、
02:33:38	そうです。
02:33:42	同じ
02:33:49	だから、はい。もう、
02:33:53	これが、
02:33:55	規制庁。
02:33:57	そうなのかな。

02:33:59	1003本だけ見て、
02:34:01	よし、クロネコっていう
02:34:05	ちなみにこれ、
02:34:08	どう苦労。
02:34:09	青と黒。
02:34:11	この地震動の単位、
02:34:13	みたいなところに換算すると、
02:34:15	どのぐらい違うんだらうって思うんですけど、何かわかってることもあります。
02:34:20	どのぐらい違うというか例えば、ここで今、
02:34:24	答弁席の
02:34:32	ね、してるんですけども、
02:34:34	この両側を挟んだもんでか、
02:34:38	完全相関で最大値と最小値で入れたところのプラスマイナスは手話のばらつきで全部、
02:34:45	評価ができてしまうので、設計段階で、そのばらつきまで考慮してやればですね。
02:34:51	の、深さ方向、
02:34:53	どう入れようかって言いますかそれはもう大体、
02:34:58	平均的に入れてやればですね。
02:35:00	そのあとの設計で、
02:35:03	ばらつきを考慮してやれば、包絡で、
02:35:06	いう
02:35:09	要は黒い線、
02:35:12	の中で、
02:35:13	この赤と青が説明つきます。
02:35:16	なんですね。はい。ちなみにそのとき、パパと会うっていうのは、赤と青のばらつきも含めて、黒のばらつきの中で、
02:35:26	説明つきますよ、が、
02:35:27	あと青はばらつきなしの標準ケースっていうことなんで、
02:35:34	いますが、
02:35:35	両側の破線からですね。
02:35:38	まず、文字、もし同じ確率分布で、

02:35:41	ばらつきを見たとしてもですね、この完全相関±ワンシグマにかなりえないですね。
02:35:50	ですからここを超えるのでデータのにはですね、それは $1.64\sigma$ とか $2\sigma$ になればですね、こっから出てるものあるんですけども、実際にはですね、地盤、ここの地盤は均質を目指して我々が作った。
02:36:05	地盤ですので、そういう中を通ってくる時には平均的な波になってしまう。
02:36:09	ていうふうな考えをしています。
02:36:11	そうすると、やはりもうこの中でしかですね、この中でっていうところもし、一番高いところであってそこですぐ同じばらつきを持ってたとしても、そこまでしか、
02:36:22	応答というのは出てこないっていうのが、申し訳ございませんちょっと。
02:36:27	今まであまりきちんとご説明はしてないんですけども、
02:36:31	例えば 25 ページのですね、
02:36:34	23 ページに持ってかれるシミュレーションの結果があるんですけども、
02:36:38	25 ページでね、25 ページに書いてございますけども、赤で書いてある平均平均に対してですね、表カードシミュレーションでですね、これワンシグマでばらつかせたとしてもですねこの
02:36:50	周辺に、ちょっとグレーなものが
02:36:54	ね、で、
02:36:58	ですね。
02:37:00	を入れた。
02:37:01	仮に、この $+\sigma$
02:37:04	G0 のばらつきを持った
02:37:06	ここ
02:37:08	ということはもう、
02:37:09	プラス、
02:37:15	してやれば、市平均でして、
02:37:21	そういう結果がですね、シミュレーション
02:37:29	うん。
02:37:32	熱量は伝わってくるんですけど、
02:37:35	また見ても、グレーが本当に、



02:37:38	青と青と緑の中に綺麗におさまってそういうもんかと思えるんですけど、
02:37:44	何かすぐになってないですか。
02:37:47	もうちょっとこう、
02:37:48	宇野さんの見えている世界を紹介してます。
02:37:52	するんですよ。
02:37:54	なんでさ、
02:37:55	2、
02:38:01	立ったまま、もういいじゃないって反省会の話でもあるし、
02:38:06	そもそも、こんな傾きなんて、
02:38:09	地震動レベルだと、もう数%。
02:38:12	ぐらいしか影響。
02:38:16	いう話であれば、そういう説明で、もう、
02:38:20	ちょっとあったら、
02:38:24	今一行。
02:38:25	同じに見えますね。
02:38:27	同じ立ち位置になってない。
02:38:38	決算。
02:38:48	たしましたほうがいいんじゃない。
02:38:55	足りない。
02:38:57	を取った位置がちょっと限られてるんですね。
02:39:02	なので、
02:39:09	別にこれ表層 20 メーター
02:39:12	とか、エレベーター別にね。
02:39:16	もうちょっとデータを拡充を、
02:39:19	して、そうすると、
02:39:22	傾きもクサビね。
02:39:25	やってる。
02:39:27	ちょっとね出るのか。
02:39:29	いろいろあるじゃないですか。
02:39:33	ていうのは、
02:39:35	重要だと思う。
02:39:38	さっき言ったように、

02:39:40	均質じゃないんだよね、品質っていう言い方まではいかなくて、
02:39:45	そののばらつきの中で、そのす。
02:39:50	3、4000 とったサンプルがたまたま
02:39:53	にいるから、
02:39:55	ていうだけだから、もしかしたらどっちか寄居みたいなのがあるかもしれないですよ。
02:40:01	もうちょっとね、サンプルを拾っていくことで、
02:40:04	相馬
02:40:07	解決できるかもしれ
02:40:10	たふやす。
02:40:13	が出てきてくるかもしれないんで、そんなの考え、
02:40:17	でも、
02:40:18	いいんじゃないのって。
02:40:23	寝てるのが立ってる。
02:40:32	そうですねインピーダンスからいうと、
02:40:57	時は、
02:40:58	重要じゃないんですが、
02:41:00	この田畑が重要な、
02:41:18	レターをふやすことによっても、
02:41:21	見えてくる
02:41:21	面白い。
02:41:26	データを語る。
02:41:32	多分この埋まってないところですから、埋まってないところ
02:41:41	の方が、
02:41:43	こういうところから、
02:41:55	データを取る。
02:41:57	なるほど。
02:42:04	使うと思って、
02:42:15	ていう気がしてるんだけど、
02:42:20	何をあげるけど、
02:42:21	今回、
02:42:23	今日の話、原水ですってね、ボーリングは、
02:42:27	ある程度期間、

02:42:29	では、社内を走ってますので、
02:42:31	近くにある、もしくはその場所、
02:42:34	どっちかという、そこは場所がいろいろありますけど、いただいたものですよ。はい。
02:42:41	浅いんで触れるんですけど、ヤードがあるかどうかっていうのは、
02:42:45	今回のデータが一部の地域ですので、少しデータの拡充というのを考えていきたいと思います。
02:42:56	は、
02:42:57	すいません九州電力の明石でございますちょっとだけ、口を挟ませていただきますと、実はこの件それちょっと降灰公開されてる情報もあるので、ちょっと知ってる人間に、
02:43:07	感触を聞いてみました。3人か4人だったと思うんですけど聞いてきたメンバー全員に一致してたのは、これで使い分けるのっていうのが、
02:43:19	一致した意見。
02:43:20	なので先ほど上出さんのお尋ねでいくと、方を蒲生同じに見えるっていうのは、皆一致した意見でした。とは言いながらやっぱりこうやっぱりデータが少ないよねっていう。
02:43:31	話も一致した意見としてあったので、木崎管理官おっしゃってた通りやっぱりデータを拡充してって、それで改めて眺めてみて整理をするとなるほどという、
02:43:41	ところも見えるかと思いますので、
02:43:44	ちょっとその取り組みはやるべきかなというふうには考えて、
02:43:47	はい。以上です。
02:43:51	はい。木瀬。
02:43:53	あとちょっと25ページのスペクトルの見方、もう1回教えて欲しいなって感じなんですけど。
02:44:01	えっとですね、当然、
02:44:04	この赤で、
02:44:06	書いてあるのがですね。
02:44:07	23ページの、
02:44:09	1と書いてある2-2-2-1-1と書いてある深度方向依存のランダムモデルで、これはですね、深さ方向に平均値を使って、
02:44:21	水平方向にワンシグマのばらつきを生んだ、

02:44:26	それをえっとですね振ったものを皆でストーリー。
02:44:30	15 ページとの関係では説明がつかない。うん。15 ページの下、
02:44:36	つけようと思ったのは、この例えばその黒の破線が今 15 ページに黒野長谷がございますね。
02:44:43	黒野長谷
02:44:47	になります。
02:44:49	モデルはですね。
02:44:50	+ $\sigma$ で深度方向に依存させた解析結果、
02:44:54	ですが、それがここで言うところの緑の線になるんですね。
02:44:59	緑の線。
02:45:01	はい。
02:45:03	で、
02:45:04	ここで同じような
02:45:06	ばらつきを持ってたとしてもですね、この
02:45:08	今我々が埋め戻し落としてやったものが、同じ
02:45:16	この平均値までしかない
02:45:19	それよりも飛び出すっていう。
02:45:21	で、もしこういう先ほどの図の 2-1-3-4 図で、この黒、黒の参考ですとか紅茶こそ出したり、何か
02:45:31	その水が飛び出して何か、
02:45:33	ですね。
02:45:34	それはこの
02:45:36	下線で書いてあるやつ、
02:45:41	完全相関の紙、与えて求めたものの中に含まれてたとしてもですねそういうもの。
02:45:47	大体もうさ、ばらつきを考えてやればその中に包絡されるっていう
02:45:51	ことにね。
02:45:52	はい。規制庁管です。まず、
02:45:54	25 ページの、赤、
02:45:58	緑、青か。はい。それぞれ 15 ページの黒い線で、平均したときですね、プラン平均平均とプラス 3 を、
02:46:08	小林儀間の担当、家族度はこんなもんですと、はい。
02:46:13	で、

02:46:15	そうなったときに、グレーの出どころを教えて欲しいというのが、先ほども、20、23ページの、
02:46:24	23ページの表層にですね、これも深さ方向依存で水平方向に、
02:46:31	ワンシグマで、
02:46:33	何でもばらつきを入れてるんですね。うん。
02:46:36	ランダムにばらつきを入れたとしてもですね、先ほどの25ページの赤の線にほぼ沿った形でしか値が出てこない。
02:46:45	だからばらついてたとしても、平均的な値に沿って出てくるんですね。
02:46:50	だからちょっと極端にしていますよ。
02:46:54	根井そうですね。それで、
02:46:58	の線で、
02:47:01	2-2-2-1 図の(1)と同じように、高井側でばらつかせた。
02:47:08	この青い
02:47:17	これ、
02:47:18	飛び出す飛び出さない。
02:47:27	しまう間とも、
02:47:30	そういうものがあつたとしてもですね含まれてしまう
02:47:33	規制庁。
02:47:34	私椎野理解が足りてないだけで、申し訳ない話なのかもしれないんですけど、
02:47:41	今聞いた感じで、15ページで言うと、
02:47:46	青井。
02:47:47	赤緑は、黒い線です。
02:47:50	グレーの線とか赤のハッチングっていうのは、この15ページ岩片とか、青ではないんだけどもうちょっと極端にし、これをしたとしても、こんなもんですっていうことですよ。その通り、その辺が、
02:48:05	15ページの表でプロットしてもらって、大体、
02:48:10	要はこれぐらい極端にしたやつなんです。それで、
02:48:15	言われるととりあえずデータの
02:48:17	だとしても私は見る
02:48:19	それ
02:48:23	まで、
02:48:26	と。

02:48:27	一生懸命、
02:48:43	後ろのページの方のスペック
02:48:47	概念。
02:48:48	そんなイメージのものなんで、
02:48:54	確かにそうなると思うのがわかってる人たちからすると、嘉門は同じようなもんなんでしょう、これでやってですね、所っていう世界なのかなっていう気もするので、
02:49:14	規制庁の竹田です。この人、25 ページの見方で一応確認なんですけど、ばらつきケース A-200 ってやるのは、200 ケースのパラメータ解析をしてそれを全部スペクトル重ね描いてるっていう理解で合ってるでしょうか。
02:49:27	当然設計ももともと、
02:49:33	このケース、モンテカルロでばらつかしたケースをやったけれど、それでも大体今こんな、大体そんな平均からばらつくものじゃないという結果がえられたということですよねそうです。はい。
02:49:48	はい。今できました。ありがとうございます。
02:50:05	衛藤。
02:50:08	資料の 27 ページ。
02:50:10	お願いします。
02:50:18	4 ページ以降説明を追加していただいて、
02:50:23	先ほど基本地盤モデルの資料の中で、
02:50:29	設定するに流動化する部分。
02:50:34	予算の説明と、
02:50:37	もうそこの方に進めてもらって、平均値を作ろうということ。
02:50:42	もう言ってるんだと思うんですが、
02:50:46	その平均値の一声っていうのは、
02:50:49	先ほどのお話だと、特に東側地盤。
02:50:55	24 とか、もう入力地震動の挿入地盤モデルにもそうそう地盤として、
02:51:02	この地盤物性、流動化処理で出てくる話。
02:51:07	ということで、
02:51:08	ちょっと
02:51:10	平均化というところですね。
02:51:14	掘り下げて確認。

02:51:15	はい。
02:51:16	あります。
02:51:17	27 ページ下の下線の、
02:51:21	2ヶ所ありますけども、
02:51:23	例えばセメント喧嘩量が 65 から 150 キロパリュエル程度と、玉川加治。
02:51:30	当然ながら秘密管理値もですね。
02:51:33	店にあって、3kg、3MPa 商談だけど一部、
02:51:40	0.2%の施設ではあります。
02:51:44	結構住居給与も 0.43%。
02:51:47	MPa ないんですよ。思います。
02:51:50	大きなスペースです。
02:51:52	ちょっと私はその感覚的なものに変えて、
02:51:56	ブロックセメントケミカルは品質管理に働いて、実際の強度の破断、
02:52:02	これは、
02:52:07	一般的抽象的なっすこういえるのかなと思うんです。
02:52:16	はい。当然設計の
02:52:18	ます。
02:52:21	大体次、普通ですね物質材料に、
02:52:25	セメント添加して、
02:52:27	大体固まり始めるなんていうぐらいが、ところで、
02:52:35	から、
02:52:38	このはなんですけども、
02:52:42	では
02:52:45	69 ページ。
02:52:46	書いてございますけども、
02:52:48	65 から 70 ですとか、
02:52:52	或いはその 85 から 95 ですとか、
02:52:57	大体ですね。
02:52:58	このぐらいの範囲で、
02:53:04	セメント量
02:53:05	を入れて終わると。
02:53:07	大体今回の流動化処理っていうやつは、

02:53:10	この程度 150kg パー立米程度で、
02:53:15	入れる。
02:53:19	ねえ。
02:53:21	1 で、
02:53:28	どうですか。
02:53:30	Vs が夜中企業で G0 が 300。
02:53:33	浅見町
02:53:36	債ですね。
02:53:38	これより、
02:53:40	高い、例えばその下へ
02:53:42	ですとか、改良
02:53:45	このぐらいのセメント量が
02:53:47	ですね。
02:53:48	開口一番の場合ですと大体 500 キロぐらい。
02:53:53	BS が、
02:53:55	620、
02:53:56	VS800 のですね改良地盤 B というやつについては、
02:54:02	大体、
02:54:04	セメント量
02:54:06	ということで、写メ
02:54:08	量からするとですね、第
02:54:14	土質材料が固め
02:54:16	っていうぐらいの、
02:54:17	セメント、
02:54:19	して、大体、
02:54:23	何ですかね、地盤材料としては、水平にこう打設できて、ものが固まりますよっていうふうな程度だと思う。
02:54:31	ですので、
02:54:32	ここで大体禁止という言い方を
02:54:43	うん。
02:54:48	藤。
02:54:54	改良で、
02:54:57	ものに比べると、



02:54:59	その差分を上げて、
02:55:01	気にする必要はないんですよという程度感は、
02:55:04	担当の方からです。
02:55:05	ありますよね。
02:55:07	今開いていただいて、69 ページのところを見ますと、
02:55:17	は、給油。
02:55:19	一軸強度の表示急流が2キロとか3とかってというのが大部分です。
02:55:26	一番下の埋め戻し工事義務。
02:55:29	真島。
02:55:33	融合力。
02:55:35	kN よ。
02:55:37	あと真ん中、今年、
02:55:40	6キロ以上。
02:55:43	でそれらで右から4列目に割合でしまう。
02:55:47	割合を見ますと、多分施工作業に占める割合は、
02:55:51	一番、
02:55:53	20%。
02:55:55	全体の2割以上明らかにこっきりと違う感じです。
02:56:00	設定してるんですね。
02:56:03	うん。
02:56:04	これだけ見ると、場所物性値とか、
02:56:08	そちらの方が自然じゃないか。
02:56:11	はい。
02:56:14	今のご説明だと、
02:56:17	対応みたいな展開もおっきいやつと比べたら、
02:56:20	流動化した時に比べてですね。
02:56:23	違って、無視して、
02:56:27	当然設計のものでございます。多分添加量によって若干は変わって、
02:56:33	ですけども、
02:56:35	この辺の展開を、のVsで、
02:56:37	比較的
02:56:40	ですね。
02:56:41	実際に仁木

02:56:43	2メガとか三名
02:56:45	を大体、
02:56:48	ですね。
02:56:49	で、今おっしゃられましたように、
02:56:53	なものの、
02:56:55	出て、実際にその平均点をですね、
02:57:02	72ページに書いてございます。
02:57:05	平均自治体もですね、今千野さんがおっしゃられたですね、この埋戻し井戸のF2ですとか、梅本紫藤のM1M、M2ですとか、
02:57:17	この辺で若干高い値にはなってるんですけども、
02:57:24	私の知ってる限りはこのぐらいの添加量ですと、
02:57:27	大体同じぐらいの速度構造なり、動的変形特性しか出ないんじゃないのかなっていうふうに思っててちょっとそれは思ってるだけで、ちょっと証明ができるんですけども、
02:57:39	ということでちょっとまとめさせていただいてるんです。
02:57:44	冬の実測値ですか。Vsの実績目的Vsの実測値はないですね。はい。はい。
02:57:54	そうなると今のご説明というと、
02:57:58	今、30ページからすると、新しいFの方を現場と当然ながら、ちょっと違うんだよね。
02:58:08	なんだけど、例えば、流動化処理を行っても、滝野先生添加量が出てるであれば、新しい機械を外して、
02:58:19	例えば移動3キロぐらいの給料を目指して作っても、実際の仕上がりとしては、この辺も2キロから20キロぐらい。
02:58:30	幅6キロも距離にした形も包含されるという説明があったら、確かにケース1がいいかなというですね。
02:58:44	ちょっとこの説明だけではない。
02:58:48	個別歩く26というところになります。
02:58:52	そういうところありました。
02:58:55	或いは
02:58:58	全体の20%といってもそれがそのいろんな場所に、
02:59:02	分散していてですね。

02:59:03	一つのまとまりを持ってないとかいうことであれば、それもしますけれども、おそらくこの別途Mって、
02:59:12	インターネット等の関係の学び、
02:59:17	そういう特性をね、
02:59:20	他の低いやつ。
02:59:25	うん。
02:59:26	はい。
02:59:27	それは、
02:59:31	当然設計、
02:59:33	今岸野さんのご指摘に対して
02:59:41	流動化処理に関してはですね。
02:59:44	検討させて、
02:59:49	そもそも平均でいこう。
02:59:52	感覚的な、
02:59:54	すみません、おっしゃったと。
02:59:59	来週、
03:00:03	水上、
03:00:05	設定値は違うけど先ほど言ったように、こちらも、
03:00:09	受けるだったっていうような実績を睨んで、
03:00:13	今お答えできなければですね、パーキング神戸のような平均でいくと思います。北田透生ってのは説明1。はい。同じく梅本純太議員。京都まで比較してるのになんで。
03:00:27	ちょうどね、G0が。
03:00:39	ま、
03:00:41	議論してるんですが、地盤の高さでその議論とか、
03:00:45	その幅、
03:00:47	明らかに
03:00:48	差はあるけど、
03:00:49	そのあと、
03:00:50	吸収されちゃうよっていうことになるかもしれない。
03:00:53	この辺ですね。
03:00:58	はい、わかりました。はい。
03:00:59	同じ県地了解。

03:01:05	流動化する。
03:01:08	まず規制庁コンビですけど、流動場所移動って、
03:01:12	ここの建屋の設計に使うんでしたっけ。
03:01:15	今はセットですとかこのG-13のところ、側壁に、
03:01:23	使うという。
03:01:25	はい。
03:01:27	はい。
03:01:28	国武丹です。
03:01:30	堂々と、あと、藤堂もそうですね、藤堂もあります。
03:01:36	それ並行。
03:01:37	する必要あるんですが、これ、
03:01:39	農道は7なものですんで、
03:01:43	そこの
03:01:47	限定されてしまいますね。
03:01:50	いや、使い道によってやりゃいいのか。
03:01:53	無理して、
03:02:01	あるC、
03:02:02	これは、でも、
03:02:05	首藤有夢頑張っても平均にしているのでなんだよ。
03:02:09	しますけど、何か技術的には、
03:02:13	特に流動化処理のぐらいの管理をしているようなものであれば、
03:02:19	そのまんま使ってもいい今日、
03:02:22	当然的なものでございます。
03:02:24	あと平均を使いたいと。
03:02:27	どうで、
03:02:30	堂々と、
03:02:32	全部
03:02:34	いつの、
03:02:37	使い分け
03:02:40	ですから、例えば
03:02:43	或いは、どう、
03:02:51	いや、やる、やるっつうかそういう
03:02:58	使い道に応じて、

03:03:01	気はします。ただ、埋戻し動との考え方の違いなんで、
03:03:05	あれっす。
03:03:06	質問。
03:03:08	おかしい。
03:03:10	設計する
03:03:12	適正平均
03:03:22	の実施設計に対し、
03:03:40	確認はございますでしょうか。
03:03:48	資料の1の方に、
03:03:51	3ページっていうことで、
03:03:58	説明を見直したと思って、御説明の下線部なんですけれども、
03:04:07	よくわかんないんですよ。なっちゃう。
03:04:10	この1年ぐらい、一般的な考え方の通り、設定するとわかるんですけど、
03:04:16	11一般的な考え方に基づいてやるかということも違うことを後半、
03:04:21	言っていて、人が違う、一般と違う考え方
03:04:26	もし、
03:04:31	素直に書いてある。
03:04:34	日本原燃の小野でございます。ここはですね以前のちょっとヒアリング でご確認いただいた時の会話も踏まえながらちょっと、
03:04:43	削減してみたところなんすけどその時の会話といいますかご確認いた だいて、ことは、今回表層の分析は一般的な考え方に基づくんですが、そ れとも、
03:04:56	違うやり方を使うんですかというを会話させていただきましたんで、そ こに対して我々は、
03:05:01	一般的な考え方に沿ってやりますと。
03:05:06	とびあ
03:05:07	構造部さん近傍に基づく分析に基づき、
03:05:10	そうなんだけども、この表層地盤
03:05:13	関するその近傍ということの定義が、この全体を、その照井さん、小関 使うというのが、絶対平均基地として使うということを意味するんであ るというようなところがわかるように、

03:05:26	記載したいという思いでなかなかちょっとわかりにくい文章になってしまったと。
03:05:31	いうところなのかなとは思う
03:05:34	近傍で取るって言いながら、広くたっていると言ってるところの間がちょっと抜けているんだと思う。
03:05:42	文言と思います。
03:05:45	今のご説明だと、
03:05:48	さっき、
03:05:50	広い平均値を出したっていうような、
03:05:53	うん。
03:05:55	うん。
03:05:56	本的な考え方って近傍で設定するんだよ。はい。
03:06:01	だけど、
03:06:02	原料が広いと。
03:06:04	広いところ、平均値をとるんだよ。
03:06:06	間抜けてるっておっしゃったんですけど、相田ってのは年々とかいう事情として産業運用面、
03:06:13	複数建物投資法人んところがあるんで、
03:06:18	これ多分一般とは違う事情があるんだっていうことを述べているように思ったんですが、
03:06:27	単純に、はい。
03:06:30	複数の建物等を同時に構築して後半戦と埋戻であるような、例年以外の一般の
03:06:38	場合に、
03:06:40	は、
03:06:41	この現年な設定の仕方っていうのが一般的になるんだ。
03:06:46	という形を考えてるんですか。日本原燃野元でございます。端的に申し上げるとおっしゃる考え方の通りだと。
03:06:55	ここはだから近傍のボリュームで、
03:07:02	後半、
03:07:07	一つ、
03:07:09	あるんであります。
03:07:13	なので、

03:07:19	わかりました。
03:07:26	考え方も、一般的なものとしてあり得る。
03:07:29	ことを言われているんだというプレートがわかりました。
03:07:35	じゃあ他の発電所とか、そうしてない。なぜっていうことに立ち返って、道路、他の発電所ってここで大規模に一斉に増築策して、一斉に同じように戻す。
03:07:46	ないという点では、これは原燃特有の
03:07:50	事情であって、発電所にはないんだけども、発電所、原子力発電所以外の大規模工事なんかを見ると、
03:07:58	そういう設定は一般的に行われてるんだっていう、
03:08:02	こと。
03:08:04	日本円でございます。私もこの分野のですね経験が
03:08:18	中田さん。
03:08:20	ただ、
03:08:21	1000、
03:08:24	1で施行。
03:08:25	ならばそして今の日本原燃のように、こういう分析を設定せねばならんと、ニーズがあったならばそれは組織で一斉にやるだろうねと。
03:08:36	ものを安全補佐に教えていただいたというところで考え方としておかしくないよねということはよくおっしゃってたんだけども、
03:08:45	何か
03:08:56	柔軟に我々は
03:08:58	形で申し上げて、
03:09:08	はい。おそらく、
03:09:11	一般的、どこまで、どこまで引っ張ってきているかというところもあるかと思うんですけども、こういうような、
03:09:17	条件、状況に置かれた議員設計者としては、誰もがこういう効果を取るだろう。はい。
03:09:24	いう意味での一般にかなと思ってしまうので、
03:09:29	それともそういう趣旨ということをもう少し明確にさせていただいて、今現在の考え方としてはこうですっていうところがね。
03:09:38	はい、日本原燃のでございますはい、承知いたしました。
03:09:44	はい。

03:09:52	その他規制庁から確認はございますでしょうか。
03:09:58	同意よろしいでしょうか。
03:10:00	それでは本日予定していた資料の確認は以上となりますので、振り返りの方に移管したいと思います。はい。
03:10:11	あのボーリング
03:10:12	データの、
03:10:15	今日のヒアリング、直接は関係ない。
03:10:18	減衰のあたりを確定するため、
03:10:21	今部数、表層のやつも少し足りないという話を、我々、
03:10:28	減衰のところはそのある値を、数字の辺りを確定するためにおるんで、堀田から新しいデータを超えたところは数字は変わらない、変わらないというか、
03:10:38	保管するだけなんですけども、今回の表層の場合は新しい点プロットができています。
03:10:43	するとそれぞれごとにまた傾きが変わってそれが新しい傾きだとなると、こう、
03:10:50	答えが出るまで、
03:10:52	固まらないことになるので、我々目指してるところは今我々黒田黒野、今野小黑が正しいというその妥当性を示すために追加データと当然違う答えが出てくれば、
03:11:03	違う答えには、なお、なお、直さなければいけないんですけども、そういうリスク込みで我々のリスクの中でやらせていただき、
03:11:11	いう判断でよろしいか。
03:11:18	何も規制庁紙何を、何をやらせて、
03:11:24	鳥羽ボーリングが増えたからってまたそれを、新しい方新しい方の競争の平均を出すわけじゃありませんよ、もうそれはそちらの戦略次第なんで、
03:11:35	あるボーリング
03:11:37	掘ったら全部、
03:11:38	出ないのでそんな決まると思います。同じです。
03:11:42	技術的。
03:11:48	次、8月までに我々の
03:11:51	モデルのですね周辺をきちんと



03:11:54	のある
03:11:54	こういう形でやりたいということ、
03:11:59	ありがたい評価、はい。
03:12:07	データを
03:12:10	リスクを見て、先に地震情報、
03:12:15	狩野地震動作って、それで次のステップに進ませて欲しいという話がありますと、
03:12:24	ということなんですよ。その中で、減衰と、そこでちょっと違ってるのが、
03:12:30	この減衰データは何かね。
03:12:33	ターゲット見通しを、
03:12:36	確定させる。
03:12:38	確定させるんですよ。いう中で、競争の
03:12:45	同じ扱いなんですよ、って言うんでしょう。
03:12:49	変わらない。
03:12:50	話をね。いや当然リスクになったら、そのDたによっては、4号仮定した。
03:12:59	部分に、それは全部違うって言えば、それはやり直してもらっていいのは、隙間とってるので、減衰の表層の、
03:13:11	データプロット話も、
03:13:13	一緒ですね。はい。わかりました。
03:13:17	ていうことなんじゃないかなと思うんですけども。そうですね。大丈夫。
03:13:21	はい。今からそれで、
03:13:23	これから我々が設定する
03:13:26	或いは補強もしくは提供する位置付けのものとして扱いたいと、いうことを申し上げた。
03:13:34	なしの
03:13:36	そろそ
03:13:37	今回のように、
03:13:40	深度依存性の方、
03:13:47	おせちを出すよう、

03:13:49	使おうと思って、徒歩サンプリングして、試験したわけではないんだよね。多分これ瀬古情報を、
03:14:00	状況が、
03:14:02	一定程度の均質性があることを、土佐さんとリンクしてとっただけなんじゃないと思う。
03:14:09	それを今回みたいな、流用しただけなんですよ。
03:14:27	最初
03:14:36	違う。
03:14:40	今回の
03:14:43	浅沼先生を、
03:14:44	入力地震
03:14:47	ために、しっかりして、
03:14:50	しっかりしたものとして、要すれば多くて、
03:14:54	目的が少し違うんじゃない。
03:14:57	館じゃないと。
03:15:00	だから、
03:15:01	今でいうね、要は平均的キーだということを証明するためのデータの見方とすると、どれでもいいやみたいにすると、
03:15:13	ある程度やっぱりちゃんとした子は見て、しっかり、
03:15:18	それを目的として、
03:15:21	精密にデータ取っていくっていうのは、ちょっと俺が違ってもいいんじゃないかなあと思ったんだけど、そうじゃないんだったら言えないんですけど。
03:15:31	そうそうです。
03:15:35	あの言い間違えました。
03:15:39	はい。
03:15:51	佐久間上出。
03:15:54	大丈夫。
03:16:06	読み、
03:16:10	というのを、
03:16:16	というのが追加。
03:16:18	ポーリングの目的。
03:16:21	かなと思ったときは間違ってたら、

03:16:24	何かポーリングの、
03:16:26	目的をちゃんと
03:16:29	して、
03:16:45	間違いで、
03:16:51	この部分、
03:16:53	例えば、
03:16:55	いいの。
03:17:01	九州電力の明石でございます。ちょっと誤解を恐れずに言いますと、データが出てきて、ありやないっていう、たが出てくることもあるんですけど、
03:17:11	何であれが出たのってそういうやり方とり方するからだよ、こういうデータが欲しいんだからこう取らないと、だからそこはちょっともういっぺんデータをとり直さなきゃとかそういうことはもう十分あるわけで。
03:17:22	ちゃん、山根目的に合致したとり取り方として、
03:17:25	あと、そのデータの解釈としてもな。
03:17:29	整理をしていくと、それで行く先、できれば我々が目的とするデータその他
03:17:35	いいとは思うんですけども、
03:17:44	品物を使う。
03:17:46	何かやると。
03:17:47	とんでもないので、
03:17:57	チェックと、
03:18:00	入ってくるはずなんだよね。
03:18:02	そうです。彼がとると。
03:18:05	でしょ。そうです。
03:18:18	だり程度+なんだけど、
03:18:35	というふうに、これは、
03:18:37	持ってた。
03:18:40	正しい食べて、はい、ありがとうございます。
03:18:45	はい。すいませんですどっちが入りますので
03:18:49	振り返りのスパンを十分、
03:18:52	ちょっと 15 分まで見てると、
03:18:57	最後見ていただいて、

03:18:59	失礼しました。
03:19:01	いや、やっぱり足りないだとか、はい。
03:19:06	すいません十分いただけたらと思い、
03:19:10	はい。規制庁の竹田です。それで今 16 時 52 分ですので、17 時 2 分ということでもよろしいでしょうか。
03:19:20	はい。それ、
03:19:24	はい。17 時 2 分に再開しますので、6 ページをお願いします。
00:00:00	期しますよ今回しました。
00:00:04	規制庁だけです。それでは再開いたします。それでは日本原燃の方から、本日の振り返りをお願いいたします。
00:00:15	はい。振り返り、今挿入させていただいております。
00:00:19	それでは本日振り返りでございます。まず共通といいますか全資料に跨る話としての、を含めてございますけれどもまず非線形性としては G0231023 と、
00:00:34	駅番場の両方が関係するということなので、この資料のタイトルを整合をとるということとそれから内容対応それから広井さん 4 使い方書く後の説明 1 に応じてこれ修正して整理し直すと。
00:00:48	いうことでいただいております。2 番目資料内に資料館の考え方の整合用語統一ということで、この基本モデルに愛を考慮しない建物についても表層には考慮することの考え方に関する、
00:01:00	あれですとか、それからデータセットの定義、コントラストインピーダンス比の統一、それから応答スペクトル、応答スペクトルの比較の際に参照している館野保有地の算定条件について、
00:01:11	注記については追加といったところがございます。3 番目に最終的に設計に用いる観点で入力地震動の比較にあたっては、そのときのばらつきの設定の考え方も自由になるということで今後説明を行うことというのを込めていただいております。
00:01:27	A と 2 番物性値の表としての、を表し方については地盤の新制度の基本方針に示されるようなわかりやすい記載を検討ということをいただいております。
00:01:37	それから最後にありました追加ポーリング
00:01:40	ではその目的を明確にした上で実施することと、いうことでございます。

00:01:44	で、各資料のそれぞれに対しての※でございますけども、一番の基本地盤モデル設定についてに対しての振り返りでございます。6 番目、
00:01:55	6 ページ一番モデルの設定パラメーターについては表層地盤、それからちょっと面から解放基盤の岩盤解放基盤以深と
00:02:04	のそれぞれについて、音声合成っていうか血液ガスこれ 3×3 のお話をいただいたものでございますけども、このマトリックスの中から最終的に四つの因子について、
00:02:14	検討を実施することの流れをわかるように、記載することといただいております。
00:02:20	それから 7 番目岩盤及び表層地盤が一般的標準的な分析の設定方法について、尺における記載を踏まえて原燃都市一般的より目標として 1%PS 検査を用いることとした利用を、
00:02:32	説明することと、一ついただいております。
00:02:35	次に一般的標準的や非線形性の起こる方取り入れた上で基本モデルの設定にあたって線形条件とするを選択肢を見込んだ検討を実施していることについて、その理由を記載することか。
00:02:47	山添。
00:02:48	9 番目 Z 授業における表層地盤における、概評ビブスエリア設定につきまして建屋周辺の流動化処理だと大山の分布状況を踏まえた根拠を示した上で、本日示しておりませんが設定を考えた。
00:03:03	ということでコメントとして、
00:03:06	次に、岩盤部分の物性値を設定でございます。10 番目、PS 検層がない施設への適用についての確認につきましては、第 1 回の読みと同様の考え方により、まずは建屋許可の実測確認して定性的な観点での、
00:03:21	確認を行うこと。その上で定量的な説明が必要であれば、2 番のこういう周期を確認することとした理由を示した上で検討結果を示すことということで、本日の議論までこういう形で、を修正したいというふうに考えて、
00:03:35	11 番目、各グループにおいて、
00:03:38	設計者施工含めまして、許可整合の観点から各会社整合性に関する考察を追加する。
00:03:45	いうのをいただいております。

00:03:47	次のページでございまして、岩盤部分の非線形性に係る検討についてでございまして。12 番目、31 ページ目のところ、全体的な結論と Z 及び 24 における応答比較結果を踏まえた結論の記載について 1005 を図ること。
00:04:04	23 番目、11 ページ目のところですが、本資料の検討における岩盤部分の減衰定数を周波数一律の 3% で設定する考え方について、岩盤の
00:04:15	剛性の非線形性に着目した評価目的に照らしての考え方やることを示すとともに基本今までにおいて調査結果に基づき設定する、月次をすとの位置付けの違いを明確にすること。
00:04:31	14 番目 2.2Ss における岩盤の剛性の非線形性に関する考察もこの中で追加ということでございます。
00:04:38	15 番で、地盤剛性を選定条件また非線形条件とすることによる、底面地盤ばねの剛性の影響についても考察を追加すると。
00:04:49	ということでございます。
00:04:50	次、評価 2 番の関委員。
00:04:53	等に関する検査についての振り返りでございます。16 番目、4 ページ目埋め戻しの禁止線妥当性について、或いは方法を踏まえて粒度分布等の結果から同等であること。
00:05:05	及び人材の相関がわかるような、説明することということでございます。17 番目全体構成として、本やつの引用がわかるんでこれわかりやすくするでしょ。
00:05:16	ということでございます。18 番目、均質性の説明として均質であると、いうことの説明ではないんだということ、技術を目指した結果一点張りの触っていると言ったようなことがきちんとわかるように、明確に記載すること。
00:05:30	ということと、
00:05:31	事前の年代別頻度依存の適用性についてデータサンプルの追加も含め、検討することということで、記載してございます。
00:05:40	次 19 番目、15 ページの事前の年代別のばらつきと、25 ページのスペクトル図モンテカルロのやつですね。その関係性が分かるかに説明を追加する。
00:05:52	今田でございます。

00:05:53	20 番目 27 ページの流動化処理の V 層の設定についてすべて添加量に幅があることを踏まえて、Z24 及び道路等における設定値について、平均値を用いるか個別に設定するか、これも再度整理させていただくということになってございます。
00:06:08	最後に 11 番目ここだけすみません②は、有賀丸がちょっとつけられなかったんだと思うんですけども、3 ページ目の元の表層を物性の設定の考え方が一般的な考え方やという主張について説明を確認すること。
00:06:22	以上でございます。
00:06:28	規制庁武井です。ありがとうございます。これまでの説明について規制庁側からコメントはございますでしょうか。
00:06:38	全面時価。
00:06:50	後、場所はすいません 15 番映してもらっていいですか。
00:07:03	はい。わかりました
00:07:07	いや、
00:07:09	口頭影響テーマだけじゃないんですけども、ここでは底面ないし青時間話だけしているということですね。はい。
00:07:19	はい。
00:07:22	矢部遅くメンバーの話。
00:07:25	なんていうのかな。
00:07:27	はい。
00:07:29	基本
00:07:32	メンバーで代表させるという
00:07:36	機構がこれは、
00:07:37	規制庁ですか。あくまでも番場清家、防災都市連携についての影響の話ということで、お願いします。はい。はい。
00:07:51	どっ規制庁紙です。一応これを踏まえて、明日ももと進めことのヒアリング、
00:07:58	D 層、
00:08:00	31 日に耐震建物 08 の形でうまく
00:08:15	なぜ、今 5 でできてなく、
00:08:18	お願いします。
00:08:20	ちょっと開いて、
00:08:23	何でやれない。

00:08:31	すいません
00:08:33	一番上を抽出しても、
00:09:13	じゃあ竹尾さん、閉めてください。
00:09:18	はい。規制庁竹田です。衛藤大園が規制庁から確認ございますでしょうか。
00:09:25	はい。
00:09:26	藤ではないようでしたら本日のヒアリングはこれで終了とさせていただきます。お疲れ様でした。
00:09:31	ありがとうございました。



